

# 2019 年長崎県感染症発生動向調査年報

2020 年 10 月

長崎県感染症情報センター  
(長崎県環境保健研究センター)

# 目 次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
1	感染症発生動向調査事業	2
2	対象感染症	2
(1)	全数把握の対象感染症	2
(2)	定点把握の対象感染症（五類感染症）	4
3	オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
4	定点医療機関数	4
5	感染症情報の提供	5
6	報告週対応表（2019年）	5
7	感染症発生動向調査事業に係る関連法規の主な改正	6
II	感染症発生動向調査結果	7
1	全数把握の対象感染症	8
(1)	一類感染症	8
(2)	二類感染症	8
(3)	三類感染症	11
(4)	四類感染症	15
(5)	五類感染症	20
	2019年感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県	40
2	定点把握の対象感染症	43
(1)	インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	43
(2)	RSウイルス感染症	44
(3)	咽頭結膜熱	45
(4)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46

(5)	感染性胃腸炎	47
(6)	水痘	48
(7)	手足口病	49
(8)	伝染性紅斑	50
(9)	突発性発しん	51
(10)	ヘルパンギーナ	52
(11)	流行性耳下腺炎	53
(12)	急性出血性結膜炎	54
(13)	流行性角結膜炎	55
(14)	細菌性髄膜炎	56
(15)	無菌性髄膜炎	57
(16)	マイコプラズマ肺炎	58
(17)	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	59
(18)	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	60
3	STD 定点報告の対象感染症	61
(1)	性器クラミジア感染症	61
(2)	性器ヘルペスウイルス感染症	62
(3)	尖圭コンジローマ	63
(4)	淋菌感染症	64
4	基幹定点報告の対象感染症	65
(1)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	65
(2)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	66
(3)	薬剤耐性緑膿菌感染症	67
	2019年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県	68
	2019年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 定点当たり患者報告数 長崎県	70

2019年感染症月報推移表 患者報告数 長崎県 .....	72
2019年感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県.....	72
III 医療機関病原菌検出情報 .....	73
医療機関病原菌検出情報（月報及び年報） .....	74
病原菌検出状況報告書 .....	75

# I 感染症発生動向調査事業の概要

## 1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成11年4月1日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第12条～16条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成11年3月19日健医発第458号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成31年4月1日に一部改正）が定められている。

本調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の感染症指定届出機関（定点医療機関）から毎週又は毎月、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告をおこない、国の集計を経て還元された情報を用いて収集・分析した結果を長崎県医療政策課、政令市保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五類感染症（ 〃 ）	7日以内 （侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん、麻しんは「直ちに」）	〃
指定感染症（ 〃 ）	直ちに	〃
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
〃 インフルエンザ	〃	〃
〃 眼科	〃	〃
〃 STD	月単位	〃
〃 基幹	週及び月単位	〃

## 2 対象感染症

### (1) 全数把握の対象感染症

#### ①一類感染症

- (1) エボラ出血熱、(2) クリミア・コンゴ出血熱、(3) 痘そう、(4) 南米出血熱、(5) ペスト、(6) マールブルグ病、(7) ラッサ熱

## ②二類感染症

(8) 急性灰白髄炎、(9) 結核、(10) ジフテリア、(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）、(12) 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）、(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）、(14) 鳥インフルエンザ（H7N9）

## ③三類感染症

(15) コレラ、(16) 細菌性赤痢、(17) 腸管出血性大腸菌感染症、(18) 腸チフス、(19) パラチフス

## ④四類感染症

(20) E型肝炎、(21) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）、(22) A型肝炎、(23) エキノコックス症、(24) 黄熱、(25) オウム病、(26) オムスク出血熱、(27) 回帰熱、(28) キャサヌル森林病、(29) Q熱、(30) 狂犬病、(31) コクシジオイデス症、(32) サル痘、(33) ジカウイルス感染症、(34) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。）、(35) 腎症候性出血熱、(36) 西部ウマ脳炎、(37) ダニ媒介脳炎、(38) 炭疽、(39) チクングニア熱、(40) つつが虫病、(41) デング熱、(42) 東部ウマ脳炎、(43) 鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く。）、(44) ニパウイルス感染症、(45) 日本紅斑熱、(46) 日本脳炎、(47) ハンタウイルス肺症候群、(48) Bウイルス病、(49) 鼻疽、(50) ブルセラ症、(51) ベネズエラウマ脳炎、(52) ヘンドラウイルス感染症、(53) 発しんチフス、(54) ボツリヌス症、(55) マラリア、(56) 野兎病、(57) ライム病、(58) リッサウイルス感染症、(59) リフトバレー熱、(60) 類鼻疽、(61) レジオネラ症、(62) レプトスピラ症、(63) ロッキー山紅斑熱

## ⑤五類感染症（全数）

(64) アメーバ赤痢、(65) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）、(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、(67) 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）、(68) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）、(69) クリプトスポリジウム症、(70) クロイツフェルト・ヤコブ病、(71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(72) 後天性免疫不全症候群、(73) ジアルジア症、(74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症、(75) 侵襲性髄膜炎菌感染症、(76) 侵襲性肺炎球菌感染症、(77) 水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）、(78) 先天性風しん症候群、(79) 梅毒、(80) 播種性クリプトコックス症、(81) 破傷風、(82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(84) 百日咳、(85) 風しん、(86) 麻しん、(87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

## ⑥新型インフルエンザ等感染症

(112) 新型インフルエンザ、(113) 再興型インフルエンザ

(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）

①五類感染症（定点）

(88) R Sウイルス感染症、(89) 咽頭結膜熱、(90) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(91) 感染性胃腸炎、(92) 水痘、(93) 手足口病、(94) 伝染性紅斑、(95) 突発性発しん、(96) ヘルパンギーナ、(97) 流行性耳下腺炎、(98) インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）、(99) 急性出血性結膜炎、(100) 流行性角結膜炎、(101) 性器クラミジア感染症、(102) 性器ヘルペスウイルス感染症、(103) 尖圭コンジローマ、(104) 淋菌感染症、(105) クラミジア肺炎（オウム病を除く。）、(106) 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）、(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(108) マイコプラズマ肺炎、(109) 無菌性髄膜炎、(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症

②法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(114) 発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経学的症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したものを。

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）

4 定点医療機関数（2019年）

患者定点

管轄保健所	インフルエンザ (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症
長崎市	17	10	3	3	3	3	26
佐世保市	11	6	1	1	2	1	17
西彼	6	4	1	1	1	1	8
県央	10	6	1	1	2	1	17
県南	8	5	1	1	1	1	10
県北	4	3	0	1	1	1	6
五島	5	4	1	1	0	1	5
上五島	3	2	0	1	0	1	3
壱岐	3	2	0	1	0	1	4
対馬	3	2	0	1	0	1	4
合計	70	44	8	12	10	12	100

※（ ）内は報告単位を示す。

## 病原体定点

管轄保健所	インフルエンザ 指定提出機関 (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長 崎 市	2	1	1	3
佐 世 保 市	3	1	0	1
西 彼	1	1	0	1
県 央	3	2	0	1
県 南	1	1	0	1
県 北	1	1	0	1
五 島	1	0	0	1
上 五 島	1	0	0	1
壱 岐	1	0	0	1
対 馬	1	0	0	1
合 計	15	7	1	12

※ ( ) 内は報告単位を示す。

## 5 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県医療政策課、県立保健所、政令市保健所、長崎市保健環境試験所等に E メールで配信し、各保健所から関係機関へ情報提供をおこなっている。また、長崎県医療政策課を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

## 6 報告週対応表 (2019年)

週	月	火	水	木	金	土	日	週	月	火	水	木	金	土	日
1月 1	31	1	2	3	4	5	6	7月 27	1	2	3	4	5	6	7
2	7	8	9	10	11	12	13	28	8	9	10	11	12	13	14
3	14	15	16	17	18	19	20	29	15	16	17	18	19	20	21
4	21	22	23	24	25	26	27	30	22	23	24	25	26	27	28
5	28	29	30	31	1	2	3	31	29	30	31	1	2	3	4
2月 6	4	5	6	7	8	9	10	8月 32	5	6	7	8	9	10	11
7	11	12	13	14	15	16	17	33	12	13	14	15	16	17	18
8	18	19	20	21	22	23	24	34	19	20	21	22	23	24	25
9	25	26	27	28	1	2	3	35	26	27	28	29	30	31	1
3月 10	4	5	6	7	8	9	10	9月 36	2	3	4	5	6	7	8
11	11	12	13	14	15	16	17	37	9	10	11	12	13	14	15
12	18	19	20	21	22	23	24	38	16	17	18	19	20	21	22
13	25	26	27	28	29	30	31	39	23	24	25	26	27	28	29
4月 14	1	2	3	4	5	6	7	40	30	1	2	3	4	5	6
15	8	9	10	11	12	13	14	10月 41	7	8	9	10	11	12	13
16	15	16	17	18	19	20	21	42	14	15	16	17	18	19	20
17	22	23	24	25	26	27	28	43	21	22	23	24	25	26	27
18	29	30	1	2	3	4	5	44	28	29	30	31	1	2	3
5月 19	6	7	8	9	10	11	12	11月 45	4	5	6	7	8	9	10
20	13	14	15	16	17	18	20	46	11	12	13	14	15	16	17
21	20	21	22	23	24	25	27	47	18	19	20	21	22	23	24
22	27	28	29	30	31	1	2	48	25	26	27	28	29	30	1
6月 23	3	4	5	6	7	8	9	12月 49	2	3	4	5	6	7	8
24	10	11	12	13	14	15	16	50	9	10	11	12	13	14	15
25	17	18	19	20	21	22	23	51	16	17	18	19	20	21	22
26	24	25	26	27	28	29	30	52	23	24	25	26	27	28	29

## 7 感染症発生動向調査事業に係る関連法規の主な改正

2019年2月14日付け厚生労働省令第13号により、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行規則の一部を改正する省令が施行された。それに伴い、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成11年3月19日付け健医発0319第458号厚生省保健医療局長通知）の一部と、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項および第14条第2項に基づく届出の基準等について」（平成18年3月8日健感発第0308001号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）の一部が改正され、2019年4月1日に施行された。改正の概要については以下のとおりである。

疾病名（項目）等	変更内容
「疑似症」の定義変更	「発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの」へ変更
指定届出機関の指定の基準の変更	「集中治療その他これに準ずるものを提供することができる病院又は診療所のうち、疑似症に係る指定届出機関として適当と認めるもの」へ変更

本県における2019年の全数把握の対象疾患の届出状況は下記のとおりであった。

## II 感染症発生動向調査結果

## 1 全数把握の対象感染症

### (1) 一類感染症

届出なし

### (2) 二類感染症

#### ① 結核

結核は、結核菌群による感染症で、主に飛沫核感染により気道を介して感染する。症状は咳、喀痰、微熱が典型的とされており、胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振等を伴うこともあるが、初期には無症状のことも多い。

届出件数は、2019年は250件の届出があり、前年（295件）に比べ45件少なかった。月の報告数は17～28件で推移した。届出を男女別にみると、男性が126件（50%）、女性が124件（50%）であった。

届出の年齢は23歳～96歳。高齢になるにつれ届出数が多く、60歳代以上は189名で全体のおよそ76%を占めていた。

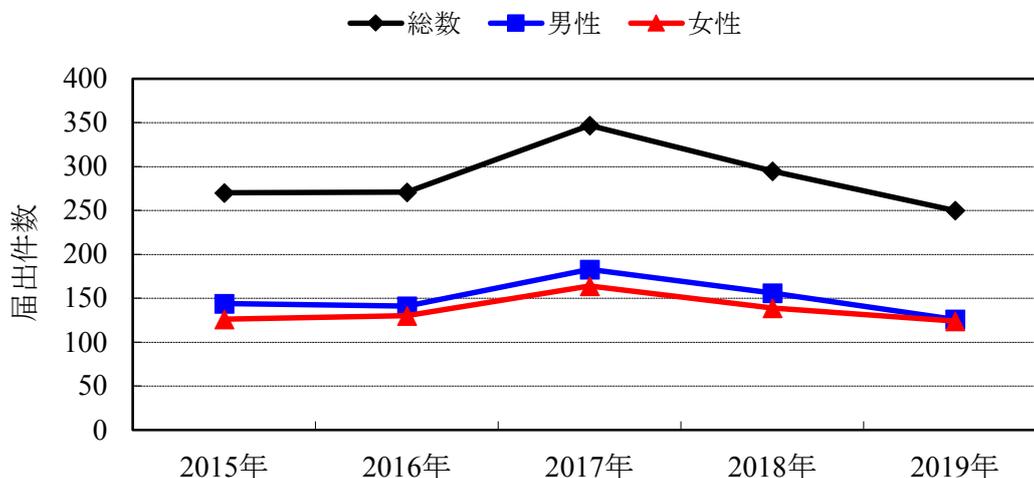
類型別にみると、「患者」179件（前年220件）、「無症状病原体保有者」71件（前年75件）、「感染症死亡者の死体」0件（前年0件）、「感染症死亡疑いの死体」0件（前年0件）であった。

「患者」の年齢別内訳は、80歳代で56件、70歳代で39件、90歳以上で37件の順に多く、「無症状病原体保有者」では、70歳で17件、50歳代で15件、80歳代で14件の順に多かった。また、男女別にみると、「患者」では、男性が98件、女性が81件、「無症状病原体保有者」では、男性が28件、女性が43件となっている。

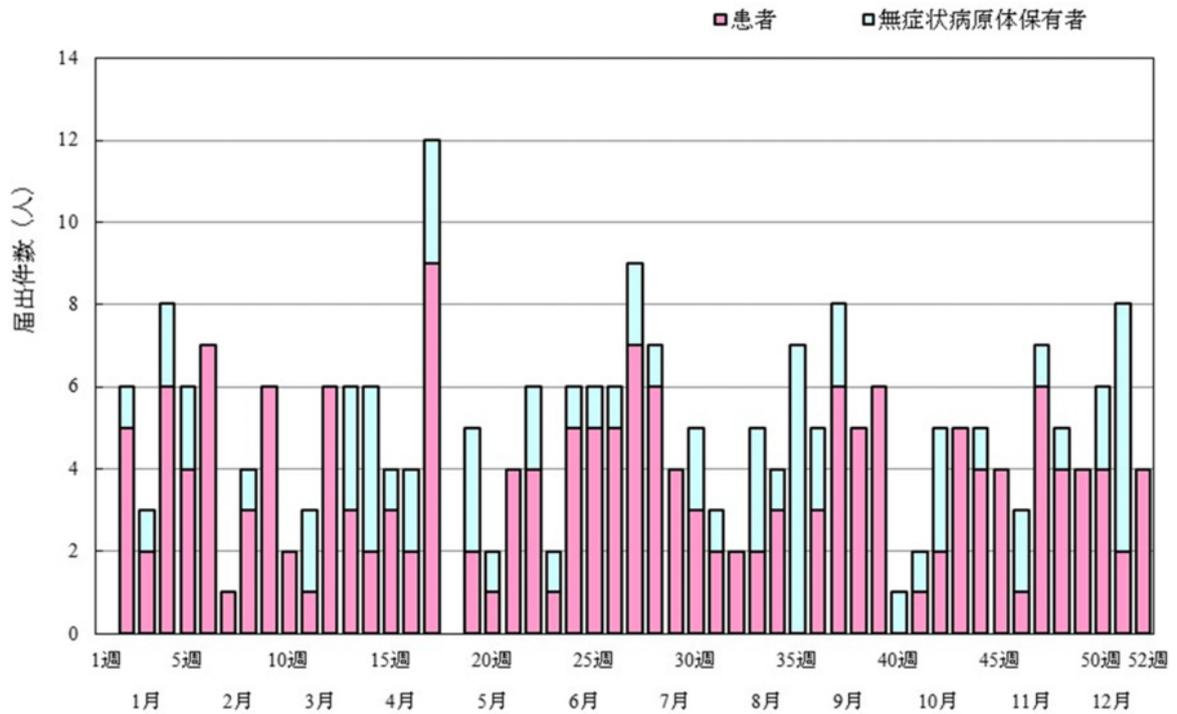
「患者」の職業をみると無職が78%と最も多く、次いで会社員・自営業等といった職種が15%を占めていた。一方「無症状病原体保有者」の職業は、無職が48%、会社員・自営業等といった職種が27%、医療・介護従事者が25%の順で多かった。

2019年は集団感染の発生はなかったが、医療機関や介護施設における従事者と利用者の接触による感染事例が認められた。また、例年と同様に家族内、職場内での感染事例が散見された。

結核の届出件数の推移



結核の週別届出件数



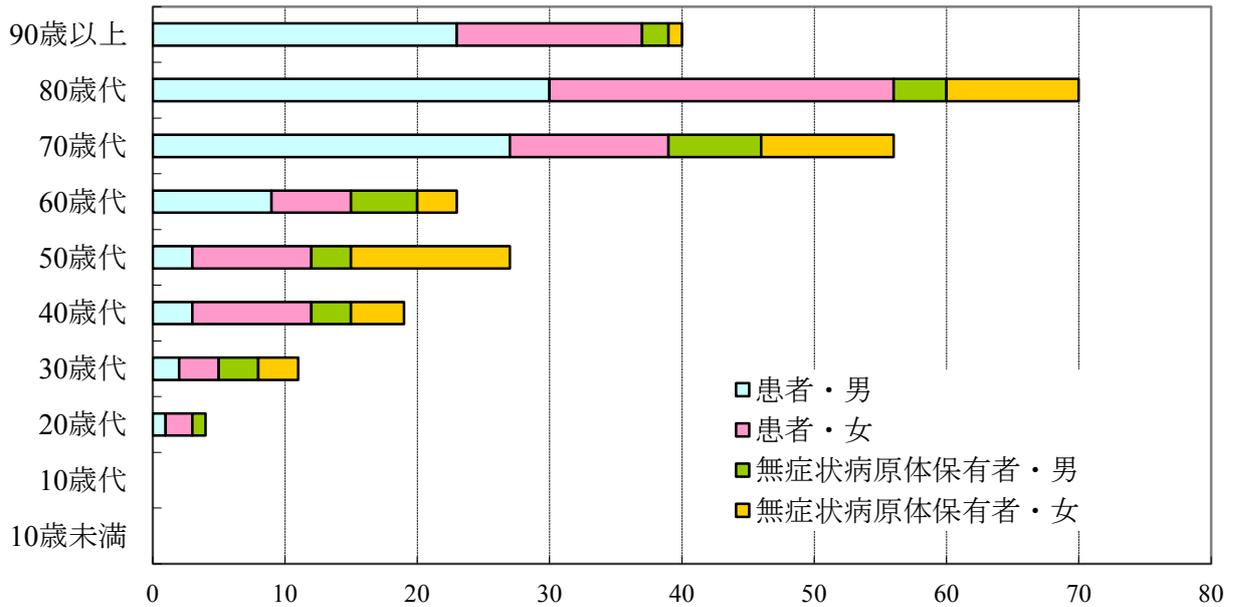
患者年齢・性別構成

年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	0	0	1	2	3	3	9	27	30	23	98
女	0	0	2	3	9	9	6	12	26	14	81
計	0	0	3	5	12	12	15	39	56	37	179

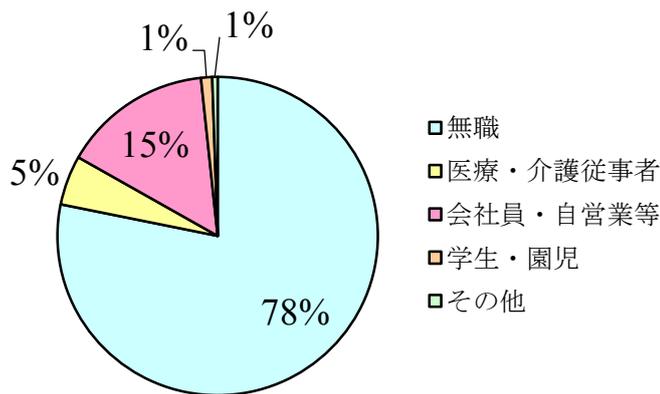
無症状病原体保有者年齢・性別構成

年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	0	0	1	3	3	3	5	7	4	2	28
女	0	0	0	3	4	12	3	10	10	1	43
計	0	0	1	6	7	15	8	17	14	3	71

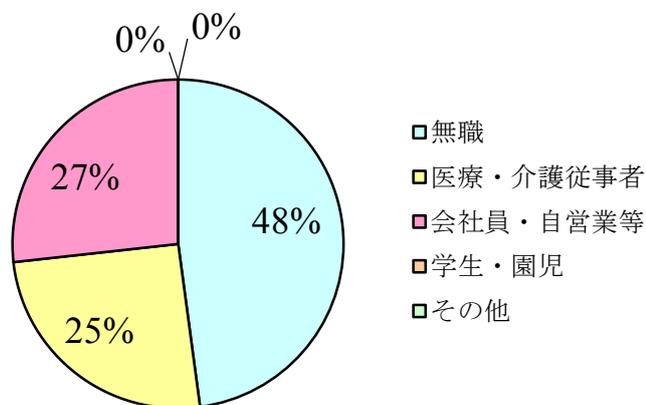
### 結核の年齢・類型別届出件数



### 患者の職業別割合 (n = 179)



### 無症状病原体保有者の職業別割合 (n = 71)



### (3) 三類感染症

#### ① 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素（Verotoxin=VT）を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こり、腹痛、水様性下痢及び血便を主症状とする全身性の疾患である。さらに、発症後数日から2週間以内に、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの重篤な合併症を引き起こすことがある。

本疾患の2019年の届出総数は43件で、前年の51件から8件減少した。その内訳は「患者」としての届出が36件、「無症状病原体保有者」が7件であった。

それぞれの月別届出件数を以下に示す。

腸管出血性大腸菌感染症 月別届出件数

(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者	-	-	-	-	4	-	18	5	2	2	3	2	36
無症状病原体保有者	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	7
月別合計	-	-	-	-	4	-	22	5	3	2	5	2	43

届出数が最も多かった月は、「患者」「無症状病原体保有者」ともに7月であった（図1）。年齢別に見ると、5～9歳の届出が19件と最も多く、次いで10歳代（9件）の届出が多かった（図2）。

血清型は、「患者」においてO157が26件と最も多く、次いでO26が6件であった。「無症状病原体保有者」においてO26とO157がそれぞれ3件であった。患者および無症状病原体保有者から分離された株の毒素の保有状況をみると、VT1のみを保有する株が12株、VT2のみを保有する株が2株、VT1とVT2を共に保有する株が29株であった。

腸管出血性大腸菌 血清型別内訳

(件)	O26	O111	O157	O121	その他
患者	6	1	26	2	2
無症状病原体保有者	3	0	3	0	0
合計	9	1	29	2	2

## 腸管出血性大腸菌感染症 一覽

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第21週 (5月)	長崎市	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐	O157 (VT1VT2)	不明
第21週 (5月)	長崎市	70歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	不明
第21週 (5月)	県南	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔気	O157 (VT1VT2)	県内
第21週 (5月)	県南	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
第27週 (7月)	県南	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第28週 (7月)	佐世保市	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢	O121 (VT2)	県内
第29週 (7月)	県央	30歳代 女性	無症状	O157 (VT2)	県内
第30週 (7月)	県北	5歳未満 男性	腹痛、水様性下痢、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県南	80歳代 男性	水様性下痢、嘔吐、発熱	O不明 (VT1)	県内
〃	県北	5~9歳 女性	腹痛、血便、嘔吐	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 女性	腹痛、血便、嘔吐、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 女性	腹痛、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 女性	腹痛、血便、嘔吐	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	腹痛、血便、嘔吐、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	腹痛、血便	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	血便	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 女性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 女性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5~9歳 男性	水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
〃	西彼	20歳代 女性	水様性下痢、発熱	O121 (VT1VT2)	県内

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第31週 (7月)	県北	5～9歳 女性	腹痛、水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
〃	県北	5歳未満 男性	水様性下痢	O157 (VT1VT2)	県内
第31週 (8月)	県央	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢	O111 (VT1)	県内
第32週 (8月)	佐世保市	5歳未満 女性	水様性下痢、発熱	O26 (VT1)	県内
第34週 (8月)	佐世保市	10歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐	O157 (VT1VT2)	県内
〃	佐世保市	5～9歳 女性	腹痛、水様性下痢、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第35週 (8月)	佐世保市	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第36週 (9月)	佐世保市	50歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第38週 (9月)	佐世保市	5～9歳 女性	水様性下痢、血便	O26 (VT1)	県内
第39週 (9月)	佐世保市	5～9歳 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
第42週 (10月)	佐世保市	80歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第44週 (10月)	県央	5歳未満 女性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O26 (VT1)	県内
第46週 (11月)	長崎市	5歳未満 女性	水様性下痢、血便	O26 (VT1)	県内
〃	長崎市	5歳未満 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	長崎市	30歳代 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
第47週 (11月)	県北	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢、発熱	O115 (VT1)	県内
第48週 (11月)	長崎市	5歳未満 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
第49週 (12月)	県北	90歳代 女性	水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第51週 (12月)	県北	5歳未満 男性	水様性下痢	O26 (VT1)	県内

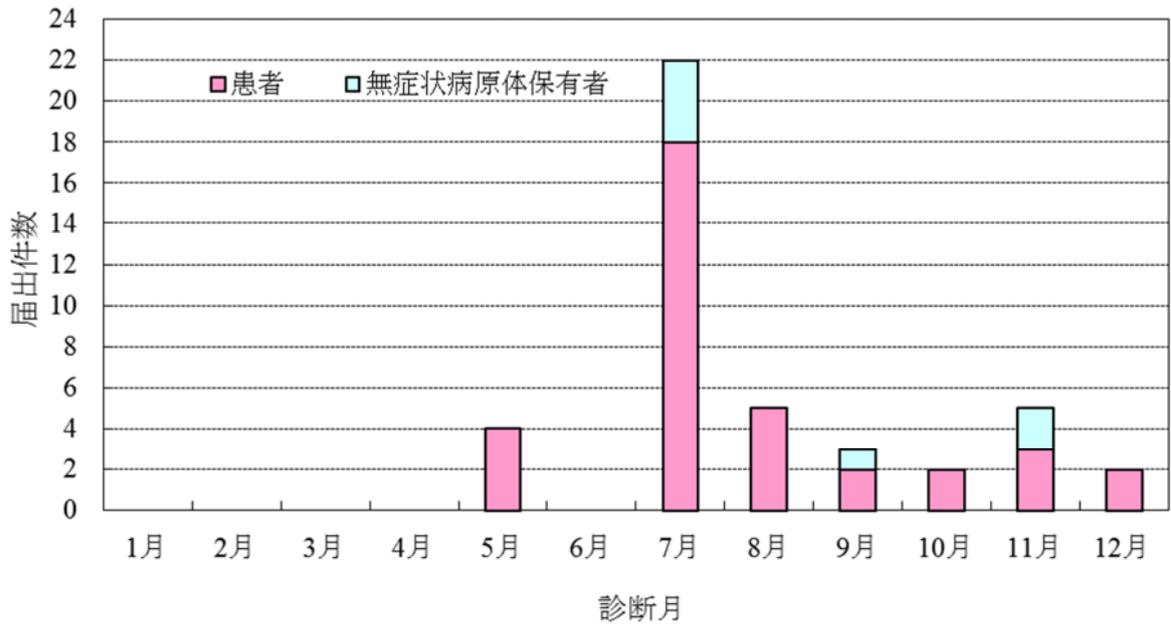


図1 腸管出血性大腸菌感染症 月別届出数

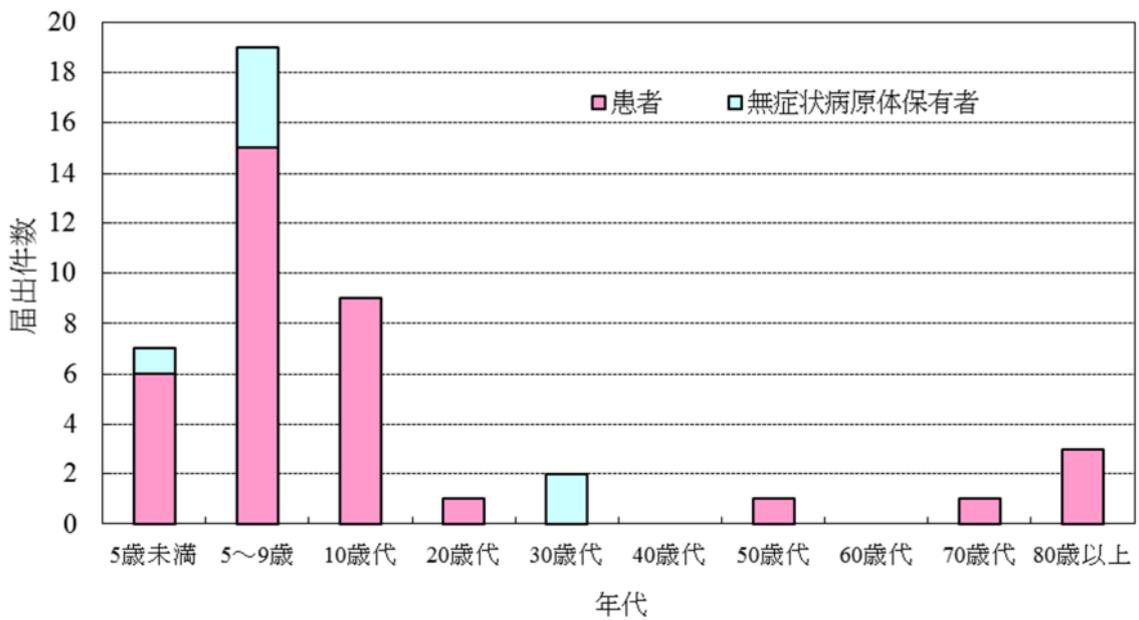


図2 腸管出血性大腸菌感染症 年齢別届出総数

#### (4) 四類感染症

##### ① E型肝炎

E型肝炎は、E型肝炎ウイルスによる感染症で、主な感染経路は汚染された食品や水、動物の臓器や肉の生食による経口感染である。平均6週間の潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、悪心、食欲不振などの消化器症状、黄疸などの急性肝炎を呈する。

2019年は、1月、4月、5月に1件ずつの計3件の届出があった。届出患者の推定感染経路は経口感染が2件、経口感染もしくは輸血・血液製剤が1件であった。

E型肝炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第5週 (1月)	県南	60歳代 男性	肝機能異常・その他(胸部、腹部違和感)	経口感染 輸血・血液製剤	県内
第15週 (4月)	長崎市	70歳代 女性	全身倦怠感・食欲不振・黄疸	経口感染	国外
第19週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	全身倦怠感・食欲不振・黄疸・肝機能異常	経口感染	県内

##### ② A型肝炎

A型肝炎は、A型肝炎ウイルスによる感染症で、主な感染経路は糞便中に排泄されたウイルスによる経口(糞口)感染である。2~6週間の潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、悪心、食欲不振などの消化器症状、黄疸などの一過性の急性肝炎を呈する。

2019年は、4月に1件の届出があった。届出患者は、ワクチン接種歴がなかった。

A型肝炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第15週 (4月)	長崎市	60歳代 男性	全身倦怠感・発熱・食欲不振・肝腫大・肝機能異常	経口感染	県内

##### ③ 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る)

平成25年3月4日から四類感染症として追加された、重症熱性血小板減少症候群(Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS)は、ブニヤウイルス科フレボウイルス属に分類される新しいウイルスによるダニ媒介性感染症である。感染経路はマダニを介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。主な症状は、発熱と消化器症状(食欲低下、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢)で、ときに頭痛、筋肉痛、神経症状(意識障害、痙攣、昏睡)、リンパ節腫脹なども見られる。

2019年は、3~8月にかけて合計8件の届出があった。全ての患者に農作業等の野外活動の行動歴がありマダニに刺される環境にあったと推測される。

3~11月にかけては、ウイルスを媒介するダニ類の活動が活発になるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を

行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

### 重症熱性血小板減少症候群 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第9週 (3月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・頭痛・下痢・食欲不振・全身倦怠感・ 血小板減少・白血球減少・リンパ節腫脹・刺 し口	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第10週 (3月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・頭痛・腹痛・下痢・嘔吐・食欲不振・ 全身倦怠感・血小板減少・紫斑	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第19週 (5月)	五島	70歳代 男性	発熱・頭痛・神経症状・食欲不振・全身倦怠 感・血小板減少・白血球減少	動物・蚊・昆虫からの 感染	県内
第20週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・下痢・全身倦怠感・血小板減少・白血 球減少・リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫からの 感染	県内
〃	西彼	70歳代 女性	発熱・神経症状・血小板減少・白血球減少	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第25週 (6月)	県北	80歳代 女性	発熱・筋肉痛・腹痛・下痢・血小板減少・白 血球減少	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第26週 (6月)	県北	70歳代 女性	発熱・頭痛・下痢・食欲不振・全身倦怠感・ 血小板減少・白血球減少・刺し口	動物・蚊・昆虫等から の感染	県内
第32週 (8月)	県央	70歳代 男性	発熱・下痢・食欲不振・全身倦怠感・血小板 減少・白血球減少・リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫からの 感染	県内

#### ④ チクングニア熱

チクングニア熱は、ネッタイシマカやヒトスジシマカなどのヤブカによって媒介されるチクングニアウイルスによる非致死性の発疹性熱性疾患である。発熱と関節痛は必発で、発疹が8割程度に認められる。

2019年は、平成18年以降県内で初めての届出が7月に2件あった。感染経路は、蚊からの感染と推測された。

### チクングニア熱 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第29週 (7月)	県央	60歳代 男性	発熱・関節痛・発疹・筋肉痛・血小板減少・白血 球減少	動物・蚊・昆虫から の感染	国外
〃	県央	50歳代 女性	発熱・関節痛・発疹・筋肉痛・血小板減少・白血 球減少	動物・蚊・昆虫から の感染	国外

#### ⑤ つつが虫病

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するダニの一種「つつが虫」に刺されることで感染する。5~14日の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振とともに頭痛、悪寒、発熱を伴って発症する。ダニによって媒介される疾患であるため刺し口を確認することが診断の助けになる。

2019年は、11月に1件の届出があった。ダニによる刺し口は確認されなかったが、山地での野外活動の行動歴があった。

3~11月にかけては、つつが虫病を媒介するダニ類が活発になる時期であるため、そのような時期には、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業をおこなうなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

つつが虫病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第48週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	頭痛・発熱・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内

### ⑥ 日本紅斑熱

日本紅斑熱は、日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺されることで感染する。2~8日の潜伏期を経て頭痛、全身倦怠感、高熱などを伴って発症する。つつが虫病同様、ダニによって媒介される疾患であるため、刺し口を確認することが診断の助けになる。

2019年の届出は15件であった。罹患した年齢層は50歳代から80歳代で、男性8件、女性7件であった。届出のうち12件で刺し口が確認され、ほとんどが野外活動や農作業中の感染と推定された。

森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

日本紅斑熱 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第14週 (4月)	佐世保	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・その他(鼻出血)	動物・蚊・昆虫等からの感染(山を散策)	県内
第19週 (5月)	西彼	80歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(農作業)	県内
第22週 (5月)	県央	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(畑でダニに刺された)	県内
第25週 (6月)	県央	60歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(竹やぶでダニに刺された)	県内
第26週 (6月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常・その他(意識障害・呼吸不全・ショック)	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)	県内
第27週 (7月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・頭痛・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ咬傷疑いあり)	県内
第28週 (7月)	県北	80歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(畑仕事)	県内
第33週 (8月)	上五島	80歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(血小板減少・横紋筋融解症)	動物・蚊・昆虫等からの感染(野外活動)	県内
第34週 (8月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・頭痛・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内

第35週 (8月)	西彼	70歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第37週 (9月)	西彼	80歳代 女性	発熱・刺し口・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(草むらでの作業)	県内
第41週 (10月)	佐世保	50歳代 男性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(マダニ)	県内
第42週 (10月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第45週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(農作業)	県内
第50週 (12月)	佐世保	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(倦怠感)	不明	県内

### ⑦ レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症である。本菌は、土壌などの自然環境中に存在する細菌であるため、汚染された土壌の砂塵や汚染された水(冷却塔水や給湯水など)のエアロゾルを吸入して空気感染または飛沫感染する。病型は、劇症型の「肺炎型」と一過性の「ポンティアック熱型」がある。「肺炎型」はレジオネラ症の大半を占め、肺炎を主徴とする。2～10日の潜伏期の後に、全身倦怠感、悪寒、高熱の急性感染症状に始まり、続いて乾性咳、喀痰、呼吸困難、胸痛などの呼吸器症状が出現する。意識障害や歩行障害などの中枢神経系の症状や腹痛、下痢等の消化器症状も見られる。「ポンティアック熱型」は、12時間から2～3日の潜伏期を経て集団で発症する傾向にあり、発熱を主徴とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴うが肺炎はみられない。

2019年の届出は28件であった。月別にみると、7月の6件が最も多かった。「病型」は1件が「ポンティアック熱型」、他は全て、肺炎を主症状とする「肺炎型」であった。届出患者の年齢層は、40歳代から90歳代で、男性が25件と多かった。

推定感染地域は「県内」が多く、海外での感染が疑われる患者も1件あった。届出のうち12件が「水系感染」、1件が「その他(エアコン)」と推定され、15件が感染経路「不明」であった。

#### レジオネラ症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	県南	60歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (温泉施設)	県内
第4週 (1月)	県央	90歳代 男性	発熱・意識障害	不明	県内
〃	対馬	80歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難、肺炎	不明	不明
第7週 (2月)	県南	50歳代 男性	発熱・呼吸困難・肺炎	不明	不明
〃	県南	40歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・下痢・肺炎	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第20週 (5月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・呼吸困難・意識障害・その他(SpO <sub>2</sub> の低下)	水系感染 (入浴施設)	県内
第21週 (5月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染(入浴施設、サウナ)	県内
〃	県央	60歳代 男性	発熱・咳嗽・肺炎	不明	県内
第22週 (5月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・肺炎・その他(腰痛・頭痛)	その他 (エアコン)	県内
第25週 (6月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	水系感染 (入浴施設)	県内
〃	県央	60歳代 男性	発熱・多臓器不全	水系感染 (川からの農業用水)	県内
〃	上五島	80歳代 女性	発熱・咳嗽・肺炎	不明	県内
第26週 (6月)	県北	80歳代 男性	発熱・肺炎	水系感染 (溜め水)	県内
第27週 (7月)	西彼	50歳代 男性	発熱・咳嗽・下痢・肺炎	不明	県内
第28週 (7月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・咳嗽・意識障害・肺炎	不明	県内
〃	県央	70歳代 男性	発熱・肺炎	不明	県内
〃	県南	70歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	不明	県内
第29週 (7月)	県南	70歳代 男性	発熱・意識障害・肺炎	不明	国外
第30週 (7月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・意識障害・肺炎	水系感染 (調理)	県内
第31週 (8月)	長崎市	40歳代 男性	発熱・肺炎	水系感染 (水産加工)	県内
第33週 (8月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・肺炎	水系感染 (不明)	県内
第34週 (8月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・肺炎	水系感染 (高圧洗浄機)	県内
第36週 (9月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・呼吸困難・肺炎	水系感染 (温泉施設)	県内
〃	西彼	60歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	不明	県内
第41週 (10月)	県央	80歳代 男性	発熱・呼吸困難・意識障害・肺炎・多臓器不全	不明	県内
第42週 (10月)	県央	80歳代 男性	咳嗽・肺炎・その他(咽頭痛・悪寒)	不明	県内
第45週 (11月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・肺炎・その他(食思不振・体動困難)	不明	県内
第48週 (11月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	水系感染 (風呂)	県内

## (5) 五類感染症

### ① アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は、赤痢アメーバの感染に起因する疾患である。病型は下痢、粘血便、しぶり腹、鼓腸、排便時の下腹部痛などの消化器症状を主症状とする「腸管アメーバ症」と腸管部よりアメーバが血行性に転移することにより、肝膿瘍や高熱、嘔吐、体重減少、全身倦怠感を呈する「腸管外アメーバ症」に大別される。感染経路には、赤痢アメーバに汚染された飲食物などの経口摂取や性的接触がある。

2019年の届出は7件であった。推定される感染原因・感染経路は、「性的接触（同性間）」が1件、その他6件は「不明」であった。推定感染地域は、「国内」が5件、「中国・韓国・台湾」および「不明」が1件であった。

病型別にみると、「腸管アメーバ症」が5件、「腸管および腸管外アメーバ症」および「腸管外アメーバ」が1件ずつであった。

アメーバ赤痢 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	長崎市	50歳代 男性	その他（大腸がん検診にて便潜血）	不明	国内
第18週 (4月)	長崎市	60歳 男性	粘血便・大腸粘膜異常所見	不明	国内
第20週 (5月)	上五島市	50歳代 女性	下痢・粘血便	不明	県内
第22週 (5月)	長崎市	50歳代 男性	下痢・粘血便・しぶり腹・腹痛・発熱 肝膿瘍・大腸粘膜異常所見	性的接触（同性間）	県内
第29週 (7月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・肝膿瘍・その他（痙攣発作）	不明	国外
第30週 (7月)	佐世保市	40歳代 男性	その他（大腸がん検診にて便潜血）	不明	不明
第32週 (8月)	県央	40歳代 男性	下痢	不明	国内

### ② ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）

ウイルス性肝炎は、ウイルス感染を原因とする急性肝炎（B型肝炎、C型肝炎、その他のウイルス性肝炎）である。肝炎ウイルスは血液を介して感染し、特にB型肝炎ウイルスは、母子感染や性感染にも注意が必要である。症状は、一般に全身倦怠感、感冒様症状、食欲不振、悪感、嘔吐などの症状で急性に発症して、数日後に褐色尿や黄疸を伴うことが多い。発熱、肝機能異常、その他の全身症状を呈する発病後間もない時期には、かぜあるいは急性胃腸炎などと類似した症状を示すとされている。

2019年の届出は6月、10月に1件ずつの計2件であった。届出の「病型」はいずれも「B型」であった。推定感染地域は「県内」と「福岡県」であり、感染原因・感染経路としては、性的接触（同性間）、性的接触（異性間）がそれぞれ1件で、ワクチン接種歴は「無し」もしくは「不明」であった。

ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第25週 (6月)	県央	20歳代 男性	肝機能異常	性的接触 (同性間)	国内
第44週 (10月)	長崎市	20歳代 女性	全身倦怠感・嘔吐・肝機能異常・黄疸	性的接触 (異性間)	県内

③ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（Carbapenem-Resistant Enterobacteriaceae：CRE）感染症は、メロペネムなどのカルバペネム系薬剤及び広域β-ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症であり、平成26年9月19日の感染症法施行規則の改正に伴い5類感染症に追加された。CREは、菌そのものの病原性は変化していないので、感染を起こした場合の症状や検査所見が感受性菌と大きく変わっているわけではない。しかし、各種抗菌薬を用いた治療に抵抗性を示すため、難治感染を起こしやすく、重症感染に至ると致死率が高まるため注意が必要な疾患である。届出の際には、まず検出した菌の所見がCREの条件を満たすことが前提となり、菌が分離された検体の種類により報告の必要性が判断される。「通常無菌的である」検体（血液、腹水、髄液等）からCREの条件を満たす菌が分離された場合は自動的に届出対象となる。「通常無菌的ではない」検体（喀痰、膿、尿等）から検出した場合は、その菌が感染症の起因菌であると判断された場合のみ届出対象となる。

2019年は、年間を通して48件の届出があった。検出された菌は「*Klebsiella aerogenes*」が32件と最も多く、次いで「*Enterobacter cloacae*」が13件であった。患者は、70歳以上が28件と大半を占めていたが、乳幼児の症例が1件報告された。

CRE 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	佐世保市	70歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿)	国内
〃	長崎市	60歳代 男性	その他（腹腔内膿瘍）	手術部位感染 (イレウス解除・小腸切除)	県内
第2週 (1月)	長崎市	50歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿)	県内
第5週 (1月)	佐世保市	50歳 男性	尿路感染症・敗血症	以前からの保菌 (右腎尿)	県内
〃	長崎市	70歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (痰)	県内
第7週 (2月)	佐世保市	80歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (腸管内)	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (鼻腔)	県内
〃	西彼	90歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (喀痰)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第8週 (2月)	佐世保市	60歳代 男性	腹膜炎・敗血症	その他(十二指腸穿孔)	県内
第9週 (2月)	長崎市	70歳代 男性	菌血症	以前からの保菌 (胆汁)	県内
〃	県央	10歳未満 女性	肺炎・腸炎・菌血症・敗血症	医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル、 尿路カテーテル)	県内
第11週 (3月)	長崎市	80歳代 女性	胆嚢炎	以前からの保菌 (腸管内)	県内
第13週 (3月)	長崎市	70歳代 男性	肺炎	院内感染(保菌も含めた 患者数など感染伝播の状 況は不明)	県内
第14週 (4月)	長崎市	60歳代 女性	その他(胃ろう周囲感染による発赤、蜂 窩織炎)	以前からの保菌(消化 管)、医療器具感染(胃ろ う)、手術部位感染(胃ろ う造影術)	県内
第15週 (4月)	長崎市	80歳代 男性	尿路感染症	院内感染(保菌も含めた 患者数など感染伝播の状 況は不明)	県内
〃	長崎市	90歳代 女性	尿路感染症	院内感染(保菌も含めた 患者数など感染伝播の状 況は不明)	県内
第16週 (4月)	長崎市	80歳代 女性	胆管炎	以前からの保菌 (胆汁)	県内
〃	長崎市	80歳代 女性	尿路感染症・肺炎・その他(右大腿切除 後創腫開)	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第18週 (4月)	長崎市	60歳代 男性	肺炎	医療器具関連感染 (不明)	県内
第20週 (5月)	長崎市	50歳代 男性	髄膜炎	手術部位感染 (後頭蓋窩開頭術)	県内
〃	長崎市	80歳代 男性	腹膜炎	不明	不明
第21週 (5月)	佐世保市	80歳代 男性	菌血症・敗血症	不明	県内
第21週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	その他(感染性脾壊死)	以前からの保菌(腸管)・ その他(感染性脾壊死に 対する治療過程での感 染)	県内
第25週 (6月)	長崎市	80歳代 男性	肺炎	医療器具関連感染 (人工呼吸器)	県内
〃	県北	60歳代 男性	その他(腸閉塞)	手術部位感染 (小腸部分切除術)	県内
第27週 (7月)	佐世保市	80歳代 男性	尿路感染症・菌血症	以前からの保菌(尿)	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	尿路感染症・菌血症	医療器具関連感染 (尿閉・導尿)	県内
第28週 (7月)	長崎市	60歳代 女性	胆管炎	院内感染 (不明)	県内
第29週 (7月)	長崎市	60歳代 男性	菌血症	以前からの保菌 (不明)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第30週 (7月)	長崎市	70歳代 女性	肺炎	手術部位感染 (気管切開)	県内
第32週 (8月)	佐世保市	60歳代 男性	肺炎	不明	県内
第33週 (8月)	長崎市	80歳代 女性	尿路感染症	不明	不明
〃	長崎市	70歳代 女性	尿路感染症	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第34週 (8月)	佐世保市	30歳代 男性	肺炎・菌血症・敗血症	不明	県内
第35週 (8月)	長崎市	80歳代 男性	腹膜炎	以前からの保菌 (腸内)	県内
第39週 (9月)	長崎市	80歳代 男性	尿路感染症	以前からの保菌 (不明)	国内
第40週 (10月)	長崎市	80歳代 女性	菌血症・胆管炎	その他(逆行性胆管炎に 伴う菌血症)	県内
第42週 (10月)	佐世保市	70歳代 男性	その他(術後ドレーン 排液からの検出)	手術部位感染 (臍頭十二指腸切除術)	国内
第43週 (10月)	長崎市	60歳代 女性	菌血症・その他(発熱)	医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
〃	長崎市	80歳代 男性	菌血症・胆管炎	以前からの保菌(胆汁)	県内
第45週 (11月)	長崎市	70歳代 男性	胆管炎	以前からの保菌(胆汁)	県内
第47週 (11月)	長崎市	60歳代 男性	胆嚢炎	不明	県内
第48週 (11月)	佐世保市	70歳代 女性	尿路感染症・菌血症・敗血症	以前からの保菌 (不明)	県内
第50週 (12月)	佐世保市	80歳代 女性	菌血症・胆管炎	以前からの保菌 (胆汁)	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	肺炎	院内感染(入院機関が長 かったため、他の感染経 路は考えにくい)	県内
第51週 (12月)	佐世保市	90歳代 女性	菌血症・胆管炎	以前からの保菌 (胆汁)	県内
〃	長崎市	70歳代 男性	敗血症	その他(胆管炎)	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	肺炎	医療器具関連感染 (人工呼吸器)	県内

④ 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)

急性脳炎は、ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き、意識障害や痙攣が突然出現し、持続する。炎症所見が明らかではないが、同様の症状を呈する脳症も含まれる。

2019年は9件の届出があった。病原体については、「A型インフルエンザウイルス」が5件、

「単純ヘルペスウイルス」が2件、「コクサッキーウイルス A6」「コクサッキーウイルス B2」が各1件ずつ検出された。

### 急性脳炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	県央	10歳代 男性	発熱・痙攣・意識障害	飛沫・飛沫核感染	県内
第2週 (1月)	壱岐市	40歳代 男性	発熱・意識障害	飛沫・飛沫核感染	県内
第5週 (1月)	県央	50歳代 女性	発熱・頭痛・嘔吐・意識障害・その他(異常言動)	飛沫・飛沫核感染	県内
第11週 (3月)	佐世保市	70歳代 男性	意識障害・その他(異常行動)	飛沫・飛沫核感染	県内
第16週 (4月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・嘔吐・意識障害・その他(咳嗽・喀痰)	飛沫・飛沫核感染 (同居人次女から)	県内
第27週 (7月)	長崎市	1歳 女性	発熱・痙攣・意識障害	不明	県内
第33週 (8月)	佐世保市	9歳 男性	発熱・頭痛・嘔吐・意識障害・髄液細胞数の増加	不明	県内
第34週 (8月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・頭痛・痙攣・意識障害・髄液細胞数の増加	不明	県内
第35週 (8月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・その他(記憶障害)	その他 (潜伏感染)	県内

### ⑤ クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、100万人に1人の割合で孤発性または家族性に生じ、脳組織の海綿(スポンジ)状変性を特徴とする疾患である。感染因子は、異常プリオン蛋白と考えられており、不可逆的な致死性神経障害を生ずる。

2019年の届出は、2月、9月に1件ずつの計2件であった。病型は全て「孤発性プリオン病」で、診断の確実度はいずれも「ほぼ確実」であった。

### クロイツフェルト・ヤコブ病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第5週 (2月)	佐世保市	60歳代 男性	進行性認知症・ミオクローヌス・小脳症状・視覚異常 無動性無言状態・記憶障害・精神知能障害		
第37週 (9月)	佐世保市	80歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状 錐体外路症状・小脳症状・無動性無言状態・記憶障害 精神知能障害・痙性対麻痺・筋強剛		

### ⑥ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症はβ溶血を示すレンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急激に進行する敗血症性ショック病態である。皮膚や粘膜から、通常は菌の存在しない筋肉、脂肪

組織や血液に溶血性レンサ球菌が侵入することによって発症する。初発症状は咽頭痛、発熱、消化管症状、全身倦怠感、低血圧などの敗血症症状、筋痛などで、後発症状としては軟部組織病変、循環不全、呼吸不全、播種性血管内凝固症候群（DIC）、肝腎症状など多臓器不全を来し、日常生活を営む状態から24時間以内に多臓器不全が完結する程度の進行を示す。

2019年は1月、3月および11月に2件、9月、10月に1件ずつの計8件の届出があった。感染経路は創傷感染、垂直感染、咽頭炎、バクテリアルトランスロケーションが各1件で、残る4件は「不明」であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	長崎市	80歳代 女性	ショック・腎不全・急性呼吸窮迫症候群・DIC	不明	県内
第3週 (1月)	長崎市	70歳代 男性	ショック・腎不全・DIC	その他（咽頭炎）	県内
第11週 (3月)	長崎市	70歳代 女性	ショック・軟部組織炎・中枢神経症状	不明	県内
第12週 (3月)	長崎市	30歳代 女性	ショック・DIC・その他（早産31週）	不明	不明
第37週 (9月)	長崎市	80歳代 男性	ショック・腎不全・DIC・軟部組織炎	創傷感染 (尿道損傷)	県内
第44週 (10月)	佐世保市	0歳 男性	ショック・急性呼吸窮迫症候群・中枢神経症状	接触感染 出生時の垂直感染 (母GBS+)	国内
第45週 (11月)	佐世保市	70歳代 女性	ショック・急性呼吸窮迫症候群・DIC	その他 (バクテリアルトランスロケーション)	県内
第46週 (11月)	佐世保市	80歳代 男性	ショック・腎不全・DIC	不明	県内

#### ⑦ 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）

後天性免疫不全症候群は、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態である。HIVに感染した後、無症候性の時期（無治療で約10年以内）を経て、生体が高度の免疫不全症に陥る。主な感染経路には、性的接触、母子感染（経胎盤、経産道、経母乳感染）、血液によるもの（輸血、臓器移植、医療事故、麻薬等の静脈注射など）がある。

届出は、無症状であるがHIVに感染していると診断された場合（＝「無症状病原体保有者」と、AIDS指標疾患（日和見疾患等）のうち1つ以上が明らかに認められ、かつHIVに感染していると診断された場合（＝「患者」）になされている。

2019年は5月および8月に2件、4月、9月、10月に1件ずつ計7件の届出があった。類型は、1件が「患者」、6件が「無症状病原体保有者」であった。「無症状病原体保有者」のうち、2件の診断契機は、献血の際の血液検査であった。届出は全て男性で、20歳代から70歳代であった。

推定される感染地域は「国内」が6件、「国外」が1件、推定感染経路は、「性行為感染」（異

性間2件、同性間3件)が5件、「性的感染」が1件、「不明」が1件であった。

後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定感染地域 (最近数年間の 主な居住地)
第15週 (4月)	佐世保市	30歳代 男性	無症状	性行為感染 (異性間)	国内
第20週 (5月)	長崎市	20歳代 男性	無症状	性行為感染 (異性間)	国内
第22週 (5月)	長崎市	50歳代 男性	無症状	性行為感染 (同性間)	国内
第34週 (8月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・呼吸困難	性行為感染 (同性間)	国内
〃	県央	40歳代 男性	無症状	性行為感染 (同性間)	国内
第36週 (9月)	長崎市	20歳代 男性	嚔下熱・心窩部痛	不明	国外
第44週 (10月)	長崎市	20歳代 男性	無症状	性的感染 (不明)	国内

#### ⑧ ジアルジア症

消化管寄生虫鞭毛虫の一種であるジアルジアによる原虫感染症である。

糞便中に排出された原虫嚢子により食物や水が汚染されることによって、経口感染を起こす。健康な者の場合には無症状のことも多いが、食欲不振、腹部不快感、下痢等の症状を示すこともあり、免疫不全状態では重篤となることもある。

2019年の届出は7月に1件であった。推定感染経路は井戸水による水系感染であった。

ジアルジア症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第30週 (7月)	長崎市	90歳代 女性	下痢	水系感染 (井戸水)	県内

#### ⑨ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Haemophilus influenzae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。発症は一般に突発的であり、上気道炎や中耳炎を伴って発症する場合もある。

2019年は2月に2件、5月および6月に1件ずつ計4件の届出があった。感染経路はいずれも「不明」であり、推定感染地域はいずれも「県内」であった。患者のワクチン接種歴はいずれも「無し」であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第5週 (2月)	佐世保市	90歳代 女性	発熱・肺炎・菌血症・その他(横紋筋融解症)	不明	県内
第7週 (2月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・ショック・肺炎・菌血症	不明	県内
第19週 (5月)	佐世保市	90歳代 男性	発熱・意識障害・肺炎・菌血症・その他(呼吸困難)	不明	県内
第24週 (6月)	佐世保市	80歳代 女性	菌血症・関節炎	不明	県内

⑩ 侵襲性肺炎球菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Streptococcus pneumoniae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。感染経路は飛沫感染がほとんどで、主な症状は、髄膜炎とそれ以外の菌血症を伴う肺炎や敗血症である。

2019年は計54件の届出があった。推定感染地域は「国内」が3件、「県内」が49件、「不明」が2件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	長崎市	50歳代 男性	頭痛・発熱・咳・全身倦怠感・意識障害・項部硬直・髄膜炎・菌血症	その他 (脾臓摘出後)	県内
第2週 (1月)	佐世保市	80歳代 女性	菌血症	不明	県内
〃	長崎市	70歳代 男性	発熱・意識障害・肺炎・菌血症・その他(呼吸困難)	飛沫・飛沫核感染	県内
第3週 (1月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	86歳 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症・その他(血痰)	不明	県内
第4週 (1月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・意識障害・肺炎	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	30歳代 男性	頭痛・発熱・菌血症	不明	不明
〃	県南	70歳代 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第6週 (2月)	県南	60歳代 女性	意識障害	飛沫・飛沫核感染	県内
第9週 (2月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・意識障害・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・意識障害・菌血症	不明	県内
第9週 (3月)	佐世保市	66歳 男性	発熱・咳・肺炎	不明	県内
第11週 (3月)	長崎市	90歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症・その他(右側腹部痛)	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・意識障害・肺炎・菌血症	不明	県内
第13週 (3月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症・その他(呼吸困難)	不明	県内
〃	県央	100歳以上 女性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第14週 (4月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症・その他(熱性けいれん)	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	10歳未満 男性	発熱・咳・菌血症	接触感染	県内
第16週 (4月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・菌血症	不明	県内
第17週 (4月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・嘔吐・菌血症	不明	県内
〃	長崎市	10歳未満 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	その他(手術による創部からの感染)	県内
〃	佐世保市	50歳代 女性	咳・肺炎・菌血症・その他(痰・呼吸苦)	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	10歳未満 男性	発熱・咳・全身倦怠感・嘔吐・菌血症	不明	県内
〃	県央	10歳未満 男性	発熱・痙攣・菌血症	不明	県内
〃	長崎市	90歳代 女性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	県内
第18週 (5月)	佐世保市	50歳代 女性	発熱・菌血症・その他(腰背部痛)	不明	県内
〃	佐世保市	50歳代 男性	発熱・菌血症	不明	県内
〃	長崎市	10歳未満 男性	発熱・痙攣・菌血症	飛沫・飛沫核感染、 接触感染	県内
〃	県南	60歳代 男性	発熱・菌血症・その他(腹痛)	不明	国内
第19週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	不明	県内
〃	西彼	60歳代 女性	発熱・全身倦怠感・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	県央	70歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	不明	県内
第20週 (5月)	長崎市	40歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	不明	県内
第21週 (5月)	県央	10歳未満 女性	発熱・菌血症	不明	県内
第22週 (5月)	長崎市	90歳代 女性	発熱・肺炎・菌血症・その他(左背部痛)	飛沫・飛沫核感染	県内
第23週 (6月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	県内
第26週 (6月)	長崎市	40歳代 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	その他(妻または子供(発熱あり))	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第29週 (7月)	県央	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・髄膜炎・菌血症・その他(腰痛)	飛沫・飛沫核感染	県内
第31週 (8月)	長崎市	50歳代 女性	発熱・菌血症・その他(失神)	不明	不明
第43週 (10月)	長崎市	10歳未満 男性	発熱・痙攣・菌血症・その他(副鼻腔炎)	その他(上気道の常在細菌叢から)	県内
〃	長崎市	10歳未満 男性	発熱・咳・全身倦怠感・嘔吐・菌血症・その他(血尿)	その他(気道細菌叢から)	国内
第44週 (10月)	県央	10歳未満 男性	発熱・嘔吐・菌血症	不明	県内
第46週 (11月)	県南	90歳代 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	県内
第47週 (11月)	県央	10歳未満 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	県内
第48週 (11月)	長崎市	60歳代 女性	頭痛・発熱・全身倦怠感・菌血症	不明	国内
〃	長崎市	60歳代 男性	頭痛・発熱・嘔吐・痙攣・意識障害・髄膜炎	不明	県内
第49週 (12月)	県央	10歳未満 女性	発熱・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第50週 (12月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	10歳未満 男性	発熱・痙攣・肺炎・菌血症	不明	県内
第51週 (12月)	県央	60歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	県央	70歳代 女性	意識障害・肺炎・菌血症・その他(背部痛)	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	佐世保市	60歳代 女性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症・その他(食欲不振・痰)	飛沫・飛沫核感染	県内
第52週 (12月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	不明	県内

⑪ 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)

平成26年9月19日から届出の対象となり、定義は「水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染による感染症のうち24時間以上入院を必要とするもの(他疾患で入院中に水痘を発症し、かつ、水痘発症後24時間以上経過した例を含む)」である。

2019年は15件の届出があった。推定感染地域は全て「県内」であった。主な感染経路は、「飛沫・飛沫核感染(7件)、接触感染(2件)」と推定された。

水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第9週 (2月)	県央	90歳代 女性	発熱・発疹	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	佐世保市	20歳代 女性	発熱・発疹	不明	県内
第11週 (3月)	県央	80歳代 女性	発熱・発疹・肺炎・播種性血管内凝固症候群 (DIC)・免疫不全	飛沫・飛沫核感染 (周囲に水痘、帯状 疱疹患者あり)	県内
第12週 (3月)	県央	50歳代 男性	発熱・発疹・蜂窩織炎	院内感染 (免疫抑制剤服用中 RA患者)	県内
第20週 (5月)	佐世保市	20歳代 女性	発熱・発疹・妊婦水痘	飛沫・飛沫核感染 (水痘罹患者と接 触)	県内
第21週 (5月)	佐世保市	10歳代 女性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染 (水痘、帯状発疹患 者より感染)	県内
第23週 (6月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・発疹・免疫不全	飛沫・飛沫核感染 (水痘、帯状発疹患 者より感染)	県内
第30週 (7月)	佐世保市	80歳代 男性	発疹	その他(近所の方)	県内
第34週 (8月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・発疹・摂食不良	不明	県内
第35週 (9月)	佐世保市	10歳未満 男性	発熱・発疹・熱性痙攣	飛沫・飛沫核感染 (水痘罹患者と接 触)	県内
第40週 (10月)	県南	70歳代 女性	発熱・発疹・免疫不全・他疾患入院中の発症	不明	県内
第45週 (11月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・発疹・頭痛	飛沫・飛沫核感染 (水痘・帯状疱疹患 者)	県内
第48週 (11月)	長崎市	20歳代 女性	発熱・発疹	接触感染(職場で帯 状疱疹の患者に接 触)	県内
第49週 (12月)	佐世保市	10歳代 男性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染 (水痘・帯状疱疹患 者により感染)	県内
第52週 (12月)	県央	60歳代 男性	発熱・免疫不全	接触感染(同室に帯 状疱疹患者)	県内

## ⑫ 梅毒

梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症である。感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する(先天梅毒)経路がある。Ⅰ期では、感染局所に初期硬結や硬性下疳、無痛性の鼠径部リンパ節腫脹がみられ、Ⅱ期では、皮膚や粘膜に梅毒性バラ疹や丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマなどの特有な発疹が見られる。晩期顕症梅毒としてゴム腫、梅毒によると考えられる心血管症状、神経症状、眼症状などが認められることがある。先天梅毒では、梅毒疹、骨軟骨炎など早期先天梅毒の症状を呈する症例や乳幼児期は症状

を示さずに経過し、学童期以後に Hutchinson3 徴候（実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯）などの症状を呈する症例がある。

2019 年の届出は、「患者」が 26 件、「無症状病原体保有者」が 14 件の計 40 件あり、性別は、「男性」は 27 件、「女性」は 13 件であった。

感染地域は「国内」が 13 件、「県内」が 18 件、その他は「不明」と推定された。推定感染経路は、「不明」の 9 件を除き、全てが性的接触であった。

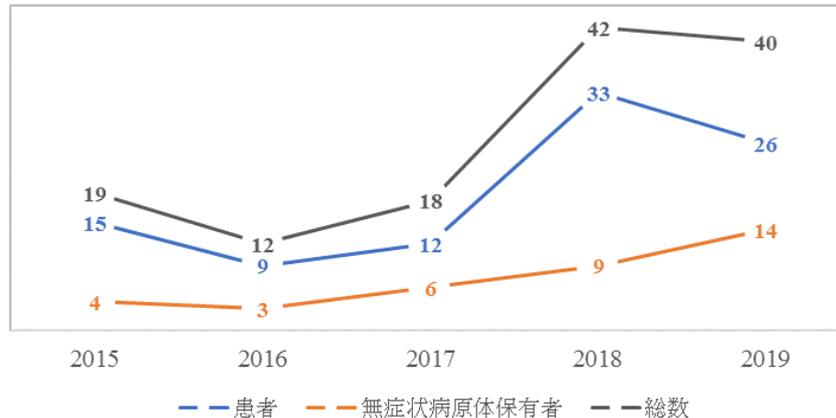
### 梅毒 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	佐世保市	20歳代 女性	初期硬結(性器)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	不明	不明
第3週 (1月)	長崎市	40歳代 男性	初期硬結(性器)・硬性下疳(性器)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	不明
第5週 (2月)	佐世保市	20歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第6週 (2月)	長崎市	20歳代 男性	なし	性的接触 (経口・異性間)	国内
第9週 (3月)	佐世保市	20歳代 女性	その他(外陰部粘膜疹)	性的接触 (性交・異性間)	県内
第11週 (3月)	佐世保市	40歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第13週 (3月)	佐世保市	30歳代 男性	初期硬結(性器)	性的接触 (経口・異性間)	国内
第14週 (4月)	県央	30歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)・梅毒性バラ疹	性的接触 (経口・異性間)	国内
第15週 (4月)	県央	20歳代 女性	梅毒性バラ疹・扁平コンジローマ	性的接触 (性交・異性間)	県内
第16週 (4月)	長崎市	30歳代 男性	初期硬結(性器)・硬性下疳(性器)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	県内
〃	県央	30歳代 男性	初期硬結(性器)・硬性下疳(性器)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)・梅毒性バラ疹	性的接触 (同性間)	県内
第19週 (5月)	長崎市	20歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	国内
第20週 (5月)	佐世保市	20歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	国内
〃	長崎市	20歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第24週 (6月)	長崎市	30歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	不明
第25週 (6月)	佐世保市	80歳代 女性	なし	不明	県内
〃	県南	90歳代 女性	なし	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第26週 (6月)	長崎市	30歳代 男性	その他(胃梅毒)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第27週 (7月)	長崎市	20歳代 男性	初期硬結(性器)・硬性下疳(性器)	不明	不明
第29週 (7月)	長崎市	20歳代 男性	初期硬結(性器)・梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・同性間)	県内
第31週 (7月)	長崎市	30歳代 男性	硬性下疳(性器)	性的接触 (性交・異性間)	国内
〃	県南	80歳代 女性	なし	不明	県内
第34週 (8月)	佐世保市	20歳代 男性	初期硬結(性器)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・異性間)	県内
〃	長崎市	40歳代 男性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・同性間)	国内
第35週 (8月)	県南	20歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第36週 (9月)	長崎市	40歳代 男性	眼症状・その他(皮疹(四肢、体幹))	不明	不明
第37週 (9月)	長崎市	40歳代 男性	梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・異性間)	不明
第39週 (9月)	佐世保市	30歳代 女性	なし	不明	県内
〃	対馬	40歳代 女性	梅毒性バラ疹・扁平コンジローマ	性的接触 (性交・異性間)	県内
第41週 (10月)	佐世保市	30歳代 男性	硬性下疳(口腔咽頭)・梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・同性間)	国内
〃	長崎市	40歳代 女性	梅毒性バラ疹・丘疹性梅毒疹・その他(肝障害)	不明	不明
第42週 (10月)	県南	40歳代 男性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第43週 (10月)	長崎市	50歳代 男性	硬性下疳(性器)	性的接触 (性交・異性間)	国内
〃	県央	20歳代 男性	硬性下疳(性器)	性的接触 (性交・異性間)	国内
第47週 (11月)	県央	20歳代 女性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・異性間)	県内
〃	県央	30歳代 男性	なし	性的接触 (性交・同性間)	県内
第49週 (12月)	長崎市	20歳代 男性	硬性下疳(肛門)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	性的接触 (性交・同性間)	国内
第50週 (12月)	長崎市	40歳代 男性	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	不明	不明

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第50週 (12月)	県央	20歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第51週 (12月)	県央	40歳代 男性	硬性下疳(性器)・鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)・梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・異性間)	国内

### 梅毒届出件数の推移



### ⑬ 播種性クリプトコックス症

*Cryptococcus* 属真菌による感染症で、ヒト-ヒト感染はなく、土壌など環境中の真菌の吸引により経気道感染する他、皮膚の創傷部位からの感染も起こりうる。糖尿病やHIV感染、ステロイド剤・免疫抑制剤投与などによる免疫不全状態がリスク要因となるため、基礎疾患の有無は重要な情報となる。呼吸器や皮膚の感染部位から中枢神経系あるいは全身に播種した場合を、播種性クリプトコックス症といい、髄液、血液などの通常無菌的な臨床検体から検出されるか脳脊髄液のクリプトコックス莢膜抗原が陽性となった場合、法に基づく届出対象となる。

2019年は7件の届出があった。推定感染経路は全て免疫抑制剤使用等による免疫不全であった。

### 播種性クリプトコックス症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	佐世保市	80歳代 女性	その他(胸部異常陰影空洞化、皮下結節)	免疫不全	県内
第16週 (4月)	県央	70歳代 女性	意識障害・呼吸器症状・胸部異常陰影・真菌血症	免疫不全	県内
第23週 (6月)	県央	80歳代 女性	発熱・意識障害・項部硬直・中枢神経系病変・真菌血症	免疫不全	県内
第28週 (7月)	長崎市	80歳代 女性	頭痛・発熱・項部硬直	免疫不全	県内
第36週 (9月)	佐世保市	70歳代 女性	頭痛・発熱・意識障害・痙攣・項部硬直・中枢神経系病変・真菌血症	免疫不全	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第36週 (9月)	長崎市	50歳代 男性	頭痛・発熱・項部硬直	免疫不全	県内
第36週 (9月)	西彼	40歳代 男性	発熱・意識障害	免疫不全	県内

#### ⑭ 百日咳

百日咳は、潜伏期が通常5～10日（最大3週間程度）であり、かぜ様症状で始まるが、次第に咳が著しくなり、百日咳特有の咳が出始める。乳児（特に新生児や乳児早期）ではまれに咳が先行しない場合がある。

典型的な臨床像は、顔を真っ赤にしてコンコンと激しく発作性に咳き込み（スタッカート）、最後にヒューと音を立てて息を吸う発作（ウープ）である。また、嘔吐や無呼吸発作（チアノーゼの有無は問わない）を伴うことがある。血液所見としては、白血球数増多が認められることがある。乳児では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに致死的となることがある。

2019年は、70件の届出があった。年代別では10歳未満が25件と最も多く、次いで10歳代が17件であった。感染原因については、家族内感染が16件と最も多く、学校や職場、同一施設内での感染も推定された。

#### 百日咳 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	長崎市	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
第5週 (1月)	長崎市	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
〃	長崎市	50歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・スタッカート	不明	県内
第6週 (2月)	佐世保市	30歳代 女性	持続する咳・スタッカート・ウープ	家庭内感染	県内
第8週 (2月)	県央	10歳未満 男性	持続する咳・スタッカート・ウープ・チアノーゼ	家族内感染	県内
第14週 (4月)	県北	10歳代 女性	持続する咳	学校	県内
〃	県北	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
第15週 (4月)	県北	10歳未満 女性	持続する咳	学校	県内
第16週 (4月)	県北	10歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
第17週 (4月)	長崎市	10歳代 男性	持続する咳	不明	県内
〃	県北	30歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第25週 (6月)	県央	10歳未満 女性	持続する咳	家族内感染	県内
〃	県南	20歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第29週 (7月)	県南	30歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
〃	五島	10歳未満 女性	持続する咳	不明	県内
第31週 (7月)	五島	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦・ウーブ	不明	県内
第31週 (8月)	県央	20歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
第32週 (8月)	佐世保市	40歳代 女性	持続する咳・スタッカート・ウーブ	職場	県内
〃	五島	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第33週 (8月)	佐世保市	10歳未満 女性	持続する咳・無呼吸発作・チアノーゼ・白血球 数増多・痙攣・その他(徐脈)	家族内感染	県内
〃	県央	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・ウーブ	家族内感染	県内
〃	県央	60歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
第34週 (8月)	長崎市	50歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・嘔吐	不明	県内
第35週 (8月)	長崎市	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
〃	県央	30歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦・スタッ カート・ウーブ・嘔吐	職場	国内
〃	県南	60歳代 女性	持続する咳	職場	県内
〃	県南	90歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	県南	80歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	県南	50歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	県南	80歳代 女性	持続する咳・肺炎	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	五島	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	学校	県内
第36週 (9月)	佐世保市	30歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦	不明	県内
〃	県央	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第36週 (9月)	県南	80歳代 男性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	県南	90歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	五島	50歳代 男性	持続する咳	家族内感染	県内
〃	五島	50歳代 男性	持続する咳・無呼吸発作	不明	県内
〃	五島	60歳代 男性	持続する咳	不明	県内
第37週 (9月)	県央	10歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第38週 (9月)	県央	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・ウープ・チアノーゼ	不明	県内
〃	県南	80歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
〃	県南	80歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
第39週 (9月)	県南	10歳代 女性	持続する咳・その他(鼻汁)	不明	県内
第40週 (10月)	県央	40歳代 男性	持続する咳	不明	県内
〃	県南	80歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦・その他 (喘息の合併)	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
第41週 (10月)	県央	10歳未満 男性	持続する咳	家族内感染	県内
第42週 (10月)	県央	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
〃	県南	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	不明
第43週 (10月)	県央	60歳代 女性	持続する咳	不明	国内
第44週 (10月)	長崎市	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦	その他(周囲に感染 者あり)	県内
〃	県南	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・呼吸苦・スタッカート	家族内感染	県内
〃	県南	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
〃	県南	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	家族内感染	県内
第44週 (11月)	長崎市	50歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・白血球数増多	不明	不明
〃	県南	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第45週 (11月)	県南	80歳代 女性	持続する咳	その他(施設内複数 感染者あり)	県内
第46週 (11月)	県南	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
第47週 (11月)	県南	10歳未満 男性	持続する咳	不明	県内
〃	県南	10歳代 男性	持続する咳	不明	県内
〃	県南	10歳代 男性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
〃	県南	10歳代 男性	持続する咳	不明	県内
第49週 (12月)	県央	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み・スタックカート・ ウーブ	家族内感染	県内
〃	県南	10歳代 男性	持続する咳	不明	県内
〃	県南	10歳未満 女性	持続する咳	家族内感染	県内
第50週 (12月)	長崎市	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・スタックカート・ ウーブ・無呼吸発作・白血球数増多	家族内感染	県内
〃	県南	10歳代 男性	持続する咳	不明	県内
第51週 (12月)	長崎市	10歳未満 男性	持続する咳・夜間の咳き込み・スタックカート・ ウーブ・嘔吐	不明	県内
第52週 (12月)	長崎市	10歳未満 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内
〃	県南	10歳未満 男性	持続する咳	不明	県内
〃	県南	10歳代 女性	持続する咳・夜間の咳き込み	不明	県内

### ⑮ 風しん

風疹ウイルスによる急性熱性発疹性疾患であり、飛沫感染により感染する。症状は、小紅斑や紅色丘疹、リンパ節腫脹(全身、特に頸部、後頭部、耳介後部)、発熱を三主徴とする。

また、風しんに感受性のある妊娠20週頃までの妊婦が、風疹ウイルスに感染すると、出生児に先天性心疾患、難聴、白内障などの先天性風しん症候群(CRS)と総称される障害を引き起こすことがある。

2019年は14件の届出があった。ワクチン接種歴は「有り」が3件、「無し」が7件、「不明」が4件であった。

風しん 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	長崎市	20歳代 女性	発熱・咳・発疹・リンパ節腫脹・関節痛 関節炎	不明	国内
第3週 (1月)	長崎市	40歳代 男性	結膜充血・発疹・リンパ節腫脹	飛沫感染	県内
第5週 (1月)	西彼	40歳代 男性	発熱・咳・鼻汁・結膜充血・発疹・リンパ節 腫脹	飛沫感染	国内
第6週 (2月)	長崎市	40歳代 男性	発熱・鼻汁・結膜充血・発疹・リンパ節腫脹・ 関節痛・関節炎	飛沫感染	国内
第9週 (2月)	県北	30歳代 男性	発熱・咳・結膜充血・発疹・リンパ節腫脹・ 関節痛・関節炎	不明	県内
第11週 (3月)	県北	20歳代 男性	発熱・発疹・リンパ節腫脹	飛沫感染	県内
〃	県北	50歳代 男性	発熱・咳・結膜充血・発疹・リンパ節腫脹 関節痛・関節炎	飛沫感染	県内
〃	県北	50歳代 女性	発熱・結膜充血・発疹・リンパ節腫脹	飛沫感染	県内
〃	県北	60歳代 男性	発熱・発疹・リンパ節腫脹	飛沫感染	県内
第17週 (4月)	県北	40歳代 男性	咳・結膜充血・発疹・リンパ節腫脹	飛沫感染	県内
第19週 (5月)	県北	60歳代 男性	発熱・結膜充血・発疹・リンパ節腫脹・その 他(咽頭痛)	不明	県内
第21週 (5月)	佐世保市	10歳代 男性	発熱・咳・鼻汁・結膜充血・発疹	不明	不明
第22週 (5月)	長崎市	30歳代 男性	発熱・咳・鼻汁・発疹	飛沫感染	国内
第29週 (7月)	県央	30歳代 女性	発熱・発疹・リンパ節腫脹・関節痛・関節炎・ その他(白血球減少・血小板減少)	不明	不明

⑩ 薬剤耐性アシネトバクター感染症

広域β-ラクタム剤、アミノ配糖体、フルオロキノロンの3系統の薬剤に対して耐性を示すアシネトバクター属菌による感染症であり、感染防御機能の低下した患者や抗菌薬長期使用中の患者に日和見感染する。肺炎などの呼吸器感染症、尿路感染症、手術部位や外傷部位の感染症等、多彩な感染症を起こす。薬剤耐性アシネトバクター感染症は、2014年9月19日から5類感染症全数把握疾患となった。

2019年は5件の届出があった。推定感染経路は院内感染が3件、以前からの保菌が2件であった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第14週 (4月)	県南	60歳代 男性	肺炎	以前から保菌 (気管支)	国外
第20週 (5月)	県央	40歳代 女性	髄膜炎	院内感染 (院内環境汚染しており 手指や器具を介し感染)	県内
第24週 (6月)	県央	40歳代 女性	髄膜炎	以前から保菌 (鼻腔、手術部位感染)	県内
第32週 (8月)	県央	30歳代 女性	肺炎・菌血症	院内感染 (人工呼吸器からの感染)	県内
第34週 (8月)	県央	80歳代	肺炎	院内感染・医療器具関連 (人工呼吸器からの感染)	県内



2019年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

週	期 間	狂犬病	コクシジオイデス症	サル痘	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスに限る）	腎症候性出血熱	西部ウマ脳炎	ダニ媒介脳炎	炭疽	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	東部ウマ脳炎	鳥インフルエンザ	ニパウイルス感染症	日本紅斑熱	日本脳炎	ハンタウイルス肺症候群	Bウイルス病	鼻疽	ブルセラ症	ベネズエラウマ脳炎	ヘンドラウイルス感染症	発疹チフス	ボツリヌス症	マラリア	野兔病	ライム病	リツサウイルス感染症	類鼻疽		
1	18.12.31-19.1.6																																
2	19.1.7-19.1.13																																
3	19.1.14-19.1.20																																
4	19.1.21-19.1.27																																
5	19.1.28-19.2.3																																
6	19.2.4-19.2.10																																
7	19.2.11-19.2.17																																
8	19.2.18-19.2.24																																
9	19.2.25-19.3.3					1					2																						
10	19.3.4-19.3.10					1																											
11	19.3.11-19.3.17																																
12	19.3.18-19.3.24																																
13	19.3.25-19.3.31																																
14	19.4.1-19.4.7																	1															
15	19.4.8-19.4.14																																
16	19.4.15-19.4.21																																
17	19.4.22-19.4.28																																
18	19.4.29-19.5.5																																
19	19.5.6-19.5.12					1												1															
20	19.5.13-19.5.19					2																											
21	19.5.20-19.5.26																																
22	19.5.27-19.6.2																	1															
23	19.6.3-19.6.9																																
24	19.6.10-19.6.16																																
25	19.6.17-19.6.23					1												1															
26	19.6.24-19.6.30					1												1															
27	19.7.1-19.7.7																	1															
28	19.7.8-19.7.14																	1															
29	19.7.15-19.7.21																																
30	19.7.22-19.7.28																																
31	19.7.29-19.8.4																																
32	19.8.5-19.8.11					1																											
33	19.8.12-19.8.18																		1														
34	19.8.19-19.8.25																		1														
35	19.8.26-19.9.1																		1														
36	19.9.2-19.9.8																																
37	19.9.9-19.9.15																		1														
38	19.9.16-19.9.22																																
39	19.9.23-19.9.29																																
40	19.9.30-19.10.6																																
41	19.10.7-19.10.13																		1														
42	19.10.14-19.10.20																		1														
43	19.10.21-19.10.27																																
44	19.10.28-19.11.3																																
45	19.11.4-19.11.10																		1														
46	19.11.11-19.11.17																																
47	19.11.18-19.11.24																																
48	19.11.25-19.12.1											1																					
49	19.12.2-19.12.8																																
50	19.12.9-19.12.15																		1														
51	19.12.16-19.12.22																																
52	19.12.23-19.12.29																																
合 計		0	0	0		8	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

2019年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

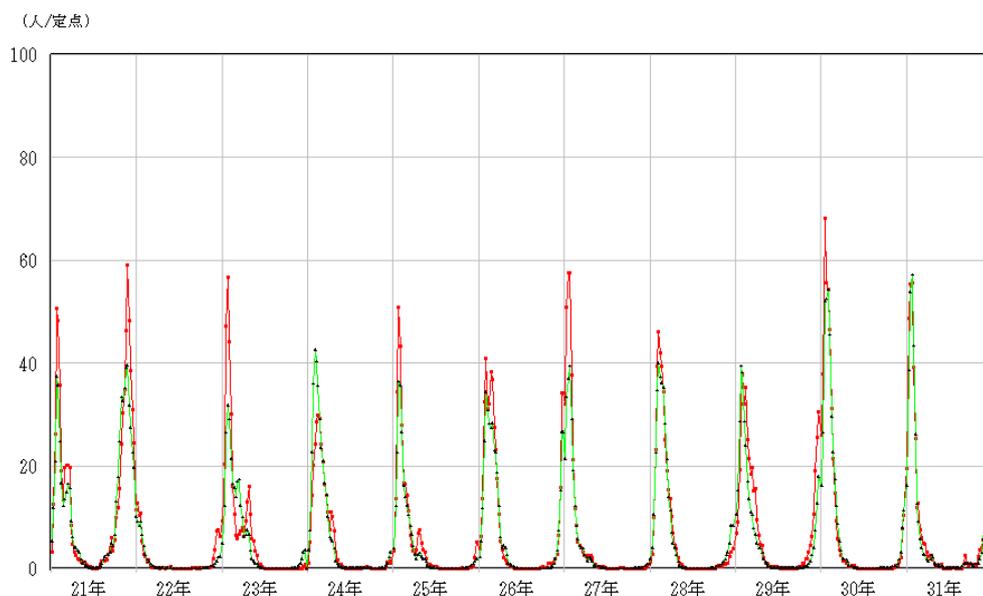
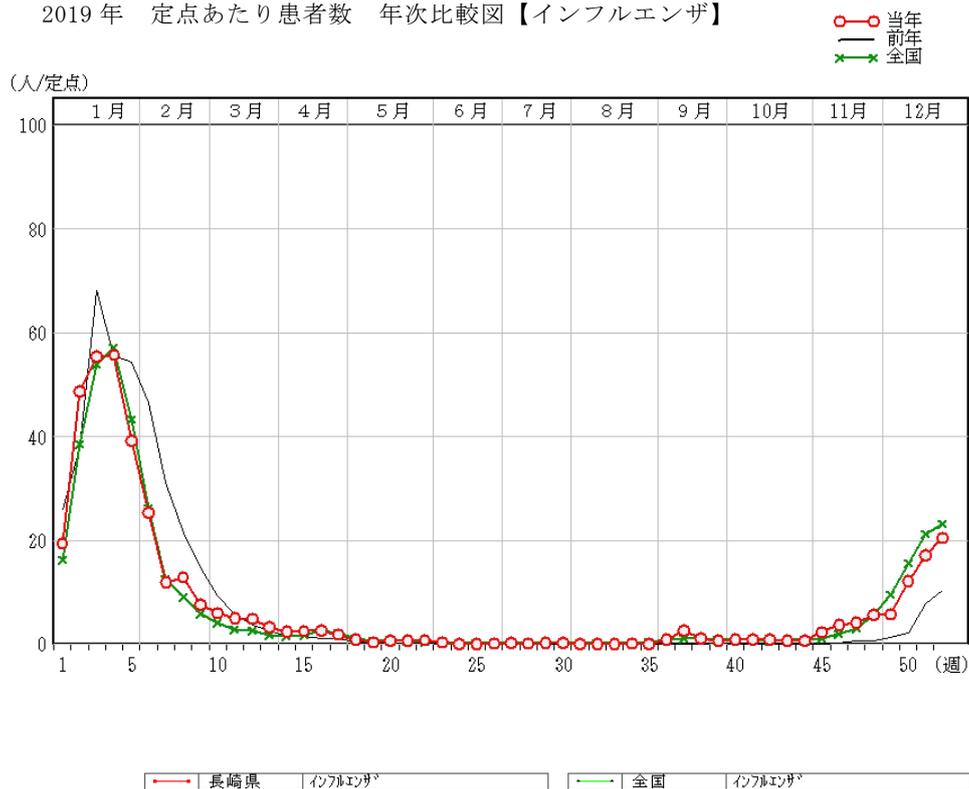
週	期 間	レジオネラ症	レプトスピラ症	ロッキー山紅斑熱	アメーバ赤痢	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	クリプトスポリジウム症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る）	先天性風しん症候群	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症			
1	18.12.31-19.1.6					2		1							1													
2	19.1.7-19.1.13	1				1		1							2		1					1	1					
3	19.1.14-19.1.20									1					2		1						1					
4	19.1.21-19.1.27	2													3													
5	19.1.28-19.2.3					2		1	1				1				1					2	1					
6	19.2.4-19.2.10														1		1					1	1					
7	19.2.11-19.2.17	2				3							1															
8	19.2.18-19.2.24					1																1						
9	19.2.25-19.3.3					2									3	1	1						1					
10	19.3.4-19.3.10																											
11	19.3.11-19.3.17				1	1		1		1					2	2	1	1					4					
12	19.3.18-19.3.24									1						1												
13	19.3.25-19.3.31					1									2		1											
14	19.4.1-19.4.7					1									2		1					2		1				
15	19.4.8-19.4.14					2					1						1					1						
16	19.4.15-19.4.21					2		1							1		2	1				1						
17	19.4.22-19.4.28														6							2	1					
18	19.4.29-19.5.5				1	1									4													
19	19.5.6-19.5.12												1		3		1						1					
20	19.5.13-19.5.19	1			1	2					1				2	1	2								1			
21	19.5.20-19.5.26	2				2									1	1							1					
22	19.5.27-19.6.2	1			1						1				1								1					
23	19.6.3-19.6.9														1	1		1										
24	19.6.10-19.6.16												1				1								1			
25	19.6.17-19.6.23	3				1	2										2					2						
26	19.6.24-19.6.30	1													1		1											
27	19.7.1-19.7.7	1				2		1									1											
28	19.7.8-19.7.14	3				1												1										
29	19.7.15-19.7.21	1			1	1									1		1					2	1					
30	19.7.22-19.7.28	1			1	1					1					1												
31	19.7.29-19.8.4	1													1		2					2						
32	19.8.5-19.8.11				1	1																2			1			
33	19.8.12-19.8.18	1				2		1														3						
34	19.8.19-19.8.25	1				1		1			2					1	2					1			1			
35	19.8.26-19.9.1					1		1								1	1					8						
36	19.9.2-19.9.8	2									1						1	3				7						
37	19.9.9-19.9.15								1	1							1					1						
38	19.9.16-19.9.22																					3						
39	19.9.23-19.9.29					1											2					1						
40	19.9.30-19.10.6					1										1						2						
41	19.10.7-19.10.13	1															2					1						
42	19.10.14-19.10.20	1				1											1					2						
43	19.10.21-19.10.27					2									2		2					1						
44	19.10.28-19.11.3					1				1	1				1							6						
45	19.11.4-19.11.10	1				1				1						1						1						
46	19.11.11-19.11.17									1					1							1						
47	19.11.18-19.11.24					1									1		2					4						
48	19.11.25-19.12.1	1				1									2	1												
49	19.12.2-19.12.8														1	1	1					3						
50	19.12.9-19.12.15					2									2		2					2						
51	19.12.16-19.12.22					3									3		1					1						
52	19.12.23-19.12.29														1	1						3						
合 計		28	0	0	7	2	48	0	9	0	2	8	7	1	4	0	54	15	0	40	7	0	0	0	70	14	0	5

## 2 定点把握の対象感染症

### (1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

2019年の年間患者報告数は27,298人で、前年（28,594人）より減少した。流行の推移は全国と同様であった。前年第49週より定点あたり患者報告数が流行の目安となる「1.0」を超え、第2週には流行警報レベル「30」を超える48.66となり、第4週にピーク（55.71）を迎えた。第8週まで終息基準値「10」以上にとどまり警報が維持されたが、その後は減少し、第18週から第36週まで1.00以下で推移した。

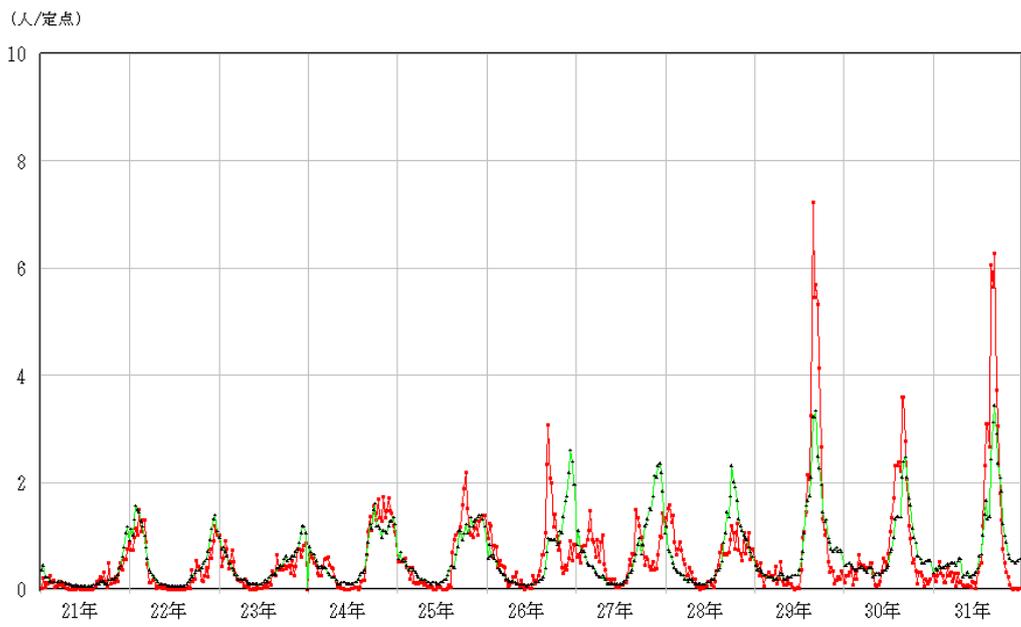
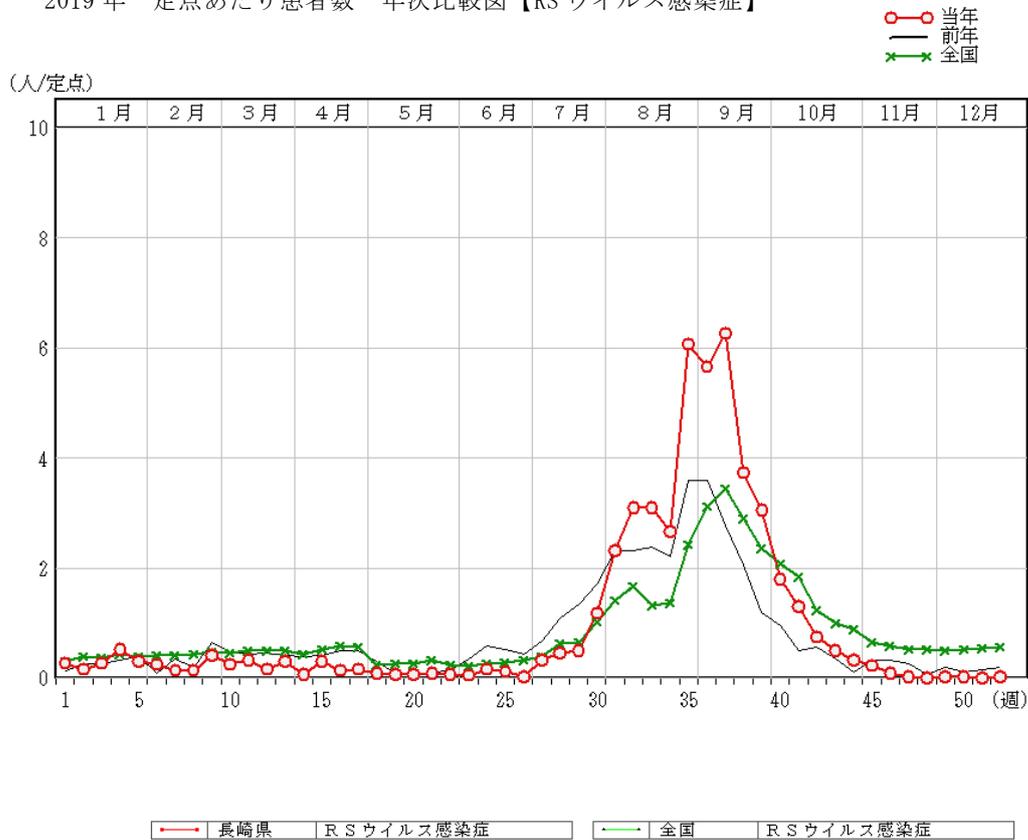
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【インフルエンザ】



## (2) RS ウイルス感染症

2019年の年間患者報告数は2,120人で、前年(1,761人)より増加した。例年冬季に流行が見られる傾向にあるが、7～9月において全国より高い値で推移した。

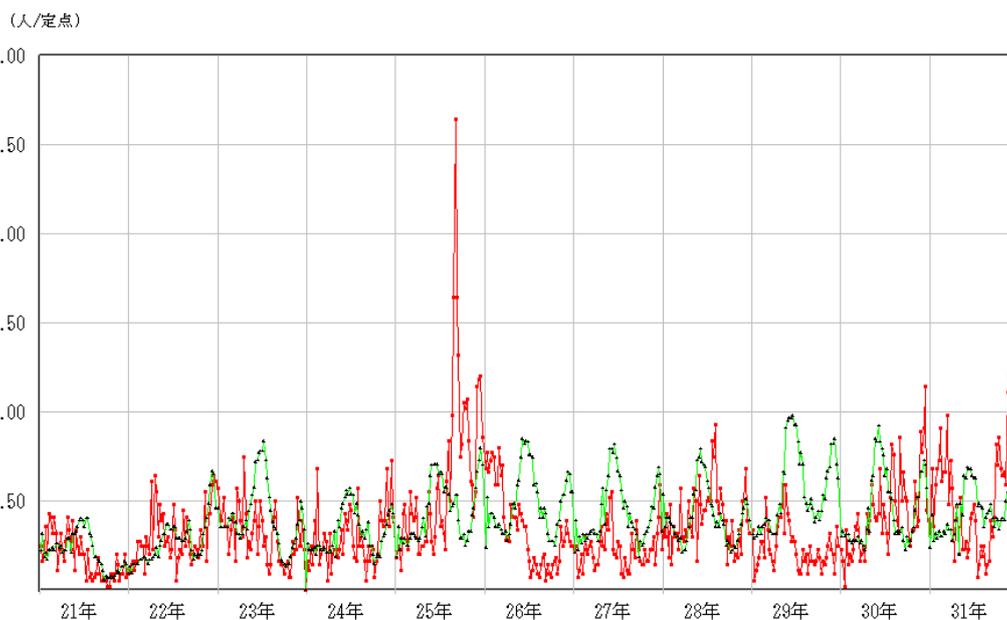
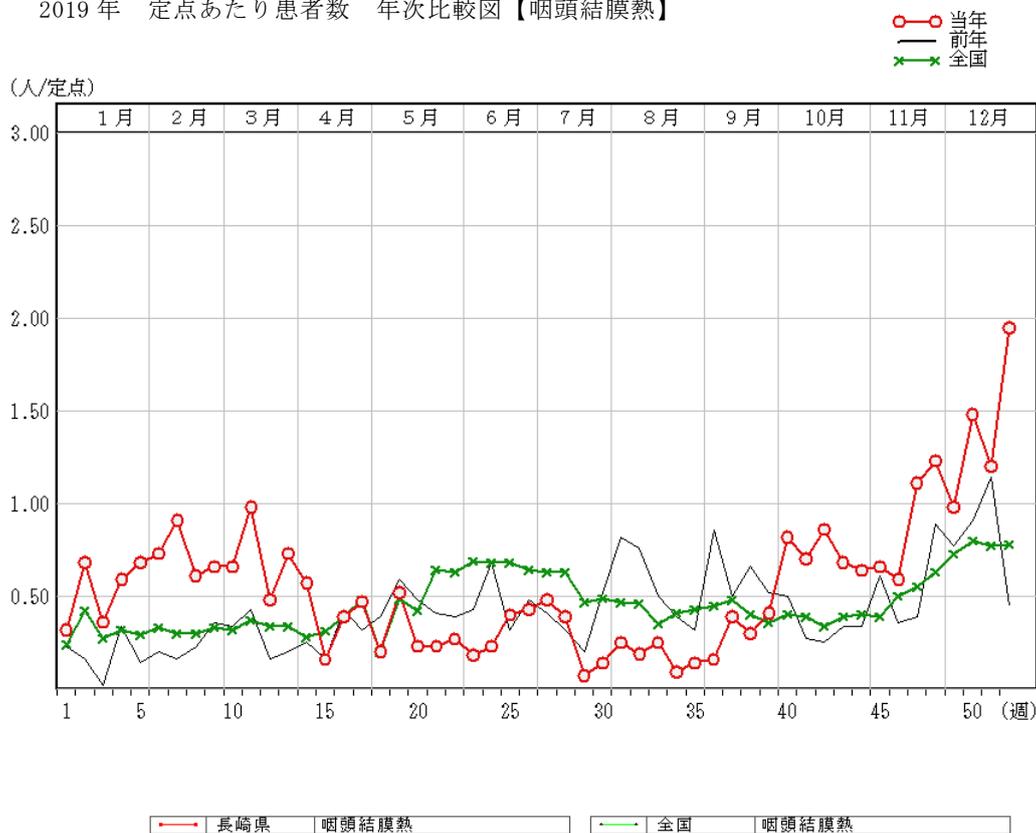
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【RS ウイルス感染症】



### (3) 咽頭結膜熱

2019年の年間患者報告数は1,266人で、前年(979人)より増加した。10月から12月にかけて、全国よりも報告数が多い傾向であった。警報レベル「3.0」を超えた週はなかった。

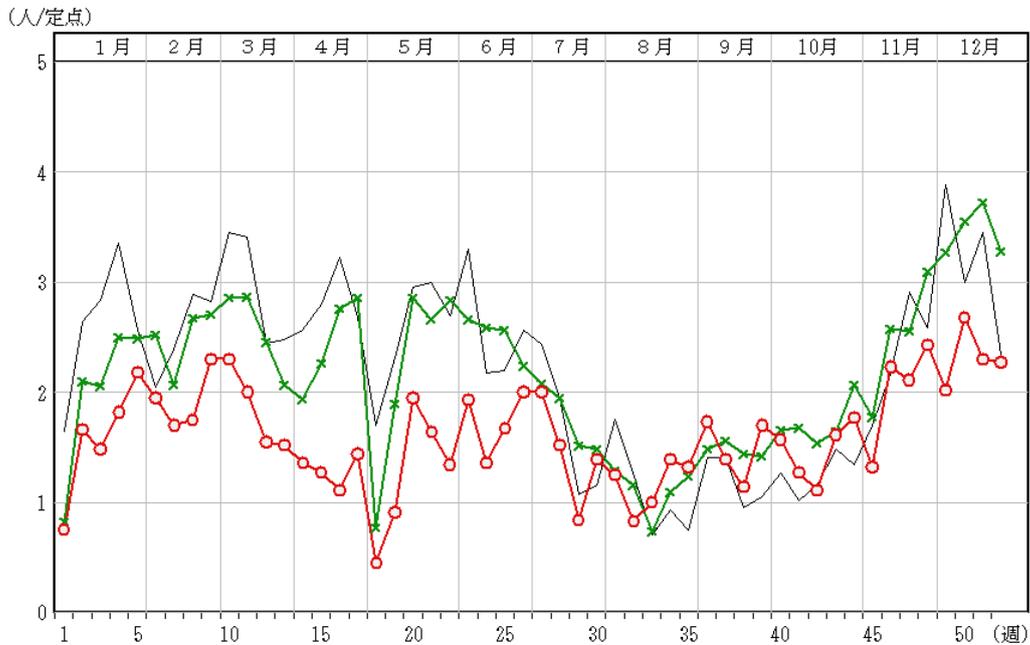
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【咽頭結膜熱】



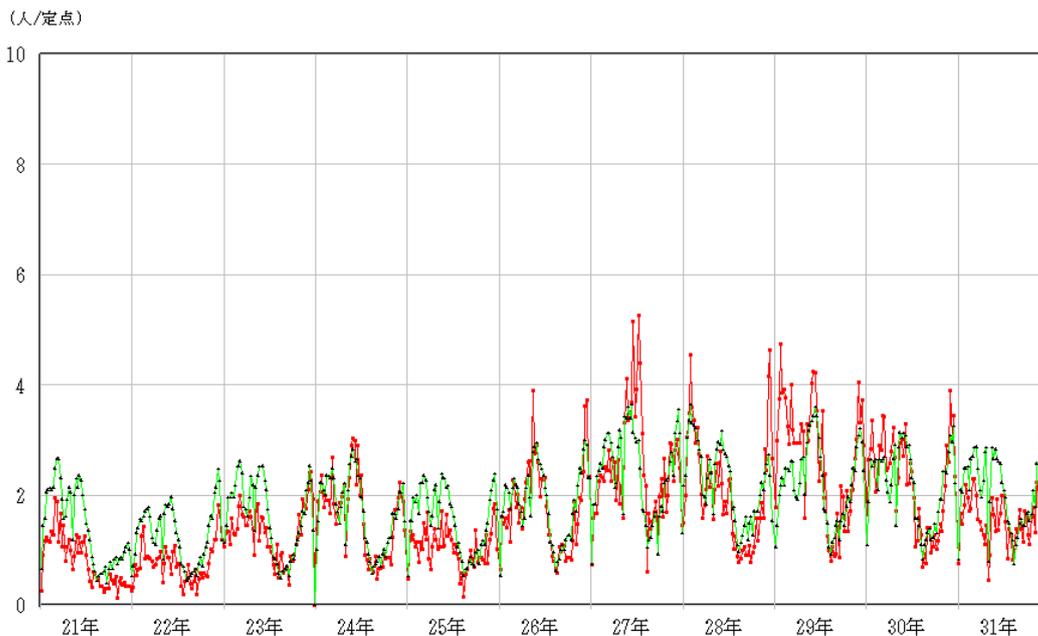
(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2019年の年間患者報告数は3,674人で、前年(5,033人)より減少した。全国と同様の推移であった。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】



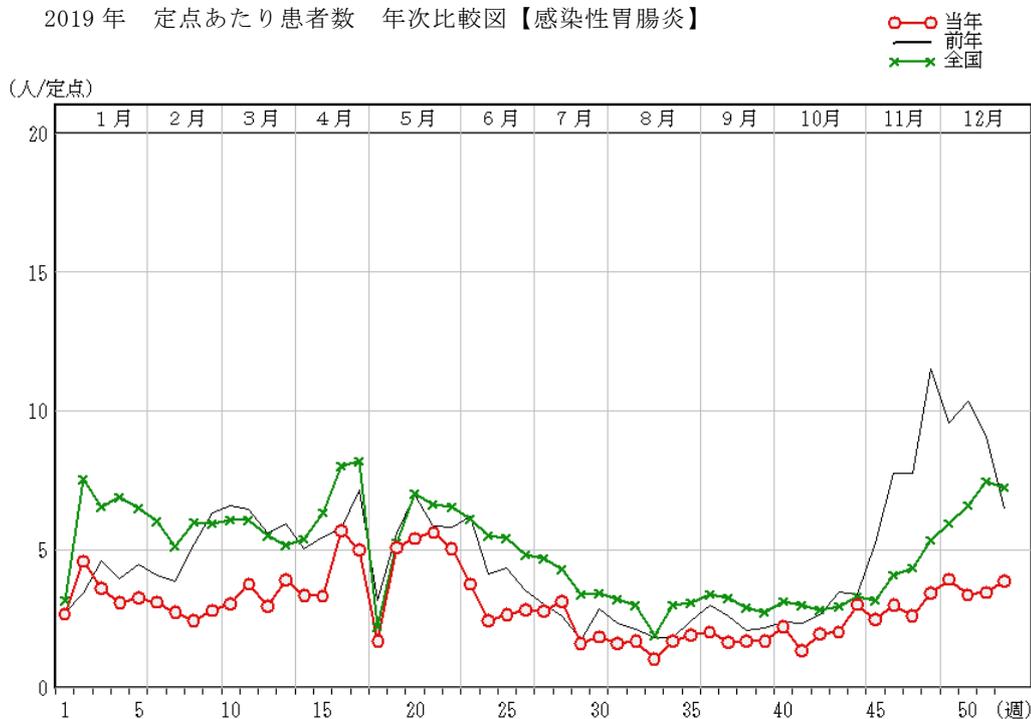
—●— 長崎県 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 —●— 全国 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



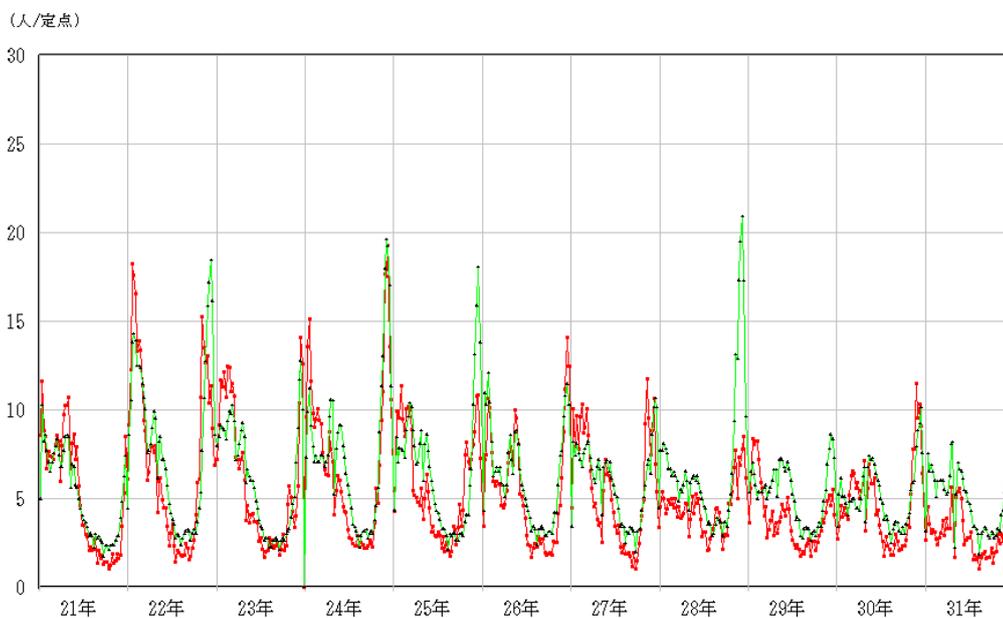
(5) 感染性胃腸炎

2019年の年間患者報告数は6,785人で、前年(10,778人)より減少した。例年、冬季に患者数が増加するが、2019年は冬季の患者の増加はなかった。全国と同様の推移であり、警報レベル開始基準値の「20」を超えた週はなかった。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【感染性胃腸炎】



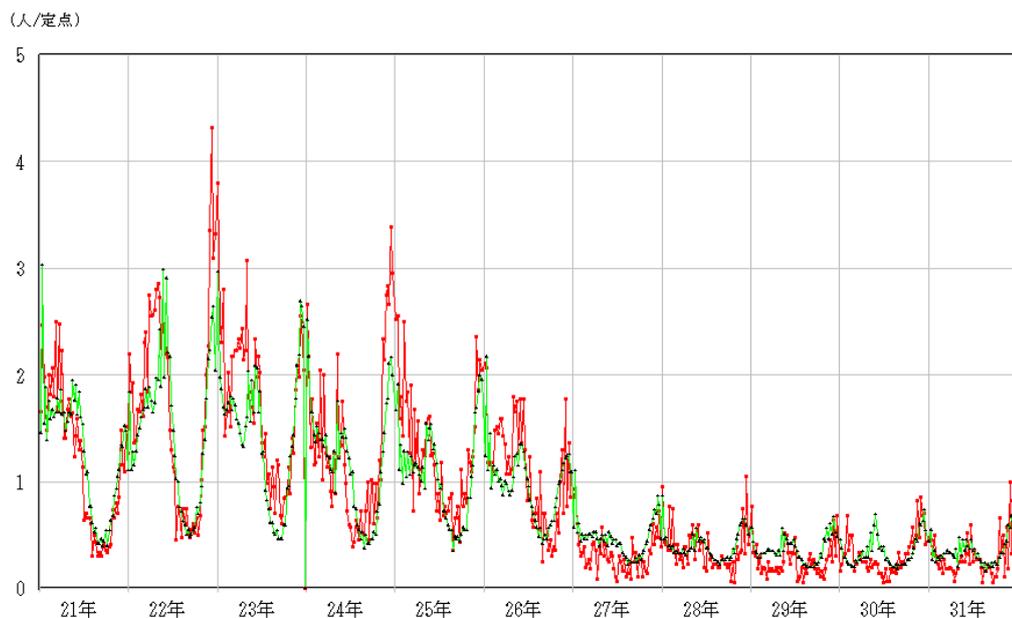
— 長崎県 感染性胃腸炎      — 全国 感染性胃腸炎



(6) 水痘

2019年の年間患者報告数は683人で、前年(710人)より減少した。年間を通じて、大きな流行は認められなかった。過去10年で比較すると、水痘ワクチンが平成26年に定期予防接種に追加された翌年以降、年間患者数の減少傾向が顕著に認められる。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【水痘】

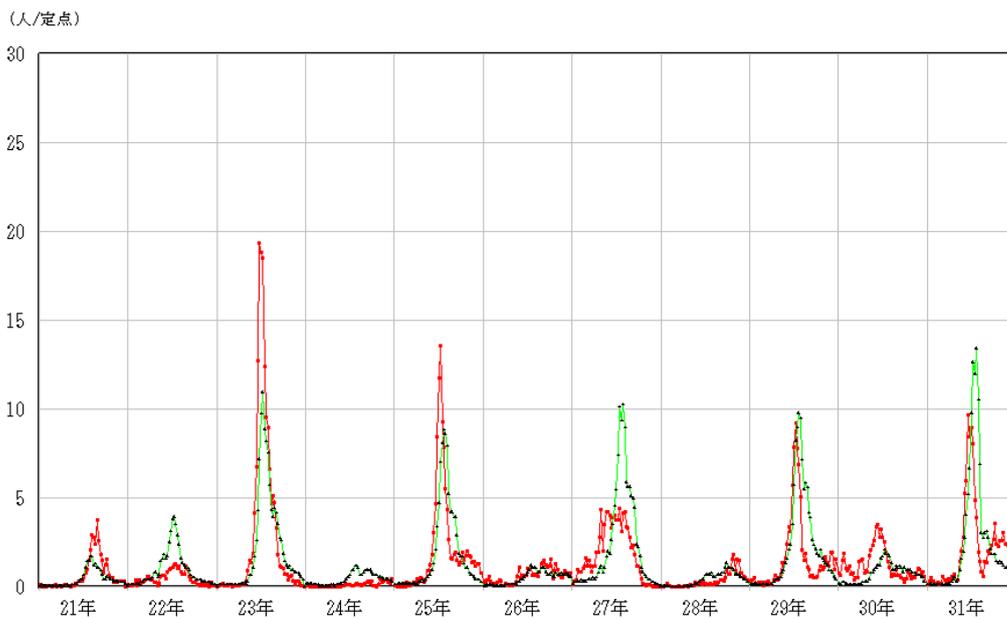
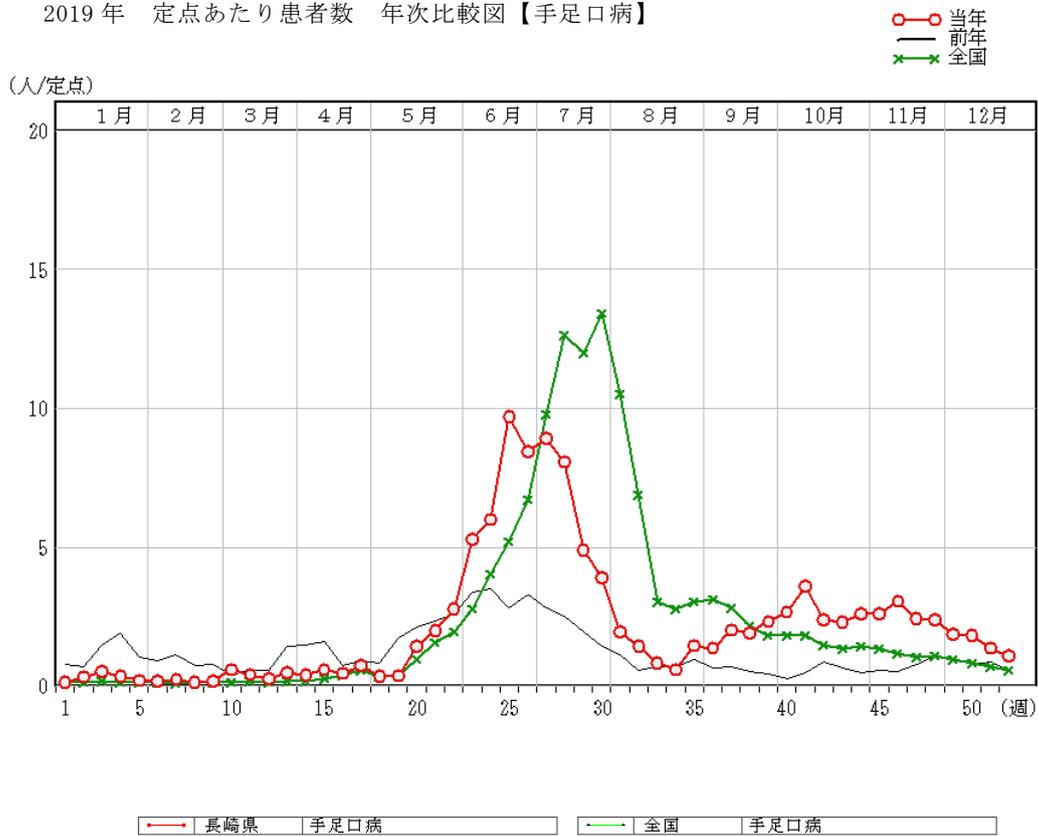


(7) 手足口病

2019年の年間患者報告数は4,926人で、前年(2,800人)より増加した。6月から7月にかけて患者の増加が認められた。

過去10年の推移を見ると、1年おきに警報レベル基準値を超える流行を示す傾向が認められる。

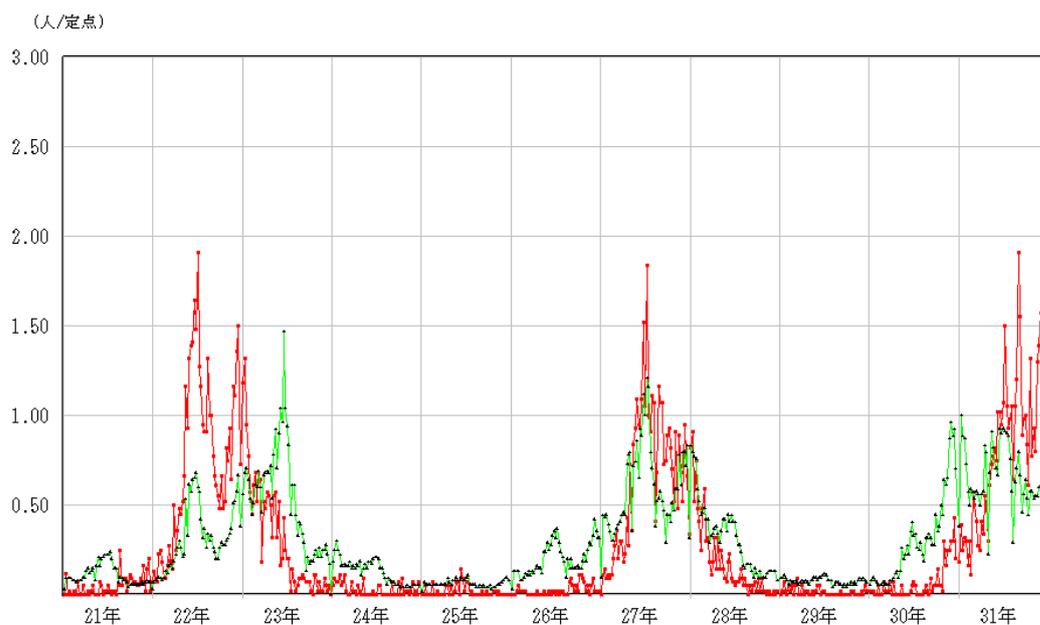
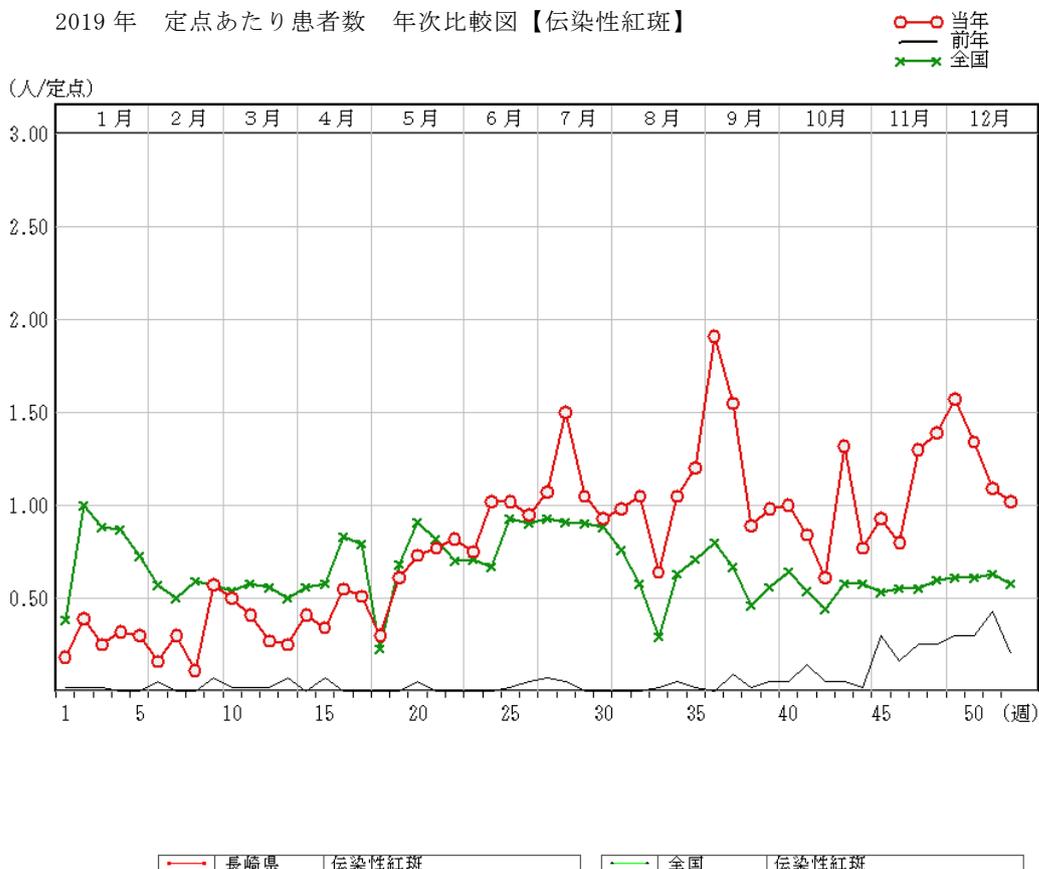
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【手足口病】



(8) 伝染性紅斑

2019年の年間患者報告数は1,824人で、前年(147人)より大幅に増加した。6月以降は全国より高い値で推移した。

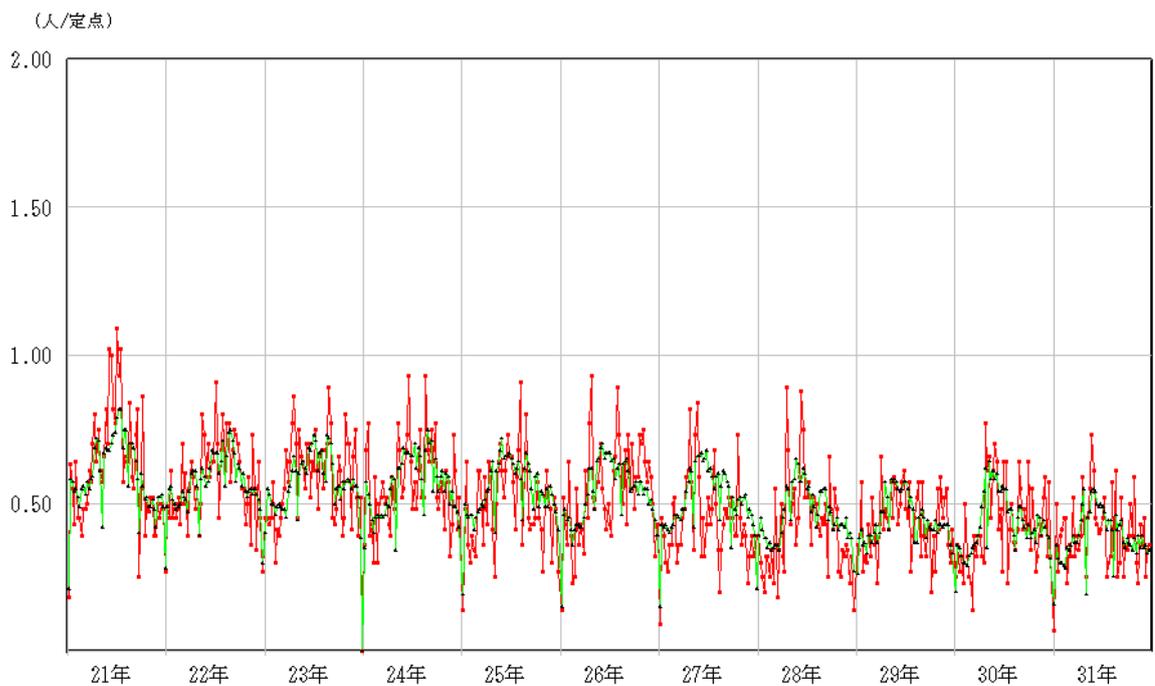
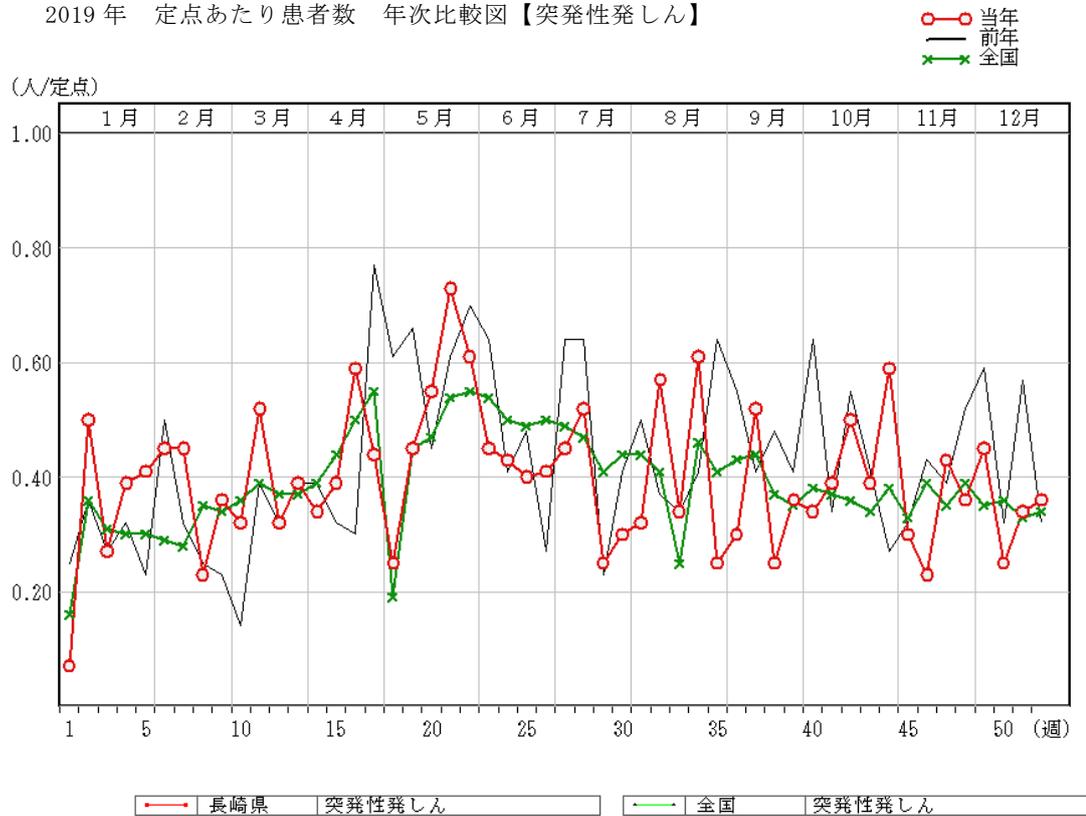
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【伝染性紅斑】



(9) 突発性発しん

2019年の年間患者報告数は909人で、前年(977人)より減少した。年間を通じて増減を繰り返しながらも全国と同様に推移した。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【突発性発しん】

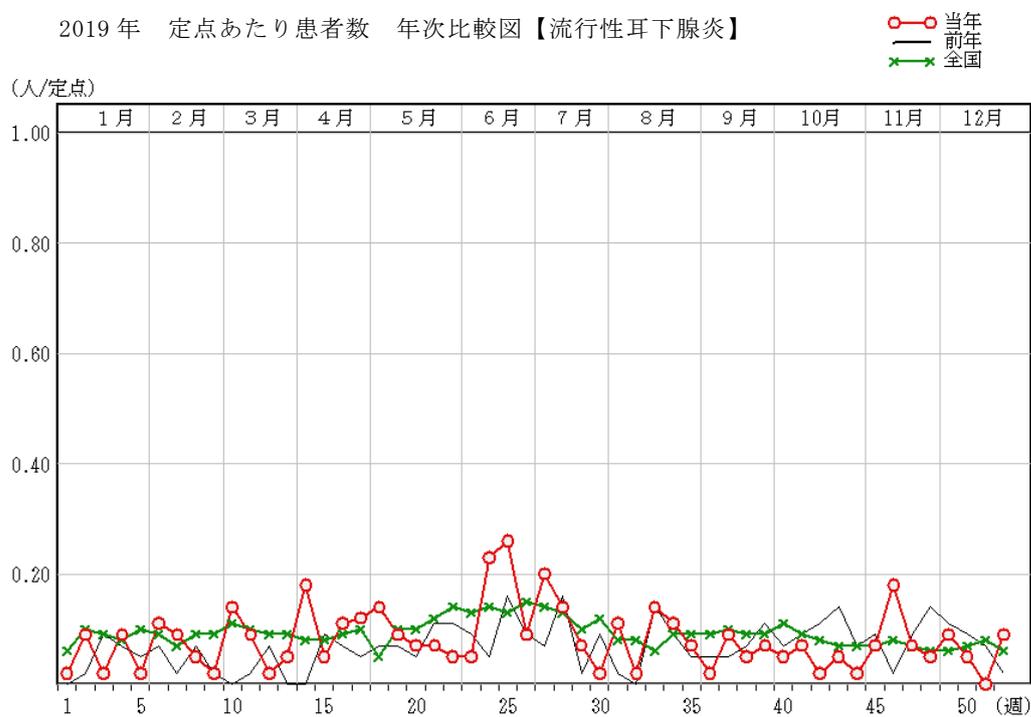




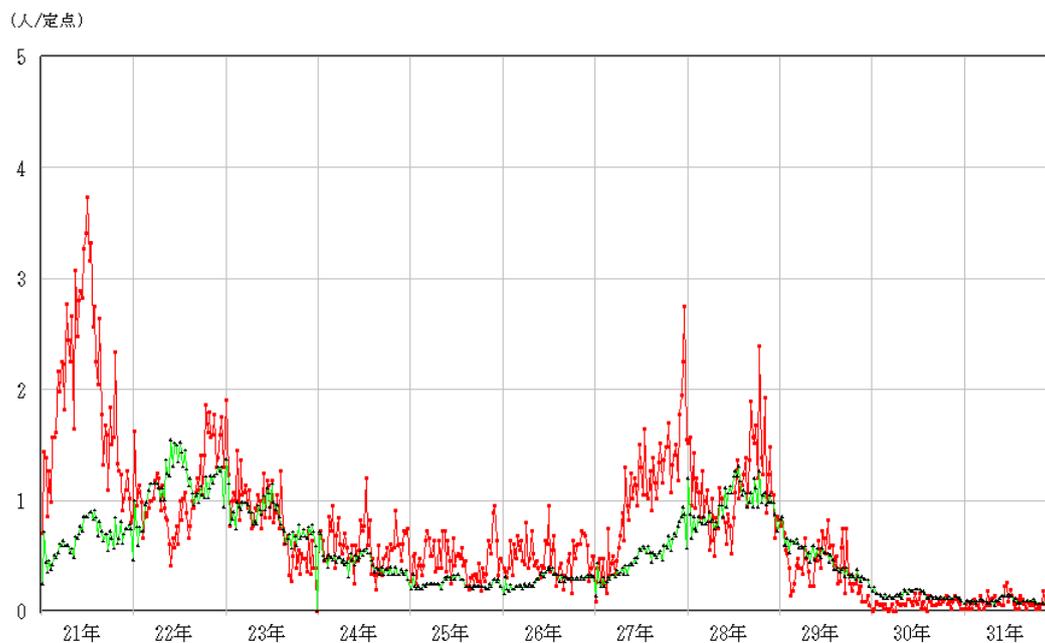
(11) 流行性耳下腺炎

2019年の年間患者報告数は185人で、前年(155人)より増加した。年間を通じて概ね全国と同様に推移した。注意報レベル「3.0」を超える週はなかった。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【流行性耳下腺炎】



— 長崎県 流行性耳下腺炎      — 全国 流行性耳下腺炎

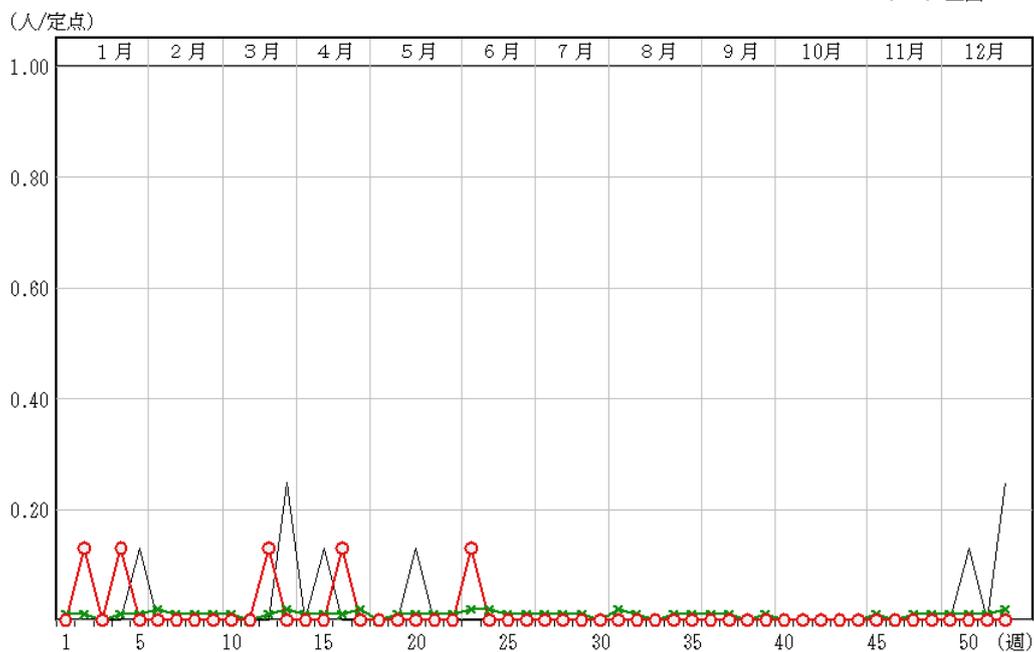


(12) 急性出血性結膜炎

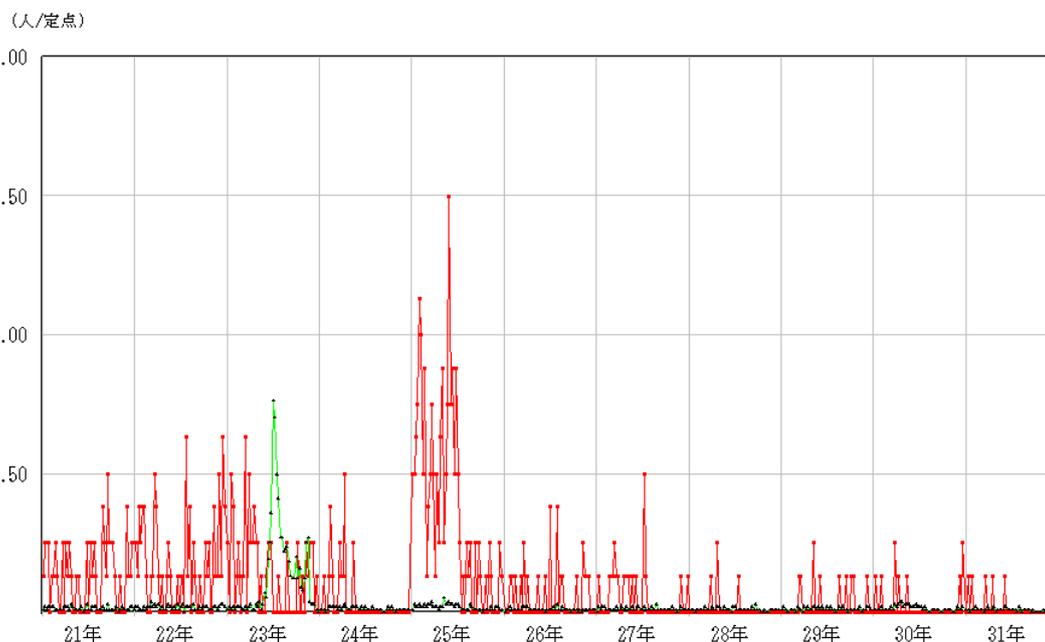
2019年の年間患者報告数は5人で、前年(9人)より減少した。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【急性出血性結膜炎】

○ 当年  
— 前年  
× 全国



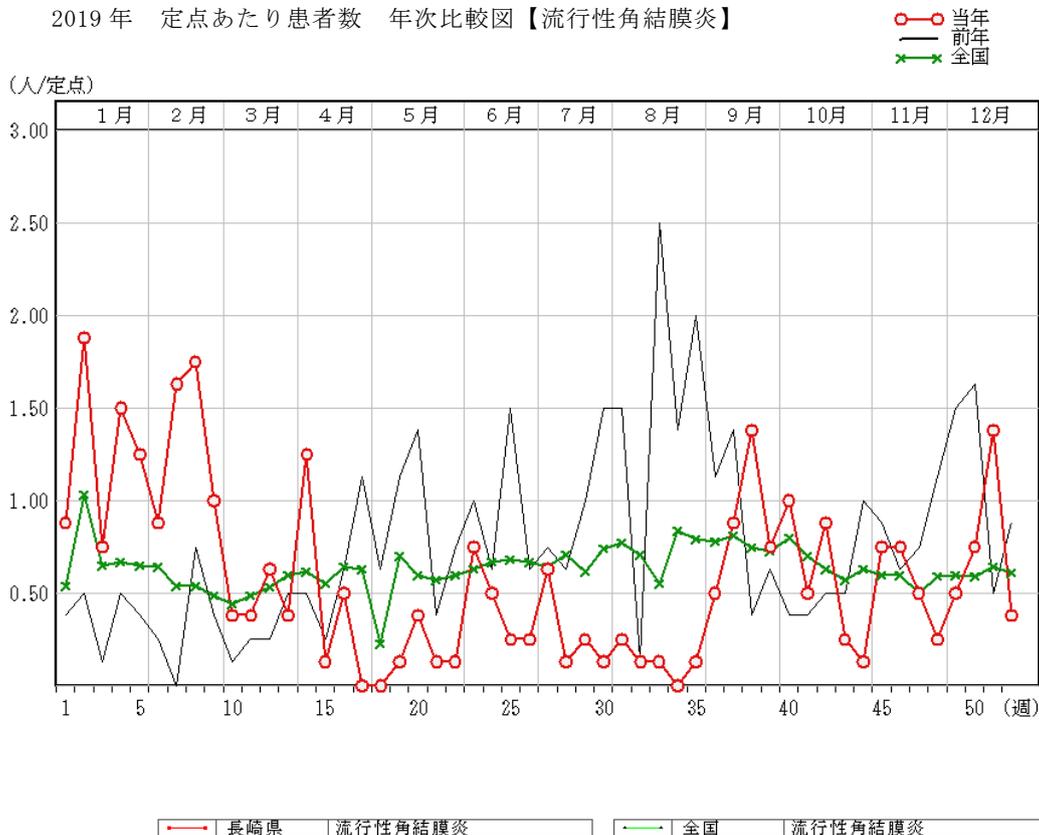
— 長崎県 急性出血性結膜炎      — 全国 急性出血性結膜炎



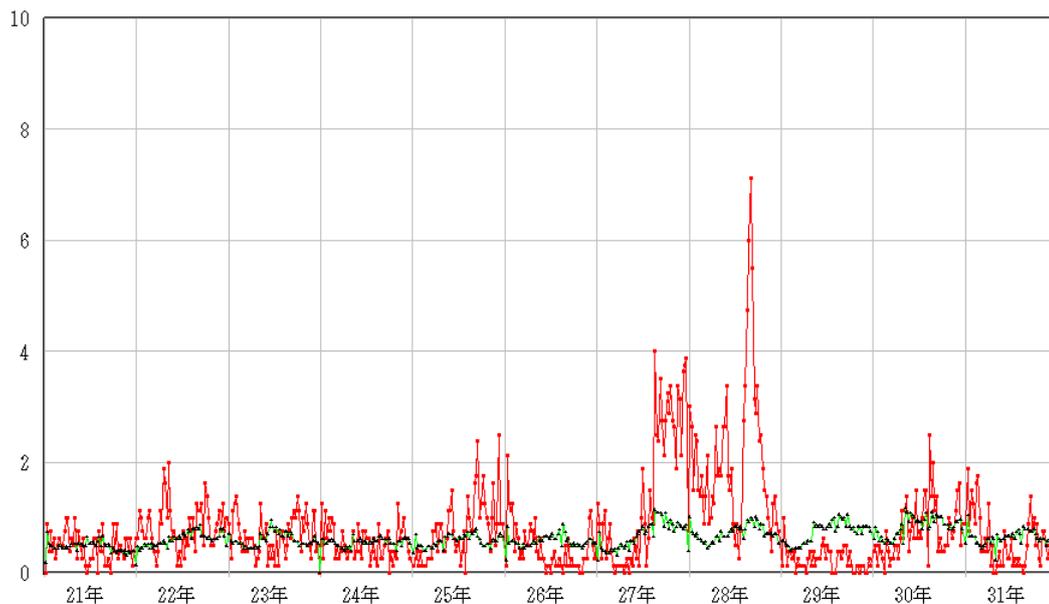
### (13) 流行性角結膜炎

2019年の年間患者報告数は247人で、前年(330人)より減少した。増減を繰り返しながら推移し、警報レベル「8.0」を超えることはなかった。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【流行性角結膜炎】



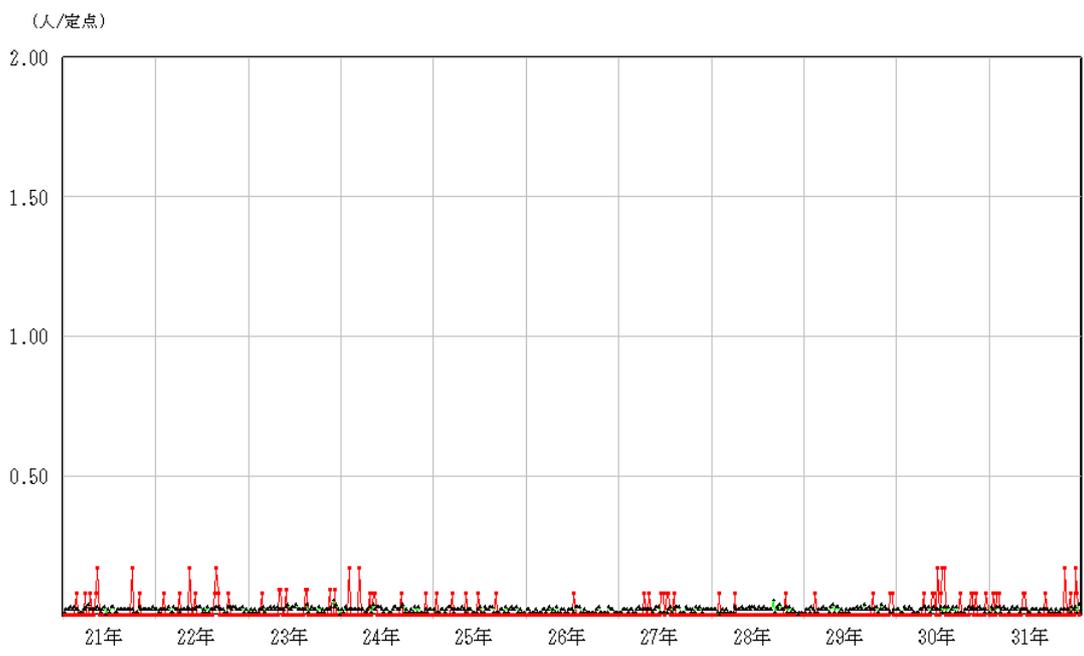
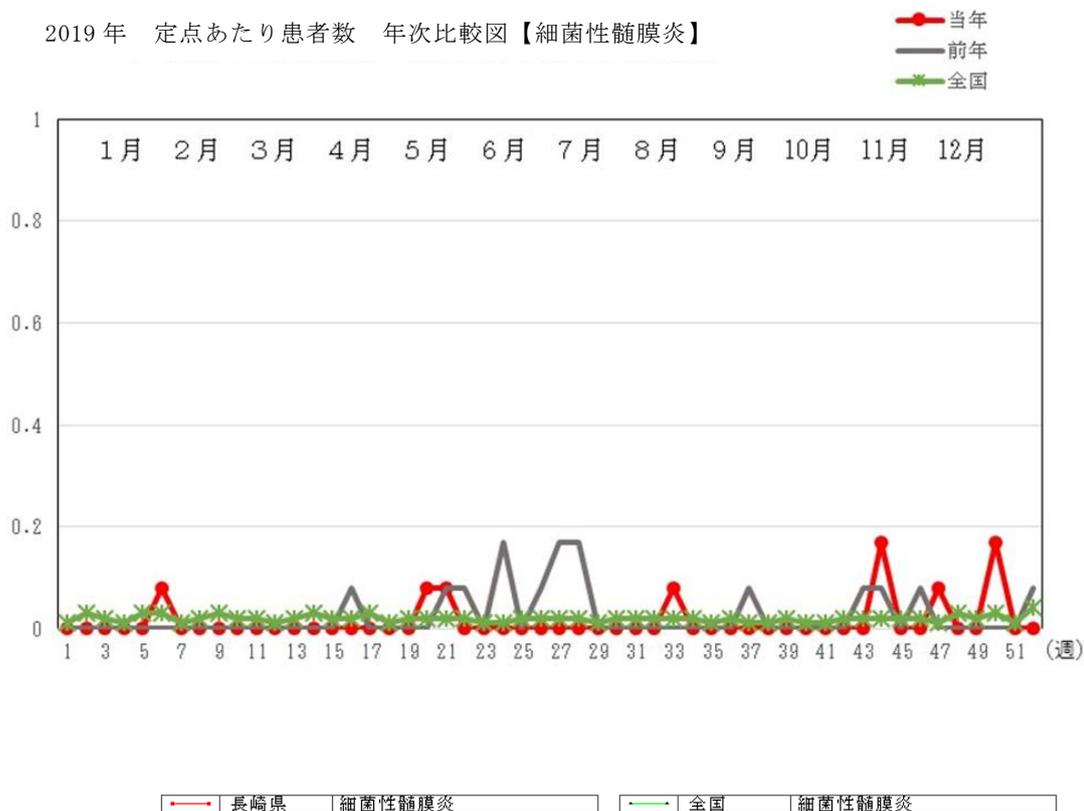
(人/定点)



(14) 細菌性髄膜炎

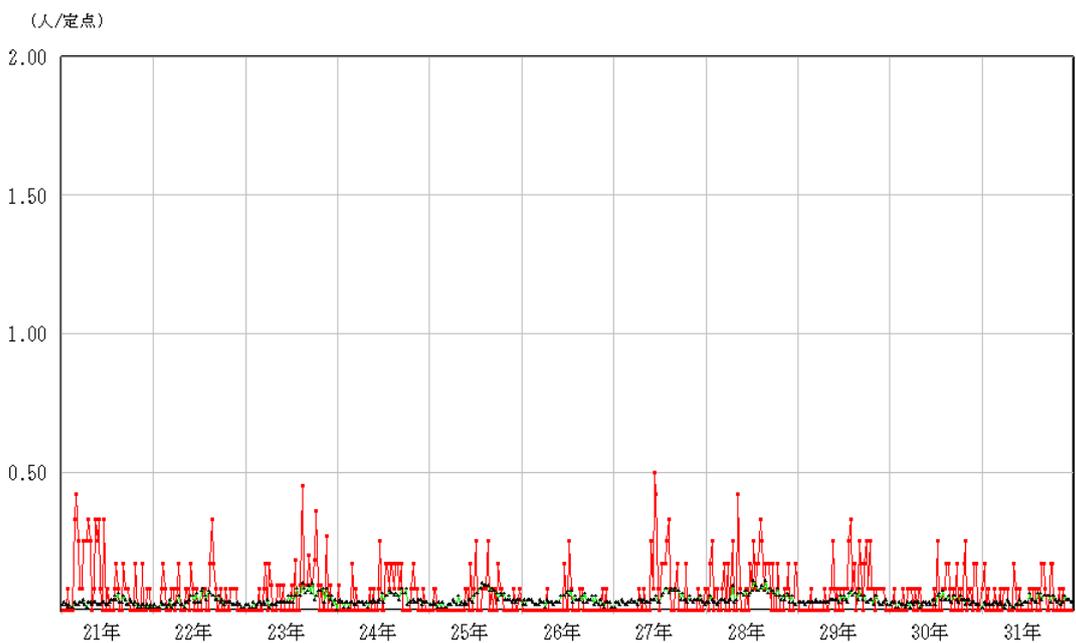
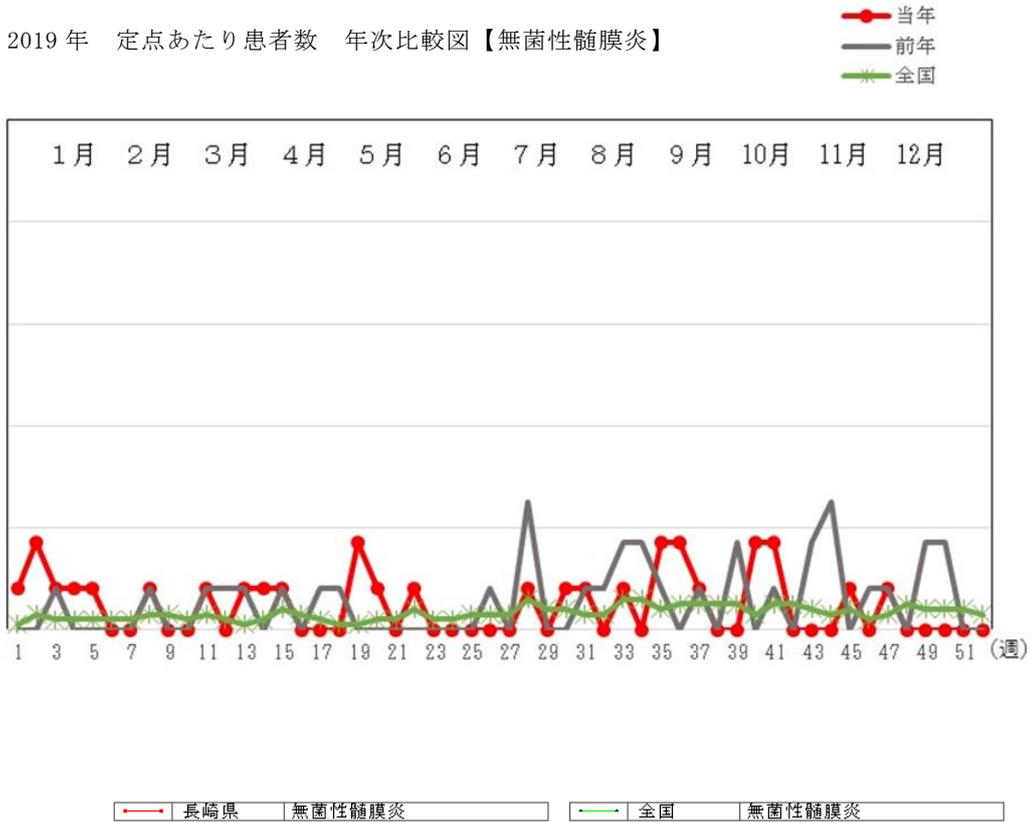
2019年の年間患者報告数は9人で、前年(14人)より減少した。報告された検査結果は、「*Klebsiella.sp*」「*Listeria monocytogenes*」が各2件、「*Enterococcus gallinarum*」「*Bacillus anthracis*」「*Streptococcus agalactiae*」「*Acinetobacter.sp*」その他が各1件ずつであった。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【細菌性髄膜炎】



(15) 無菌性髄膜炎

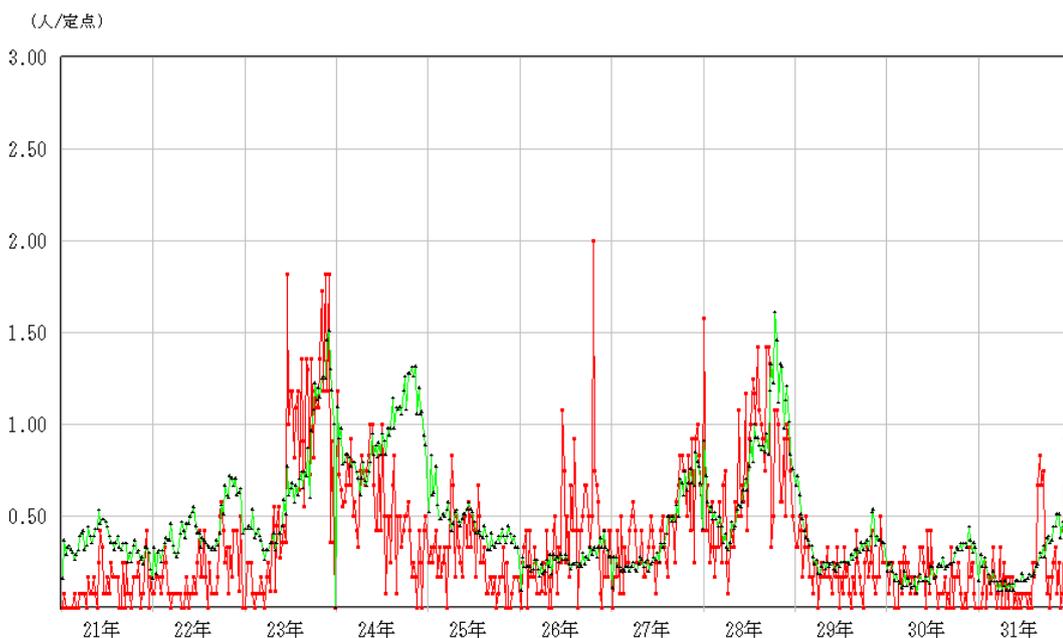
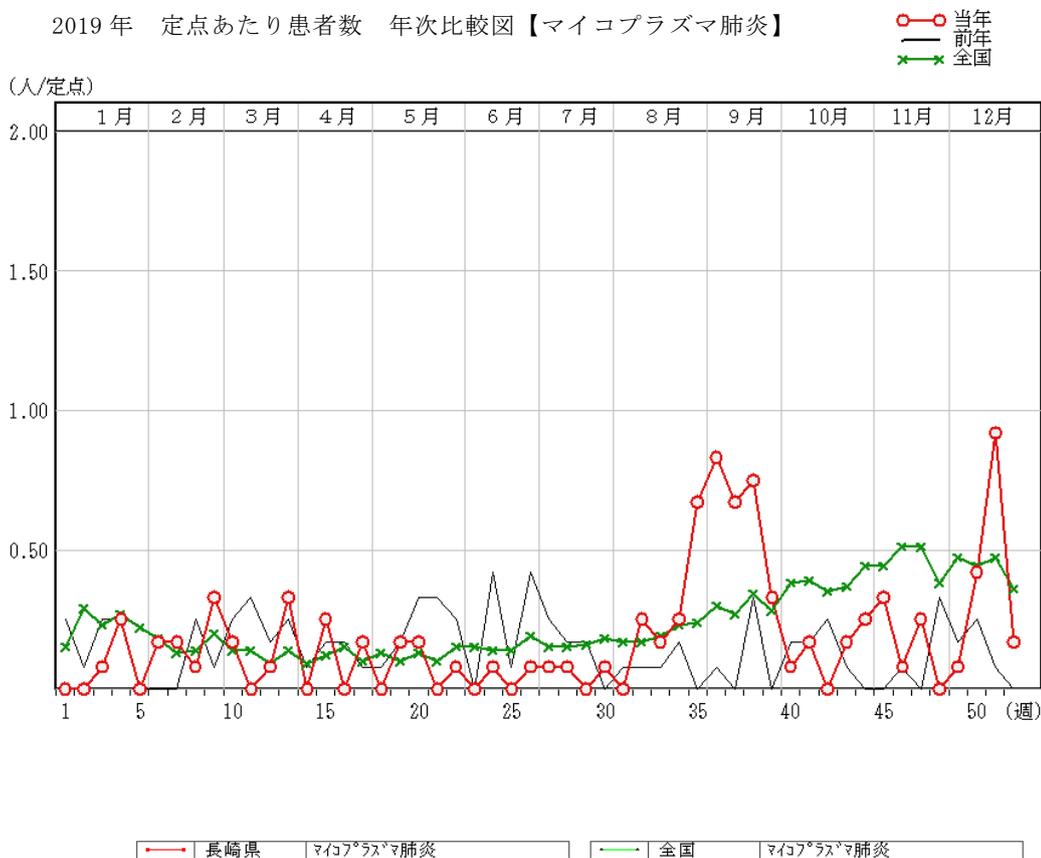
2019年の年間患者報告数は30人で、前年(28人)より増加した。本疾患の原因については、*Mycoplasma pneumoniae*、*Cryptococcus* 属が1件ずつ検出され、その他28件については、検体から細菌が見出されないことによる「菌の不検出」や「不明」であった。



(16) マイコプラズマ肺炎

2019年の年間患者報告数は117人で、前年(94人)より増加した。年間を通じて増減を繰り返しながら推移した。

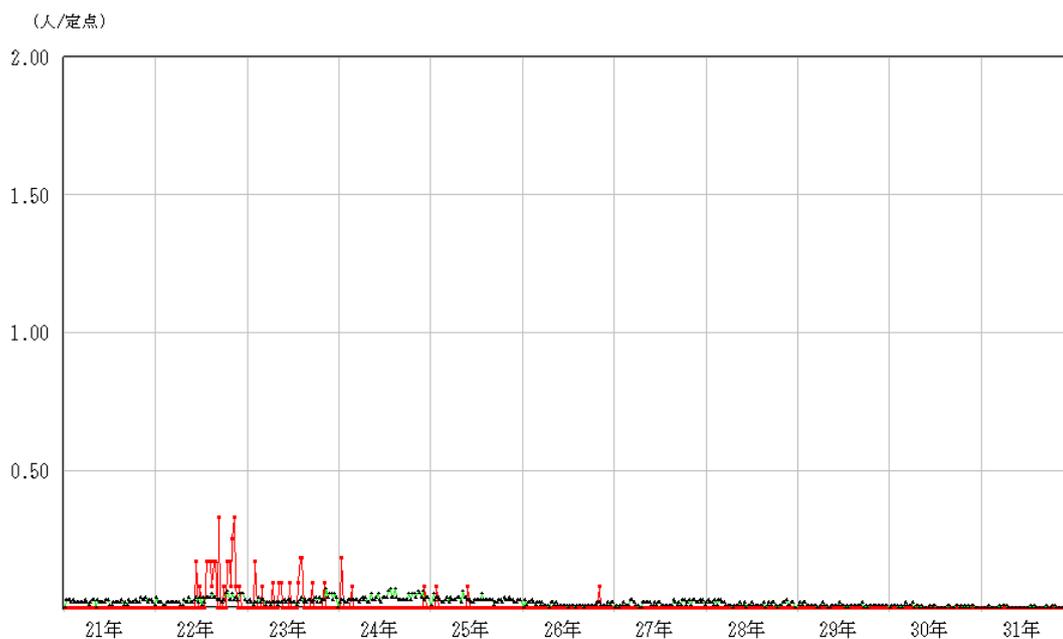
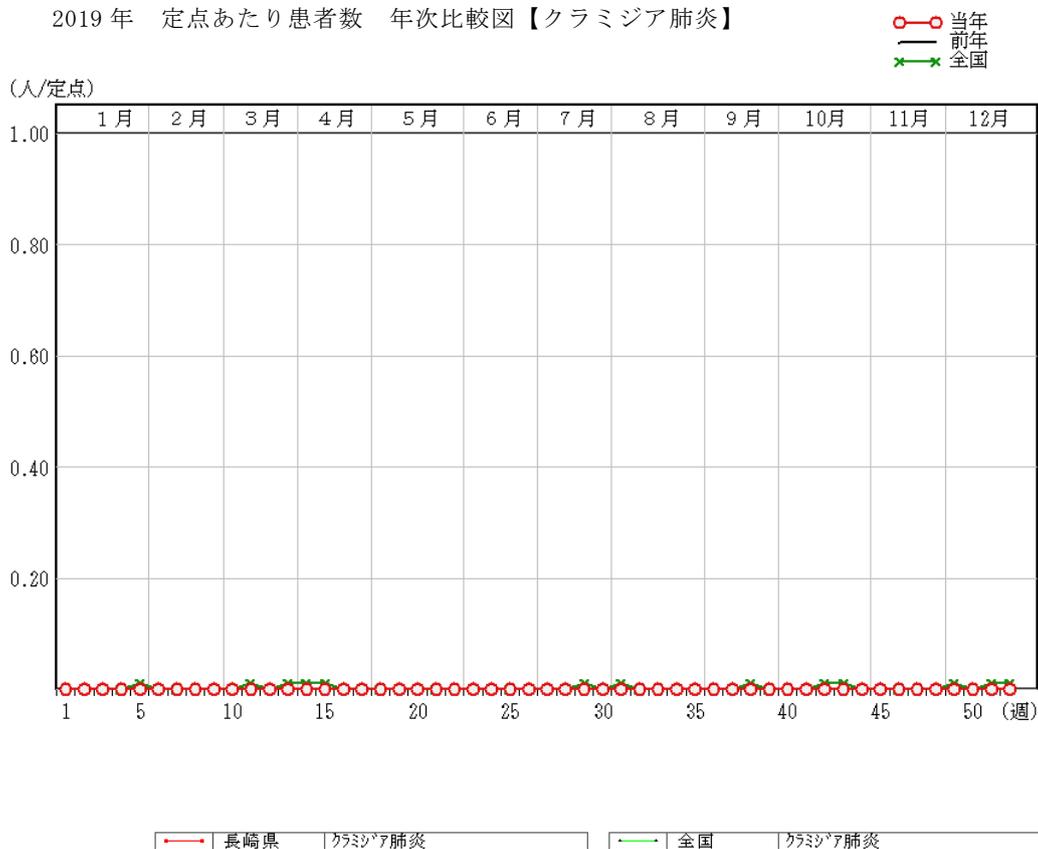
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【マイコプラズマ肺炎】



(17) クラミジア肺炎（オウム病は除く）

2019年は前年と同様、患者の報告はなかった。全国でも定点あたり患者数0～0.01人と低い値で推移した。

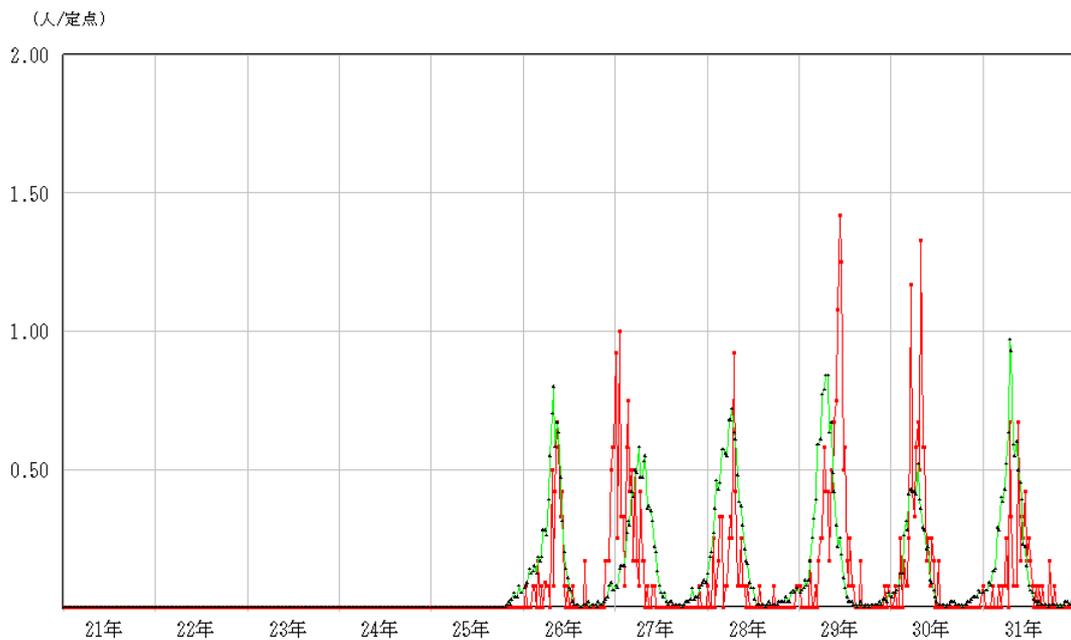
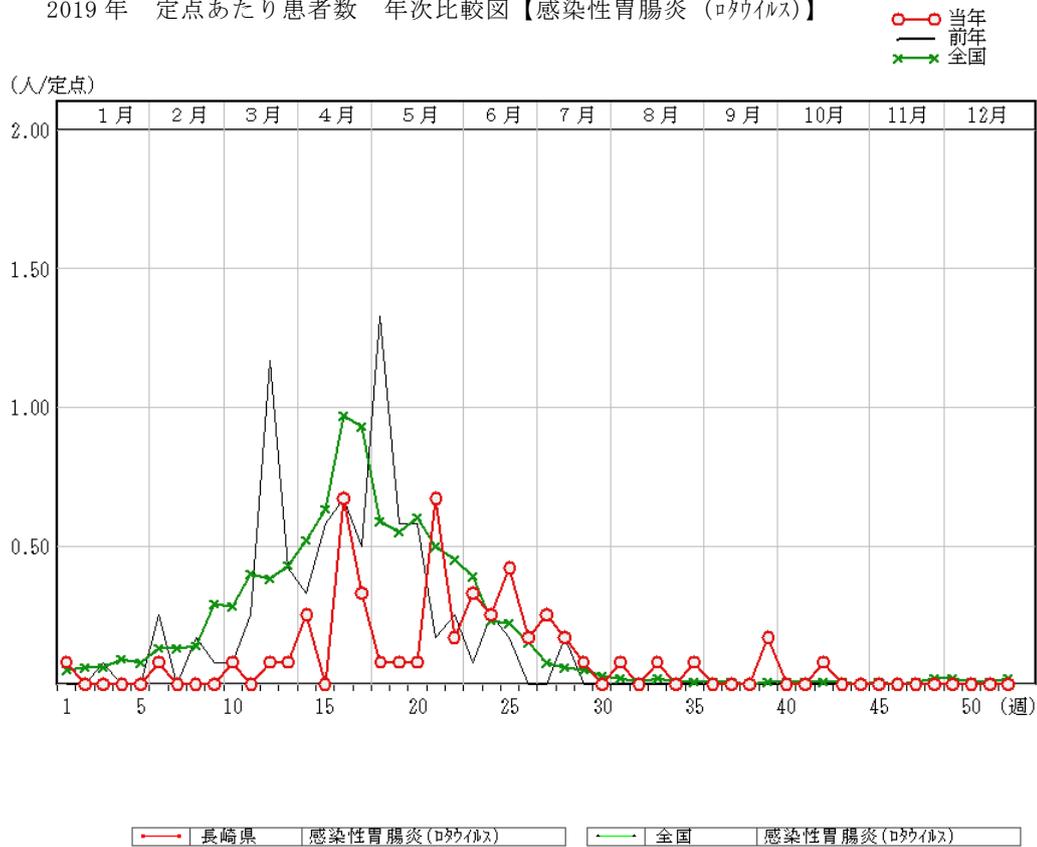
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【クラミジア肺炎】



(18) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）

2019年の年間患者報告数は59人で、前年（98人）から減少した。例年3月から5月に患者数が増加する傾向にあり、最も定点あたり患者数が多かったのは、第16週および第21週の0.67であった。

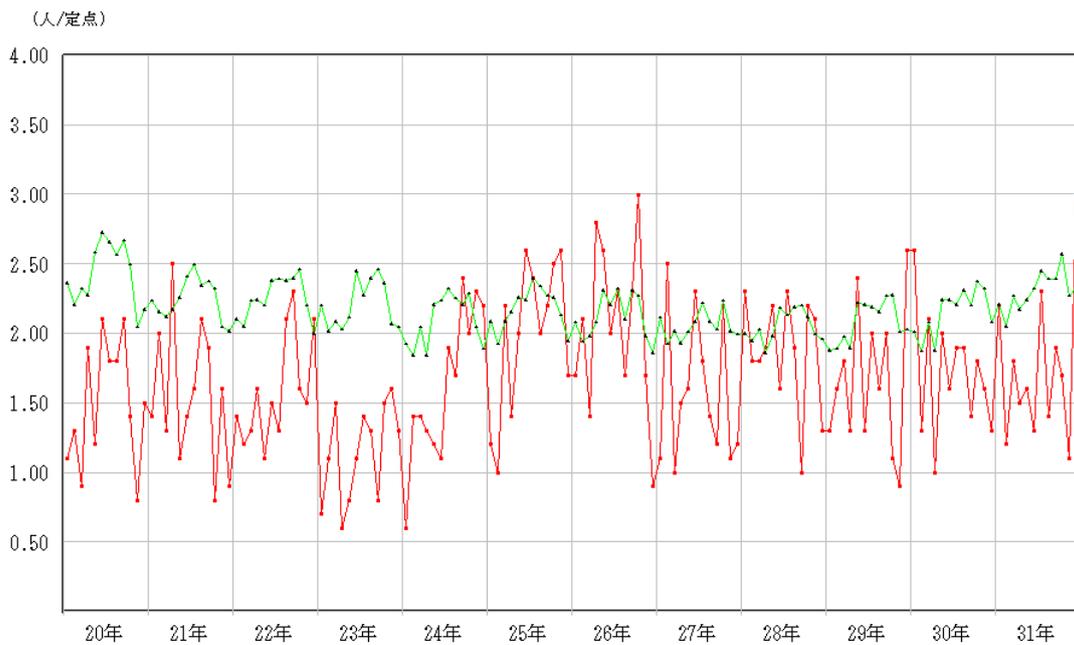
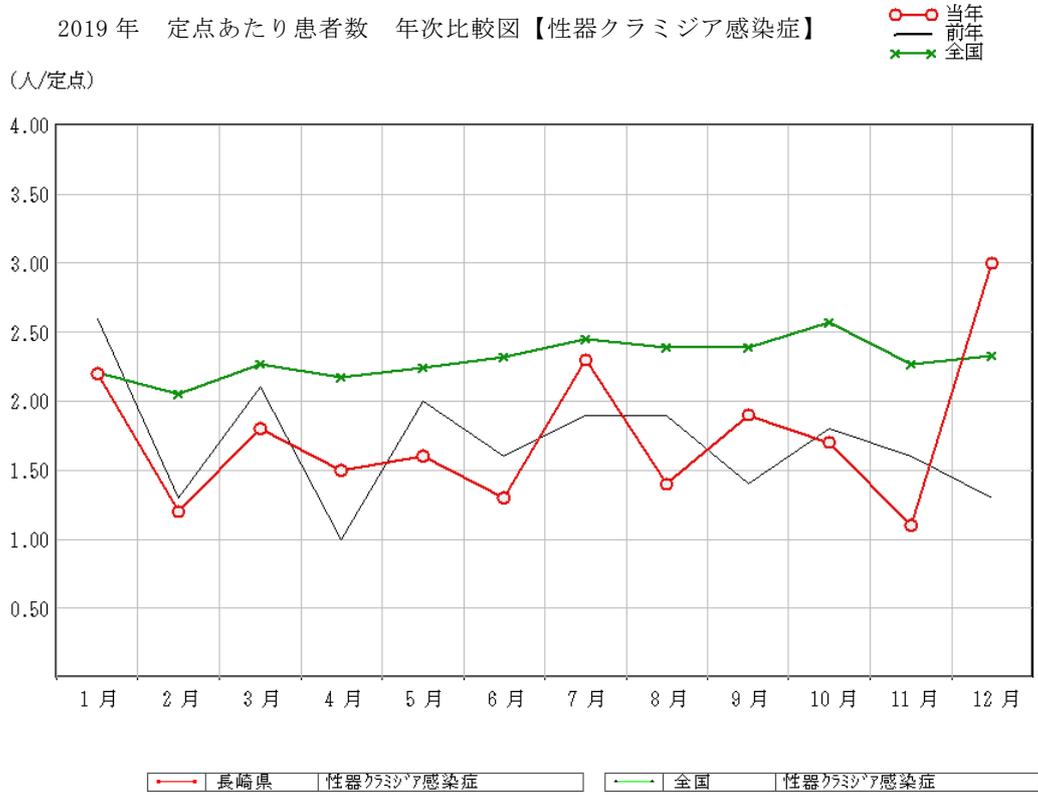
2019年 定点あたり患者数 年次比較図【感染性胃腸炎（ロタウイルス）】



### 3 STD 定点報告の対象感染症

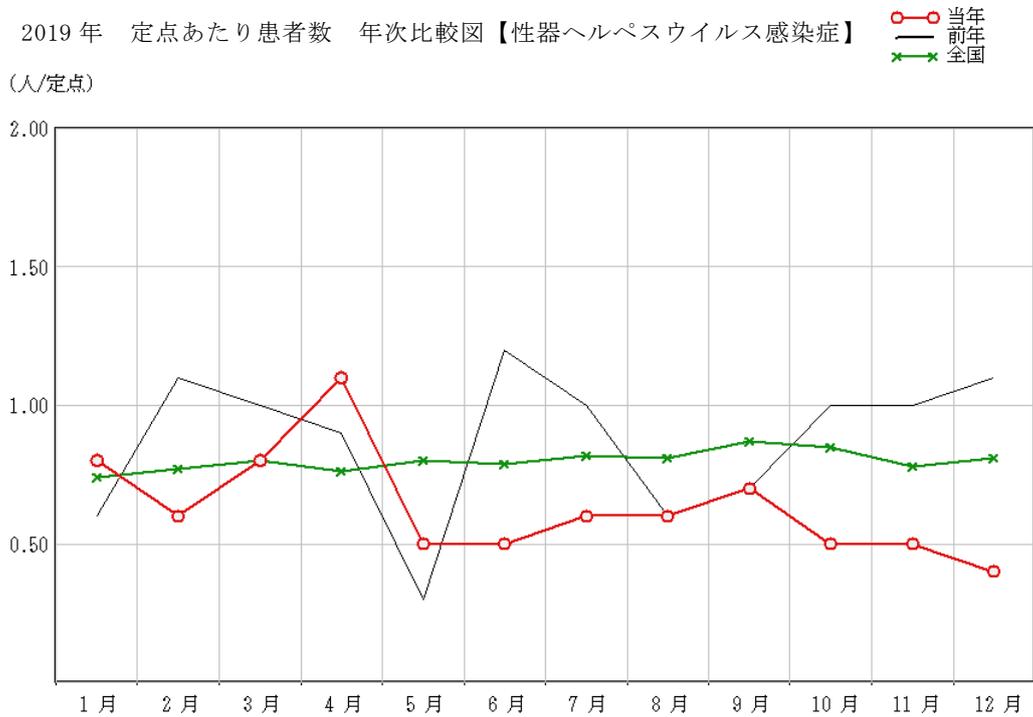
#### (1) 性器クラミジア感染症

2019年の年間患者報告数は210人で、前年(205人)より増加した。男女比は男性53.3%(112人)、女性46.7%(98人)と、男性の割合が多かった。

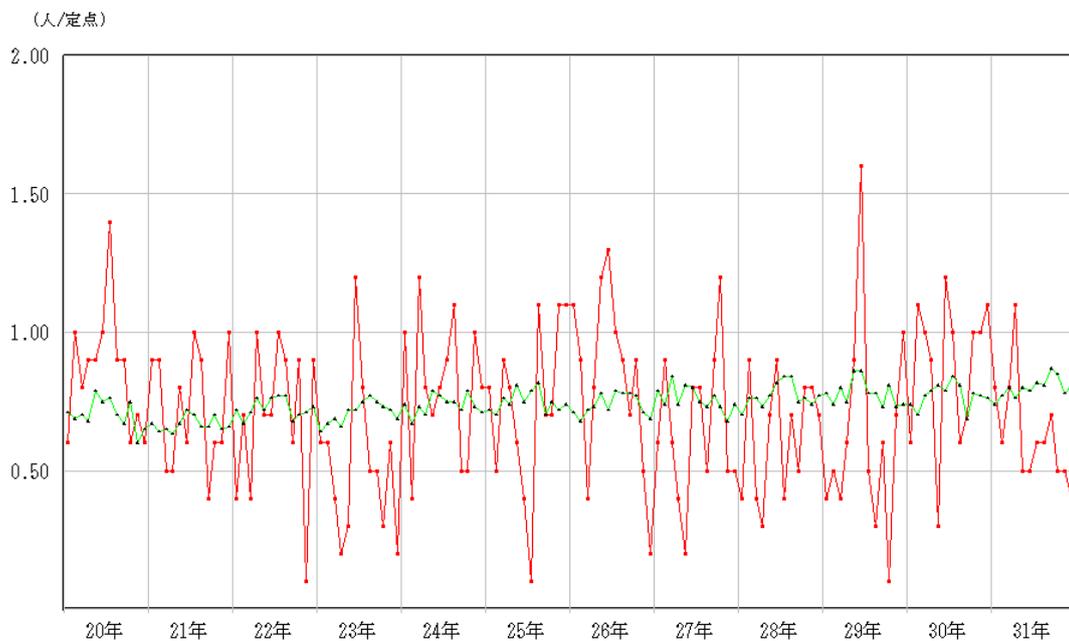


(2) 性器ヘルペスウイルス感染症

2019年の年間患者報告数は76人で、前年(105人)より減少した。男女比は男性17.1%(13人)、女性82.9%(63人)と、女性の割合が多かった。

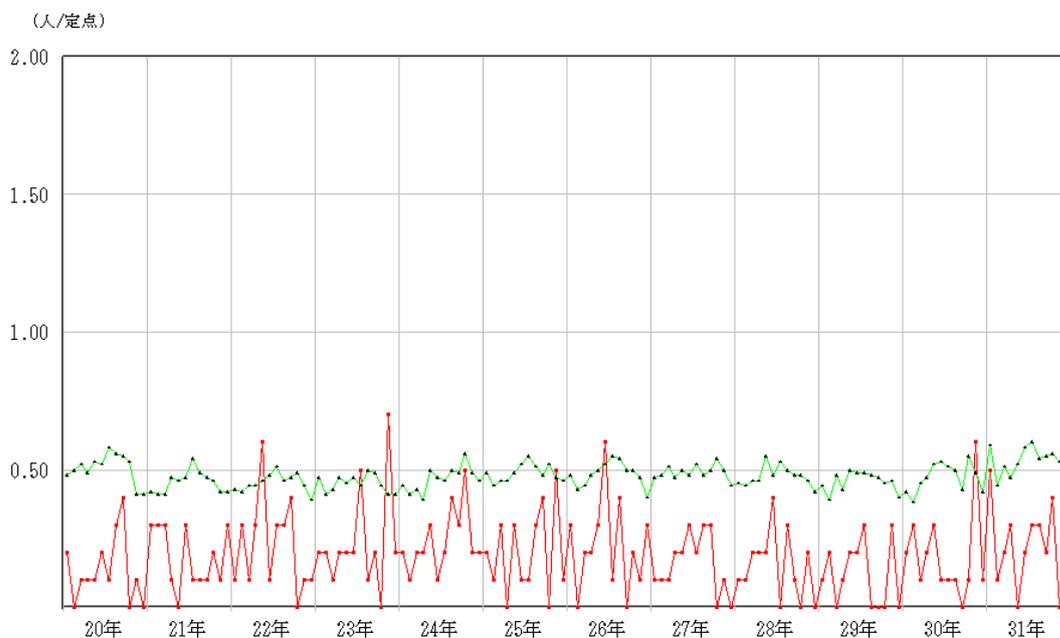
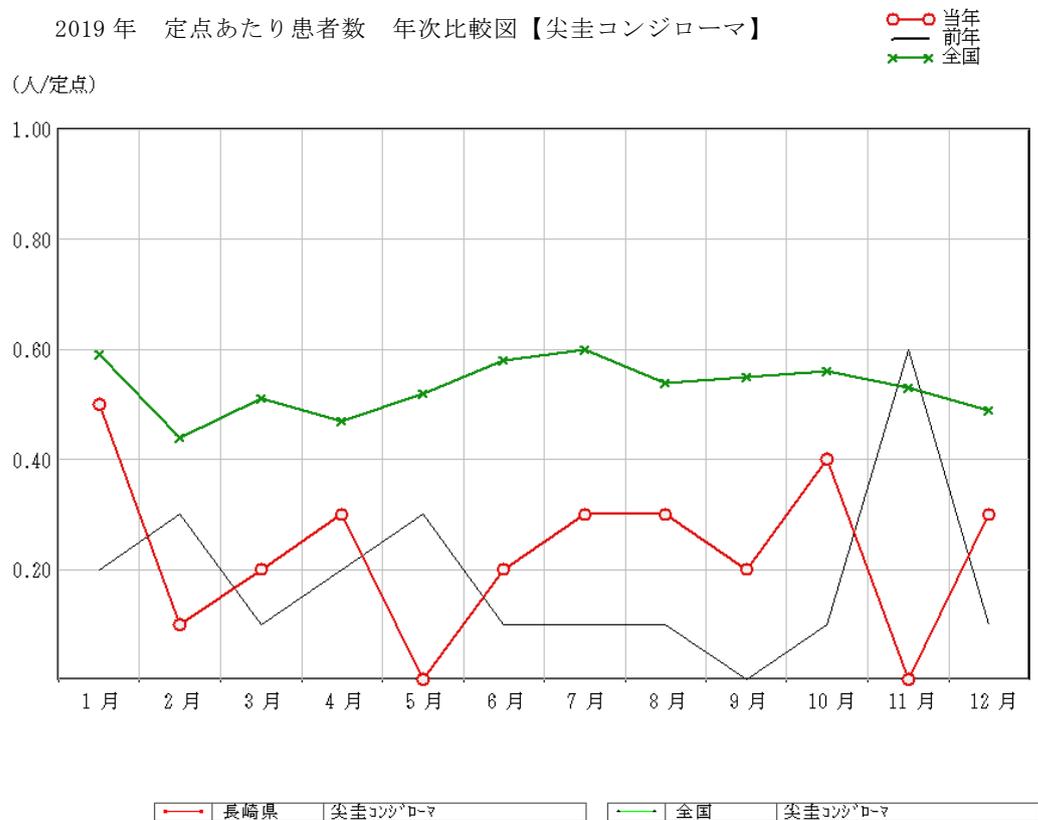


—●— 長崎県 性器ヘルペスウイルス感染症      —●— 全国 性器ヘルペスウイルス感染症



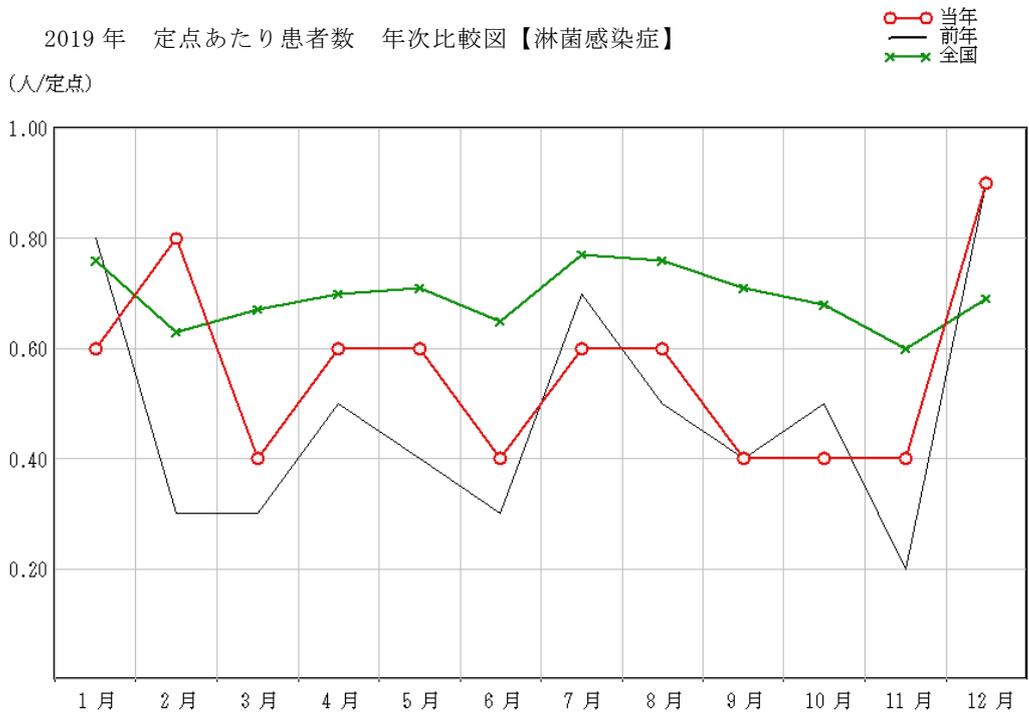
### (3) 尖圭コンジローマ

2019年の年間患者報告数は28人で、前年(22人)より増加した。男女比は男性25.0%(7人)、女性75.0%(21人)と、女性の割合が多かった。

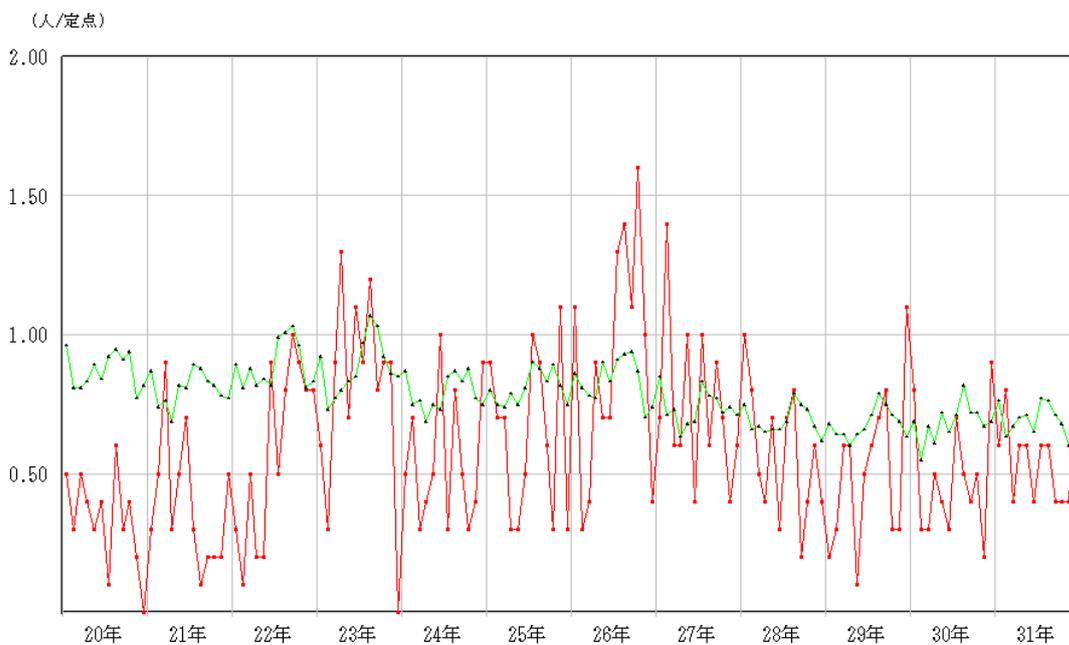


(4) 淋菌感染症

2019年の年間患者報告数は67人で、前年(58人)より増加した。男女比は男性85.1%(57人)、女性14.9%(10人)と、男性の割合が多かった。



— 長崎県 淋菌感染症 — 全国 淋菌感染症



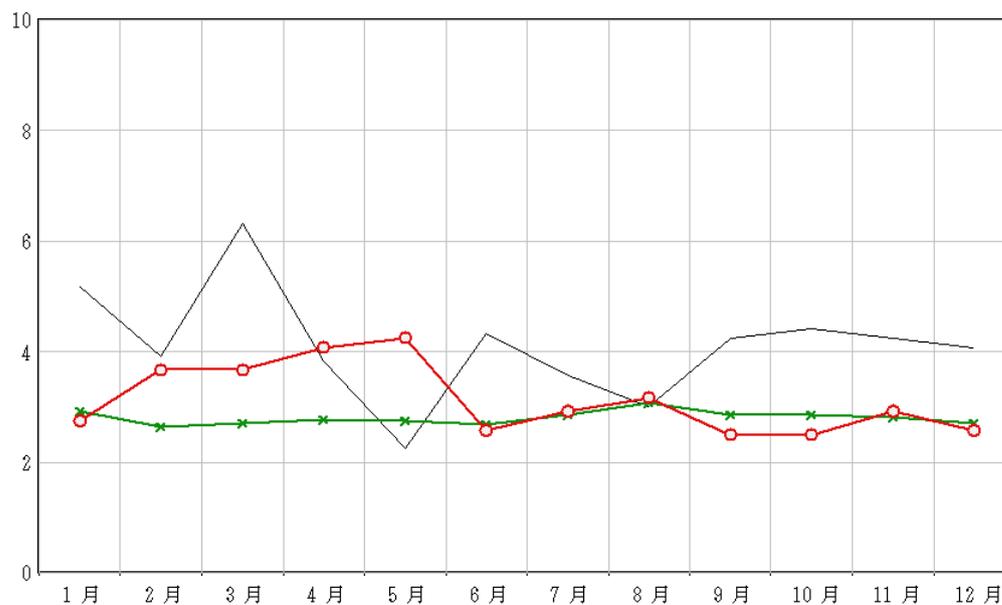
#### 4 基幹定点報告の対象感染症

##### (1) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

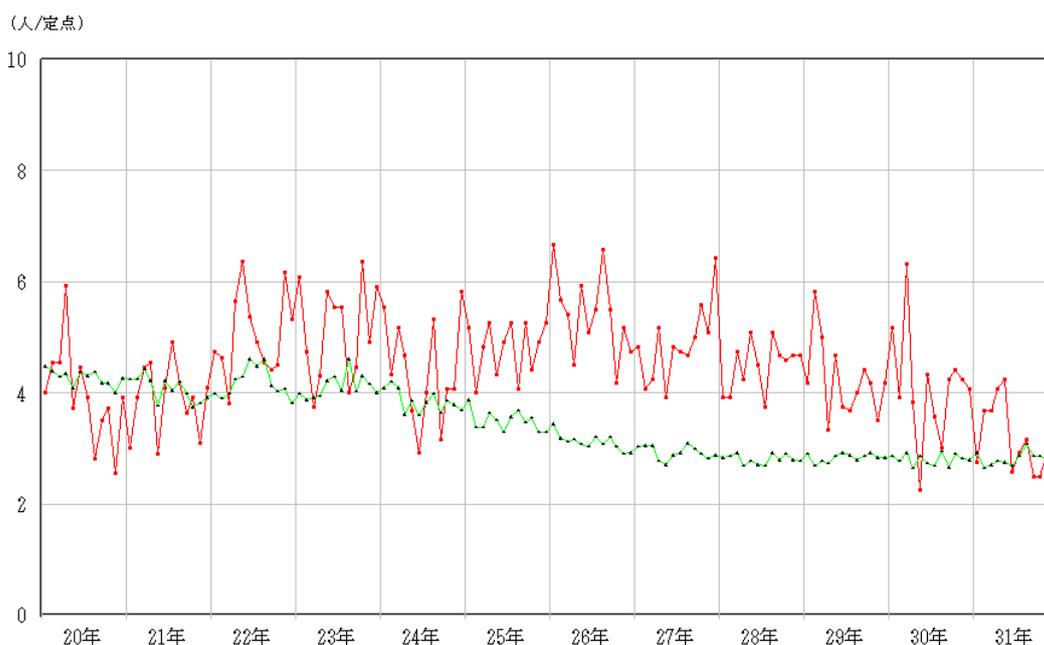
2019年の年間患者報告数451人で、前年(593人)より減少した。2月から5月は全国より高い値で推移した。

過去10年では、平成22年以降、全国平均を上回って推移している。

2019年 定点あたり患者数 年次比較図【メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症】  
(人/定点)

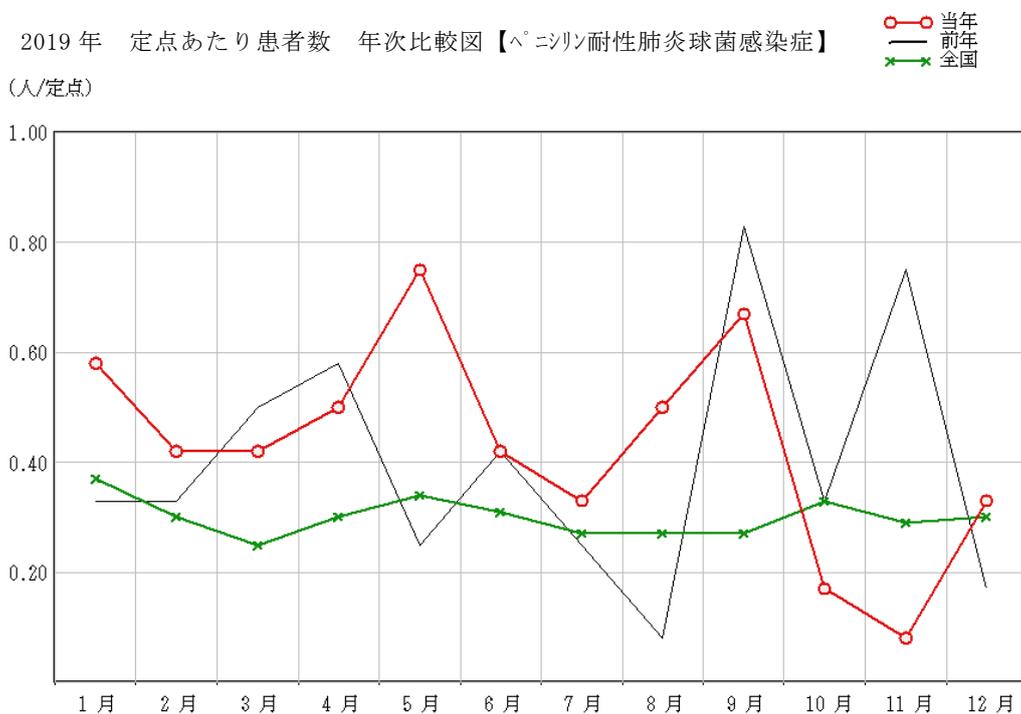


長崎県 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 全国 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

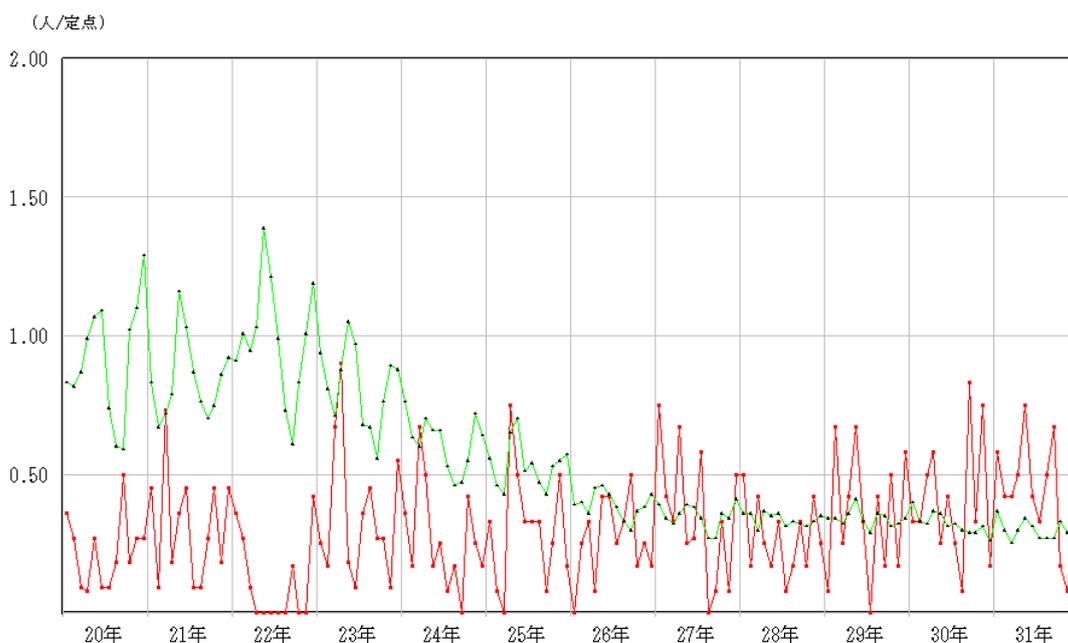


(2) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2019年の年間患者報告数は62人で、前年(58人)より増加した。増減を繰り返しながら推移した。過去10年の中で、患者数が最も多かった。

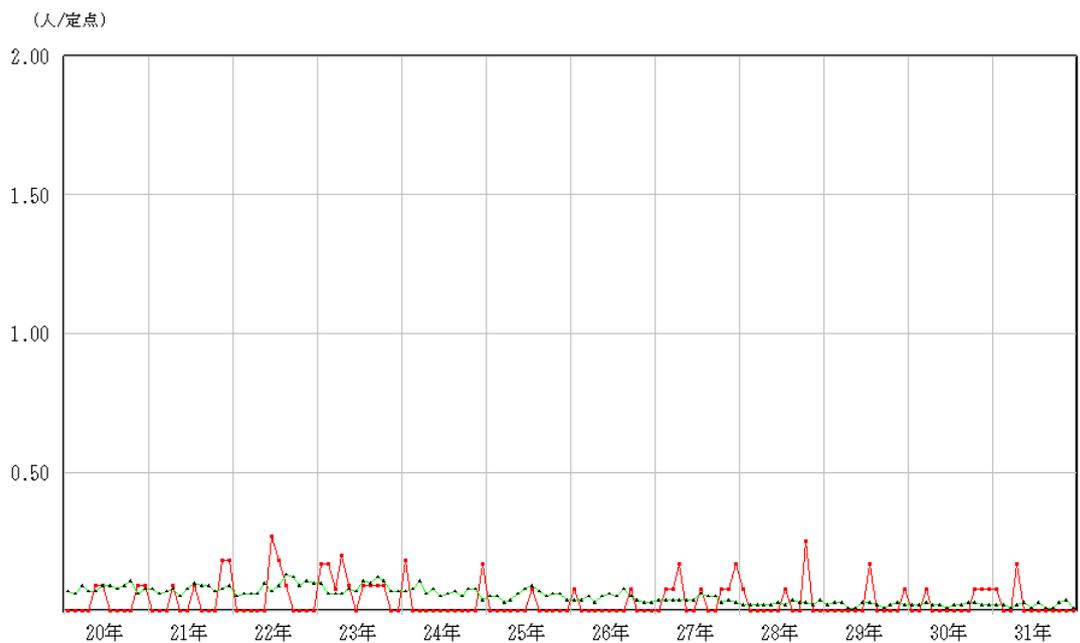
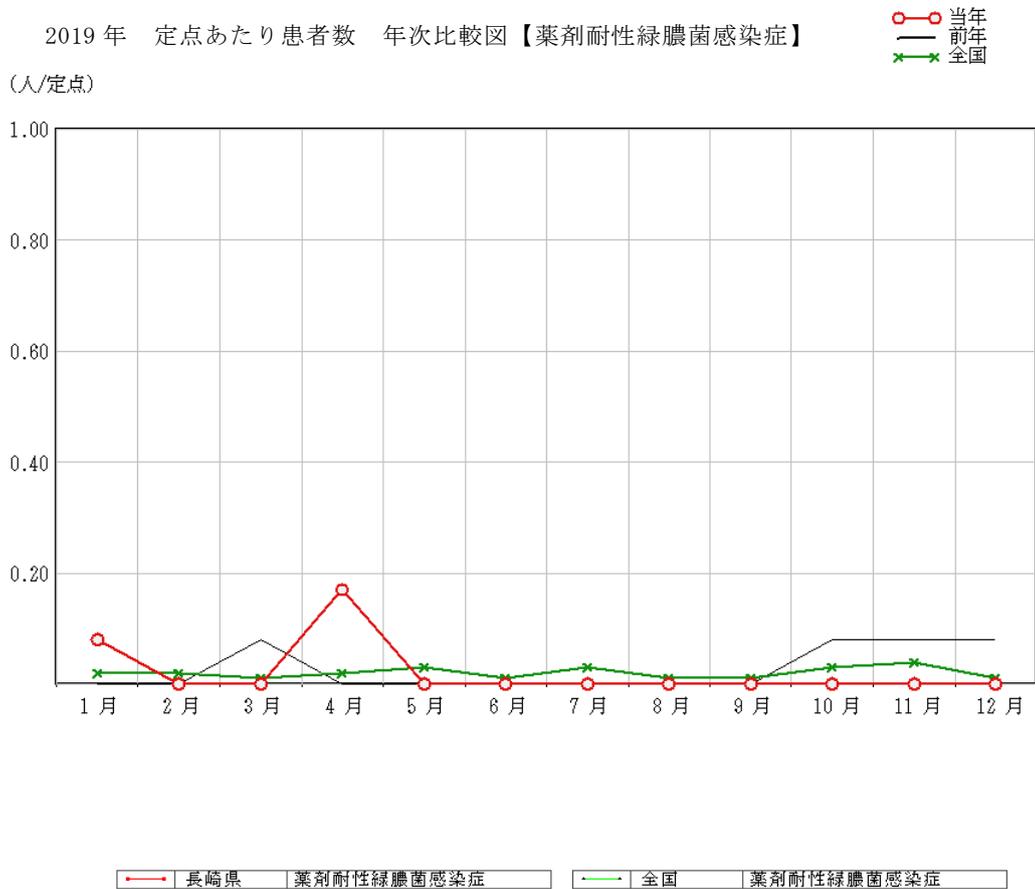


長崎県 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 全国 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



### (3) 薬剤耐性緑膿菌感染症

2019年の年間患者報告数は3人で、前年(3人)と同じであった。4月に2件、1月に1件報告があった。



2019年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	
1	18.12.31-19.1.6	70	44	8	12	1,358	12	14	33	117	21	6	8	3	
2	19.1.7-19.1.13	70	44	8	12	3,406	7	30	73	201	20	14	17	22	
3	19.1.14-19.1.20	70	44	8	12	3,876	12	16	65	158	14	23	11	12	
4	19.1.21-19.1.27	70	44	8	12	3,900	23	26	80	135	22	15	14	17	
5	19.1.28-19.2.3	70	44	8	12	2,742	13	30	96	143	13	9	13	18	
6	19.2.4-19.2.10	70	44	8	12	1,768	11	32	86	136	10	8	7	20	
7	19.2.11-19.2.17	70	44	8	12	829	6	40	75	120	8	10	13	20	
8	19.2.18-19.2.24	70	44	8	12	901	6	27	77	107	13	6	5	10	
9	19.2.25-19.3.3	70	44	8	12	535	18	29	101	123	6	8	25	16	
10	19.3.4-19.3.10	70	44	8	12	418	11	29	101	133	12	26	22	14	
11	19.3.11-19.3.17	70	44	8	12	346	14	43	88	165	8	18	18	23	
12	19.3.18-19.3.24	70	44	8	12	339	7	21	68	130	8	12	12	14	
13	19.3.25-19.3.31	70	44	8	12	230	13	32	67	171	9	21	11	17	
14	19.4.1-19.4.7	70	44	8	12	170	3	25	60	147	8	17	18	15	
15	19.4.8-19.4.14	70	44	8	12	177	13	7	56	146	7	26	15	17	
16	19.4.15-19.4.21	70	44	8	12	184	6	17	49	250	3	20	24	26	
17	19.4.22-19.4.28	70	44	8	12	123	7	20	62	214	6	32	22	19	
18	19.4.29-19.5.5	70	44	8	12	63	4	9	20	75	8	15	13	11	
19	19.5.6-19.5.12	70	44	8	12	23	3	23	40	223	11	16	27	20	
20	19.5.13-19.5.19	70	44	8	12	47	3	10	86	237	13	63	32	24	
21	19.5.20-19.5.26	70	44	8	12	50	4	10	72	247	11	88	34	32	
22	19.5.27-19.6.2	70	44	8	12	56	3	12	59	221	11	122	36	27	
23	19.6.3-19.6.9	70	44	8	12	20	2	8	85	165	14	232	33	20	
24	19.6.10-19.6.16	70	44	8	12	4	7	10	60	107	23	264	45	19	
25	19.6.17-19.6.23	70	43	8	12	1	5	17	72	114	10	417	44	17	
26	19.6.24-19.6.30	70	44	8	12	7	1	19	88	124	26	372	42	18	
27	19.7.1-19.7.7	70	44	8	12	12	14	21	88	122	11	393	47	20	
28	19.7.8-19.7.14	70	44	8	12	7	20	17	67	137	16	355	66	23	
29	19.7.15-19.7.21	70	44	8	12	19	22	3	37	70	12	215	46	11	
30	19.7.22-19.7.28	70	44	8	12	13	52	6	61	81	12	171	41	13	
31	19.7.29-19.8.4	70	44	8	12	3	102	11	55	70	12	86	43	14	
32	19.8.5-19.8.11	67	42	8	12	2	130	8	35	71	8	60	44	24	
33	19.8.12-19.8.18	70	44	8	12	4	136	11	44	46	2	36	28	15	
34	19.8.19-19.8.25	70	44	8	12	5	117	4	61	75	10	26	46	27	
35	19.8.26-19.9.1	70	44	8	12	4	267	6	58	84	7	64	53	11	
36	19.9.2-19.9.8	70	44	8	12	59	249	7	76	89	9	60	84	13	
37	19.9.9-19.9.15	70	44	8	12	182	276	17	61	72	9	89	68	23	
38	19.9.16-19.9.22	70	44	8	12	80	164	13	50	74	6	84	39	11	
39	19.9.23-19.9.29	70	44	8	12	45	134	18	75	75	2	102	43	16	
40	19.9.30-19.10.6	70	44	8	12	65	79	36	69	97	5	117	44	15	
41	19.10.7-19.10.13	70	44	8	12	59	57	31	56	59	5	158	37	17	
42	19.10.14-19.10.20	70	44	8	12	60	33	38	49	86	8	105	27	22	
43	19.10.21-19.10.27	70	44	8	12	45	22	30	71	89	29	101	58	17	
44	19.10.28-19.11.3	70	44	8	12	49	14	28	78	132	15	115	34	26	
45	19.11.4-19.11.10	70	44	8	12	162	10	29	58	109	22	114	41	13	
46	19.11.11-19.11.17	70	44	8	12	254	4	26	98	131	5	134	35	10	
47	19.11.18-19.11.24	70	44	8	12	289	1	49	93	114	25	107	57	19	
48	19.11.25-19.12.1	70	44	8	12	398	-	54	107	151	8	105	61	16	
49	19.12.2-19.12.8	70	44	8	12	402	1	43	89	172	44	82	69	20	
50	19.12.9-19.12.15	70	44	8	12	878	1	65	118	148	14	80	59	11	
51	19.12.16-19.12.22	70	44	8	12	1197	-	53	101	152	36	60	48	15	
52	19.12.23-19.12.29	70	44	8	12	1432	1	86	100	170	36	47	45	16	
合計						27,298	2,120	1,266	3,674	6,785	683	4,926	1,824	909	

2019年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
1	18.12.31-19.1.6	70	44	8	12	-	1	-	7	-	1	-	-	1
2	19.1.7-19.1.13	70	44	8	12	-	4	1	15	-	2	-	-	-
3	19.1.14-19.1.20	70	44	8	12	-	1	-	6	-	1	1	-	-
4	19.1.21-19.1.27	70	44	8	12	-	4	1	12	-	1	3	-	-
5	19.1.28-19.2.3	70	44	8	12	-	1	-	10	-	1	-	-	-
6	19.2.4-19.2.10	70	44	8	12	-	5	-	7	1	-	2	-	1
7	19.2.11-19.2.17	70	44	8	12	-	4	-	13	-	-	2	-	-
8	19.2.18-19.2.24	70	44	8	12	-	2	-	14	-	1	1	-	-
9	19.2.25-19.3.3	70	44	8	12	1	1	-	8	-	-	4	-	-
10	19.3.4-19.3.10	70	44	8	12	3	6	-	3	-	-	2	-	1
11	19.3.11-19.3.17	70	44	8	12	1	4	-	3	-	1	-	-	-
12	19.3.18-19.3.24	70	44	8	12	2	1	1	5	-	-	1	-	1
13	19.3.25-19.3.31	70	44	8	12	-	2	-	3	-	1	4	-	1
14	19.4.1-19.4.7	70	44	8	12	-	8	-	10	-	1	-	-	3
15	19.4.8-19.4.14	70	44	8	12	-	2	-	1	-	1	3	-	-
16	19.4.15-19.4.21	70	44	8	12	2	5	1	4	-	-	-	-	8
17	19.4.22-19.4.28	70	44	8	12	1	5	-	-	-	-	2	-	4
18	19.4.29-19.5.5	70	44	8	12	1	6	-	-	-	-	-	-	1
19	19.5.6-19.5.12	70	44	8	12	3	4	-	1	-	2	2	-	1
20	19.5.13-19.5.19	70	44	8	12	11	3	-	3	1	1	2	-	1
21	19.5.20-19.5.26	70	44	8	12	28	3	-	1	1	-	-	-	8
22	19.5.27-19.6.2	70	44	8	12	38	2	-	1	-	1	1	-	2
23	19.6.3-19.6.9	70	44	8	12	80	2	1	6	-	-	-	-	4
24	19.6.10-19.6.16	70	44	8	12	105	10	-	4	-	-	1	-	3
25	19.6.17-19.6.23	70	43	8	12	131	11	-	2	-	-	-	-	5
26	19.6.24-19.6.30	70	44	8	12	101	4	-	2	-	-	1	-	2
27	19.7.1-19.7.7	70	44	8	12	74	9	-	5	-	-	1	-	3
28	19.7.8-19.7.14	70	44	8	12	52	6	-	1	-	1	1	-	2
29	19.7.15-19.7.21	70	44	8	12	40	3	-	2	-	-	-	-	1
30	19.7.22-19.7.28	70	44	8	12	40	1	-	1	-	1	1	-	-
31	19.7.29-19.8.4	70	44	8	12	35	5	-	2	-	1	-	-	1
32	19.8.5-19.8.11	67	42	8	12	30	1	-	1	-	-	3	-	-
33	19.8.12-19.8.18	70	44	8	12	18	6	-	1	1	1	2	-	1
34	19.8.19-19.8.25	70	44	8	12	26	5	-	-	-	-	3	-	-
35	19.8.26-19.9.1	70	44	8	12	30	3	-	1	-	2	8	-	1
36	19.9.2-19.9.8	70	44	8	12	39	1	-	4	-	2	10	-	-
37	19.9.9-19.9.15	70	44	8	12	74	4	-	7	-	1	8	-	-
38	19.9.16-19.9.22	70	44	8	12	31	2	-	11	-	-	9	-	-
39	19.9.23-19.9.29	70	44	8	12	21	3	-	6	-	-	4	-	2
40	19.9.30-19.10.6	70	44	8	12	30	2	-	8	-	2	1	-	-
41	19.10.7-19.10.13	70	44	8	12	32	3	-	4	-	2	2	-	-
42	19.10.14-19.10.20	70	44	8	12	17	1	-	7	-	-	-	-	1
43	19.10.21-19.10.27	70	44	8	12	11	2	-	2	-	-	2	-	-
44	19.10.28-19.11.3	70	44	8	12	5	1	-	1	2	-	3	-	-
45	19.11.4-19.11.10	70	44	8	12	4	3	-	6	-	1	4	-	-
46	19.11.11-19.11.17	70	44	8	12	3	8	-	6	-	-	1	-	-
47	19.11.18-19.11.24	70	44	8	12	4	3	-	4	1	1	3	-	-
48	19.11.25-19.12.1	70	44	8	12	-	2	-	2	-	-	-	-	-
49	19.12.2-19.12.8	70	44	8	12	3	4	-	4	-	-	1	-	-
50	19.12.9-19.12.15	70	44	8	12	3	2	-	6	2	-	5	-	-
51	19.12.16-19.12.22	70	44	8	12	3	-	-	11	-	-	11	-	-
52	19.12.23-19.12.29	70	44	8	12	-	4	-	3	-	-	2	-	-
合計						1,133	185	5	247	9	30	117	0	59

2019年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性 発しん
1	18.12.31-19.1.6	70	44	8	12	19.40	0.27	0.32	0.75	2.66	0.48	0.14	0.18	0.07
2	19.1.7-19.1.13	70	44	8	12	48.66	0.16	0.68	1.66	4.57	0.45	0.32	0.39	0.50
3	19.1.14-19.1.20	70	44	8	12	55.37	0.27	0.36	1.48	3.59	0.32	0.52	0.25	0.27
4	19.1.21-19.1.27	70	44	8	12	55.71	0.52	0.59	1.82	3.07	0.50	0.34	0.32	0.39
5	19.1.28-19.2.3	70	44	8	12	39.17	0.30	0.68	2.18	3.25	0.30	0.20	0.30	0.41
6	19.2.4-19.2.10	70	44	8	12	25.26	0.25	0.73	1.95	3.09	0.23	0.18	0.16	0.45
7	19.2.11-19.2.17	70	44	8	12	11.84	0.14	0.91	1.70	2.73	0.18	0.23	0.30	0.45
8	19.2.18-19.2.24	70	44	8	12	12.87	0.14	0.61	1.75	2.43	0.30	0.14	0.11	0.23
9	19.2.25-19.3.3	70	44	8	12	7.64	0.41	0.66	2.30	2.80	0.14	0.18	0.57	0.36
10	19.3.4-19.3.10	70	44	8	12	5.97	0.25	0.66	2.30	3.02	0.27	0.59	0.50	0.32
11	19.3.11-19.3.17	70	44	8	12	4.94	0.32	0.98	2.00	3.75	0.18	0.41	0.41	0.52
12	19.3.18-19.3.24	70	44	8	12	4.84	0.16	0.48	1.55	2.95	0.18	0.27	0.27	0.32
13	19.3.25-19.3.31	70	44	8	12	3.29	0.30	0.73	1.52	3.89	0.20	0.48	0.25	0.39
14	19.4.1-19.4.7	70	44	8	12	2.43	0.07	0.57	1.36	3.34	0.18	0.39	0.41	0.34
15	19.4.8-19.4.14	70	44	8	12	2.53	0.30	0.16	1.27	3.32	0.16	0.59	0.34	0.39
16	19.4.15-19.4.21	70	44	8	12	2.63	0.14	0.39	1.11	5.68	0.07	0.45	0.55	0.59
17	19.4.22-19.4.28	70	44	8	12	1.81	0.16	0.47	1.44	4.98	0.14	0.74	0.51	0.44
18	19.4.29-19.5.5	70	44	8	12	0.90	0.09	0.20	0.45	1.70	0.18	0.34	0.30	0.25
19	19.5.6-19.5.12	70	44	8	12	0.33	0.07	0.52	0.91	5.07	0.25	0.36	0.61	0.45
20	19.5.13-19.5.19	70	44	8	12	0.67	0.07	0.23	1.95	5.39	0.30	1.43	0.73	0.55
21	19.5.20-19.5.26	70	44	8	12	0.71	0.09	0.23	1.64	5.61	0.25	2.00	0.77	0.73
22	19.5.27-19.6.2	70	44	8	12	0.80	0.07	0.27	1.34	5.02	0.25	2.77	0.82	0.61
23	19.6.3-19.6.9	70	44	8	12	0.29	0.05	0.18	1.93	3.75	0.32	5.27	0.75	0.45
24	19.6.10-19.6.16	70	44	8	12	0.06	0.16	0.23	1.36	2.43	0.52	6.00	1.02	0.43
25	19.6.17-19.6.23	70	43	8	12	0.01	0.12	0.40	1.67	2.65	0.23	9.70	1.02	0.40
26	19.6.24-19.6.30	70	44	8	12	0.10	0.02	0.43	2.00	2.82	0.59	8.45	0.95	0.41
27	19.7.1-19.7.7	70	44	8	12	0.17	0.32	0.48	2.00	2.77	0.25	8.93	1.07	0.45
28	19.7.8-19.7.14	70	44	8	12	0.10	0.45	0.39	1.52	3.11	0.36	8.07	1.50	0.52
29	19.7.15-19.7.21	70	44	8	12	0.27	0.50	0.07	0.84	1.59	0.27	4.89	1.05	0.25
30	19.7.22-19.7.28	70	44	8	12	0.19	1.18	0.14	1.39	1.84	0.27	3.89	0.93	0.30
31	19.7.29-19.8.4	70	44	8	12	0.04	2.32	0.25	1.25	1.59	0.27	1.95	0.98	0.32
32	19.8.5-19.8.11	67	42	8	12	0.03	3.10	0.19	0.83	1.69	0.19	1.43	1.05	0.57
33	19.8.12-19.8.18	70	44	8	12	0.06	3.09	0.25	1.00	1.05	0.05	0.82	0.64	0.34
34	19.8.19-19.8.25	70	44	8	12	0.07	2.66	0.09	1.39	1.70	0.23	0.59	1.05	0.61
35	19.8.26-19.9.1	70	44	8	12	0.06	6.07	0.14	1.32	1.91	0.16	1.45	1.20	0.25
36	19.9.2-19.9.8	70	44	8	12	0.84	5.66	0.16	1.73	2.02	0.20	1.36	1.91	0.30
37	19.9.9-19.9.15	70	44	8	12	2.60	6.27	0.39	1.39	1.64	0.20	2.02	1.55	0.52
38	19.9.16-19.9.22	70	44	8	12	1.14	3.73	0.30	1.14	1.68	0.14	1.91	0.89	0.25
39	19.9.23-19.9.29	70	44	8	12	0.64	3.05	0.41	1.70	1.70	0.05	2.32	0.98	0.36
40	19.9.30-19.10.6	70	44	8	12	0.93	1.80	0.82	1.57	2.20	0.11	2.66	1.00	0.34
41	19.10.7-19.10.13	70	44	8	12	0.84	1.30	0.70	1.27	1.34	0.11	3.59	0.84	0.39
42	19.10.14-19.10.20	70	44	8	12	0.86	0.75	0.86	1.11	1.95	0.18	2.39	0.61	0.50
43	19.10.21-19.10.27	70	44	8	12	0.64	0.50	0.68	1.61	2.02	0.66	2.30	1.32	0.39
44	19.10.28-19.11.3	70	44	8	12	0.70	0.32	0.64	1.77	3.00	0.34	2.61	0.77	0.59
45	19.11.4-19.11.10	70	44	8	12	2.31	0.23	0.66	1.32	2.48	0.50	2.59	0.93	0.30
46	19.11.11-19.11.17	70	44	8	12	3.63	0.09	0.59	2.23	2.98	0.11	3.05	0.80	0.23
47	19.11.18-19.11.24	70	44	8	12	4.13	0.02	1.11	2.11	2.59	0.57	2.43	1.30	0.43
48	19.11.25-19.12.1	70	44	8	12	5.69	-	1.23	2.43	3.43	0.18	2.39	1.39	0.36
49	19.12.2-19.12.8	70	44	8	12	5.74	0.02	0.98	2.02	3.91	1.00	1.86	1.57	0.45
50	19.12.9-19.12.15	70	44	8	12	12.54	0.02	1.48	2.68	3.36	0.32	1.82	1.34	0.25
51	19.12.16-19.12.22	70	44	8	12	17.10	-	1.20	2.30	3.45	0.82	1.36	1.09	0.34
52	19.12.23-19.12.29	70	44	8	12	20.46	0.02	1.95	2.27	3.86	0.82	1.07	1.02	0.36

2019年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性胃腸 炎(ロタウィ ルス)
1	18.12.31-19.1.6	70	44	8	12	-	0.02	-	0.88	-	0.08	-	-	0.08
2	19.1.7-19.1.13	70	44	8	12	-	0.09	0.13	1.88	-	0.17	-	-	-
3	19.1.14-19.1.20	70	44	8	12	-	0.02	-	0.75	-	0.08	0.08	-	-
4	19.1.21-19.1.27	70	44	8	12	-	0.09	0.13	1.50	-	0.08	0.25	-	-
5	19.1.28-19.2.3	70	44	8	12	-	0.02	-	1.25	-	0.08	-	-	-
6	19.2.4-19.2.10	70	44	8	12	-	0.11	-	0.88	0.08	-	0.17	-	0.08
7	19.2.11-19.2.17	70	44	8	12	-	0.09	-	1.63	-	-	0.17	-	-
8	19.2.18-19.2.24	70	44	8	12	-	0.05	-	1.75	-	0.08	0.08	-	-
9	19.2.25-19.3.3	70	44	8	12	0.02	0.02	-	1.00	-	-	0.33	-	-
10	19.3.4-19.3.10	70	44	8	12	0.07	0.14	-	0.38	-	-	0.17	-	0.08
11	19.3.11-19.3.17	70	44	8	12	0.02	0.09	-	0.38	-	0.08	-	-	-
12	19.3.18-19.3.24	70	44	8	12	0.05	0.02	0.13	0.63	-	-	0.08	-	0.08
13	19.3.25-19.3.31	70	44	8	12	-	0.05	-	0.38	-	0.08	0.33	-	0.08
14	19.4.1-19.4.7	70	44	8	12	-	0.18	-	1.25	-	0.08	-	-	0.25
15	19.4.8-19.4.14	70	44	8	12	-	0.05	-	0.13	-	0.08	0.25	-	-
16	19.4.15-19.4.21	70	44	8	12	0.05	0.11	0.13	0.50	-	-	-	-	0.67
17	19.4.22-19.4.28	70	44	8	12	0.02	0.12	-	-	-	-	0.17	-	0.33
18	19.4.29-19.5.5	70	44	8	12	0.02	0.14	-	-	-	-	-	-	0.08
19	19.5.6-19.5.12	70	44	8	12	0.07	0.09	-	0.13	-	0.17	0.17	-	0.08
20	19.5.13-19.5.19	70	44	8	12	0.25	0.07	-	0.38	0.08	0.08	0.17	-	0.08
21	19.5.20-19.5.26	70	44	8	12	0.64	0.07	-	0.13	0.08	-	-	-	0.67
22	19.5.27-19.6.2	70	44	8	12	0.86	0.05	-	0.13	-	0.08	0.08	-	0.17
23	19.6.3-19.6.9	70	44	8	12	1.82	0.05	0.13	0.75	-	-	-	-	0.33
24	19.6.10-19.6.16	70	44	8	12	2.39	0.23	-	0.50	-	-	0.08	-	0.25
25	19.6.17-19.6.23	70	43	8	12	3.05	0.26	-	0.25	-	-	-	-	0.42
26	19.6.24-19.6.30	70	44	8	12	2.30	0.09	-	0.25	-	-	0.08	-	0.17
27	19.7.1-19.7.7	70	44	8	12	1.68	0.20	-	0.63	-	-	0.08	-	0.25
28	19.7.8-19.7.14	70	44	8	12	1.18	0.14	-	0.13	-	0.08	0.08	-	0.17
29	19.7.15-19.7.21	70	44	8	12	0.91	0.07	-	0.25	-	-	-	-	0.08
30	19.7.22-19.7.28	70	44	8	12	0.91	0.02	-	0.13	-	0.08	0.08	-	-
31	19.7.29-19.8.4	70	44	8	12	0.80	0.11	-	0.25	-	0.08	-	-	0.08
32	19.8.5-19.8.11	67	42	8	12	0.71	0.02	-	0.13	-	-	0.25	-	-
33	19.8.12-19.8.18	70	44	8	12	0.41	0.14	-	0.13	0.08	0.08	0.17	-	0.08
34	19.8.19-19.8.25	70	44	8	12	0.59	0.11	-	-	-	-	0.25	-	-
35	19.8.26-19.9.1	70	44	8	12	0.68	0.07	-	0.13	-	0.17	0.67	-	0.08
36	19.9.2-19.9.8	70	44	8	12	0.89	0.02	-	0.50	-	0.17	0.83	-	-
37	19.9.9-19.9.15	70	44	8	12	1.68	0.09	-	0.88	-	0.08	0.67	-	-
38	19.9.16-19.9.22	70	44	8	12	0.70	0.05	-	1.38	-	-	0.75	-	-
39	19.9.23-19.9.29	70	44	8	12	0.48	0.07	-	0.75	-	-	0.33	-	0.17
40	19.9.30-19.10.6	70	44	8	12	0.68	0.05	-	1.00	-	0.17	0.08	-	-
41	19.10.7-19.10.13	70	44	8	12	0.73	0.07	-	0.50	-	0.17	0.17	-	-
42	19.10.14-19.10.20	70	44	8	12	0.39	0.02	-	0.88	-	-	-	-	0.08
43	19.10.21-19.10.27	70	44	8	12	0.25	0.05	-	0.25	-	-	0.17	-	-
44	19.10.28-19.11.3	70	44	8	12	0.11	0.02	-	0.13	0.17	-	0.25	-	-
45	19.11.4-19.11.10	70	44	8	12	0.09	0.07	-	0.75	-	0.08	0.33	-	-
46	19.11.11-19.11.17	70	44	8	12	0.07	0.18	-	0.75	-	-	0.08	-	-
47	19.11.18-19.11.24	70	44	8	12	0.09	0.07	-	0.50	0.08	0.08	0.25	-	-
48	19.11.25-19.12.1	70	44	8	12	-	0.05	-	0.25	-	-	-	-	-
49	19.12.2-19.12.8	70	44	8	12	0.07	0.09	-	0.50	-	-	0.08	-	-
50	19.12.9-19.12.15	70	44	8	12	0.07	0.05	-	0.75	0.17	-	0.42	-	-
51	19.12.16-19.12.22	70	44	8	12	0.07	-	-	1.38	-	-	0.92	-	-
52	19.12.23-19.12.29	70	44	8	12	-	0.09	-	0.38	-	-	0.17	-	-

2019年 感染症月報推移表 患者報告数 長崎県

月	STD 定点数	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭 コンジロー マ	淋菌 感染症
1月	10	22	8	5	6
2月	10	12	6	1	8
3月	10	18	8	2	4
4月	10	15	11	3	6
5月	10	16	5	-	6
6月	10	13	5	2	4
7月	10	23	6	3	6
8月	10	14	6	3	6
9月	10	19	7	2	4
10月	10	17	5	4	4
11月	10	11	5	-	4
12月	10	30	4	3	9
合計		210	76	28	67

月	基幹 定点数	メシ チリン 耐性 黄色 ブドウ 球菌 感染症	ペニ シリン 耐性 肺炎 球菌 感染症	薬剤 耐性 緑膿 菌 感染症
1月	12	33	7	1
2月	12	44	5	-
3月	12	44	5	-
4月	12	49	6	2
5月	12	51	9	-
6月	12	31	5	-
7月	12	35	4	-
8月	12	38	6	-
9月	12	30	8	-
10月	12	30	2	-
11月	12	35	1	-
12月	12	31	4	-
合計		451	62	3

2019年 感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県

月	STD 定点数	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭 コンジロー マ	淋菌 感染症
1月	10	2.20	0.80	0.50	0.60
2月	10	1.20	0.60	0.10	0.80
3月	10	1.80	0.80	0.20	0.40
4月	10	1.50	1.10	0.30	0.60
5月	10	1.60	0.50	-	0.60
6月	10	1.30	0.50	0.20	0.40
7月	10	2.30	0.60	0.30	0.60
8月	10	1.40	0.60	0.30	0.60
9月	10	1.90	0.70	0.20	0.40
10月	10	1.70	0.50	0.40	0.40
11月	10	1.10	0.50	-	0.40
12月	10	3.00	0.40	0.30	0.90

月	基幹 定点数	メシ チリン 耐性 黄色 ブドウ 球菌 感染症	ペニ シリン 耐性 肺炎 球菌 感染症	薬剤 耐性 緑膿 菌 感染症
1月	12	2.75	0.58	0.08
2月	12	3.67	0.42	-
3月	12	3.67	0.42	-
4月	12	4.08	0.50	0.17
5月	12	4.25	0.75	-
6月	12	2.58	0.42	-
7月	12	2.92	0.33	-
8月	12	3.17	0.50	-
9月	12	2.50	0.67	-
10月	12	2.50	0.17	-
11月	12	2.92	0.08	-
12月	12	2.58	0.33	-

### Ⅲ 医療機関病原体検出情報

## 医療機関病原体検出情報（月報及び年報）

長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関等の臨床検査室（微生物部門）の病原体検出数（月報）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の予防及び蔓延の防止を目的とする。

### 対象医療機関

長崎市、大村市及び佐世保市の各 1 施設。

病原菌検出状況報告書

2019年 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	2	
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)	1	
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)	1	
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	13	
224	<i>Campylobacter coli</i>	1	
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	9	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	10	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	8	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	46	

)\*: 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	51	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	61	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	23	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	30	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	41	
452	PRSP-PISP	1	
038	PRSP-PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	43	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	272	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外		
	合計	3	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	109	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	7	
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外	46	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	164	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	849	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	110	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	169	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	14	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	206	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	26	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	63	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	252	
424	<i>Enterococcus</i>	506	
425	<i>Candida albicans</i>	133	
	合計	2328	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	266	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	3	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	44	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	88	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	152	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	341	
032	<i>Streptococcus</i> B	20	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	10	
422	<i>Anaerobes</i>	60	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	992	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	35	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	73	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	186	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	112	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	299	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	189	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	209	
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
032	<i>Streptococcus</i> B	23	
452	PRSP/PISP	12	
038	PRSP/PISP以外	45	
422	<i>Anaerobes</i>	12	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	
	合計	1197	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	6	
032	<i>Streptococcus</i> B	66	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	3	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	65	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	140	

病原菌検出状況報告書

2019年1月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

( )\*:海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	16	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	7	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	86	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	17	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	12	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	11	
424	<i>Enterococcus</i>	44	
425	<i>Candida albicans</i>	13	
	合計	199	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	32	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	30	
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	12	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	101	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	6	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	18	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	18	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	14	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	16	
031	<i>Streptococcus A</i>	1	
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	5	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	103	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	6	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	7	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	13	

病原菌検出状況報告書

2019年2月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>		
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

○\*:海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\*\* *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	7	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	15	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	6	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	11	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	72	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	11	
424	<i>Enterococcus</i>	47	
425	<i>Candida albicans</i>	6	
	合計	175	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	21	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	20	
032	<i>Streptococcus B</i>	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	70	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	20	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	14	
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	27	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	19	
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	113	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	
032	<i>Streptococcus B</i>	3	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	9	

病原菌検出状況報告書

2019年3月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)**</i>		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)**</i>		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

0\*: 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	31	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	9	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	65	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	21	
424	<i>Enterococcus</i>	35	
425	<i>Candida albicans</i>	18	
	合計	171	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	23	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	8	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	23	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	7	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	78	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	14	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	4	
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	94	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	4	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	12	

病原菌検出状況報告書

2019年4月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	0	

(\*) : 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	19	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	17	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	7	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	24	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	52	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	12	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	9	
424	<i>Enterococcus</i>	38	
425	<i>Candida albicans</i>	8	
	合計	148	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	17	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	21	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	21	
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	4	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	74	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	23	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	18	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	19	
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	1	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	91	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	3	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	8	

病原菌検出状況報告書

2019年5月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>		
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 4b (D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	3	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	5	

(\*) : 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\* *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラールゼ陰性	8	
452	PRSP - PISP	1	
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	22	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料: 咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	11	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	71	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラールゼ陰性	20	
424	<i>Enterococcus</i>	35	
425	<i>Candida albicans</i>	4	
	合計	172	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	18	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	18	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラールゼ陰性	27	
032	<i>Streptococcus B</i>	3	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	7	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	87	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	14	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	20	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	3	
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	6	
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	90	

分離材料: 陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	5	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	2	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	7	

病原菌検出状況報告書

2019年6月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

(\*) : 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\*\* *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	20	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
426	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	9	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	70	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	22	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	27	
424	<i>Enterococcus</i>	36	
425	<i>Candida albicans</i>	7	
	合計	202	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	20	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	24	
032	<i>Streptococcus B</i>	3	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	74	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	27	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	18	
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	98	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	2	
032	<i>Streptococcus B</i>	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	15	

病原菌検出状況報告書

2019年7月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	1	
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)**</i>		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)**</i>		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139以外</i>		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	5	

( )\*:海外旅行者分再掲

\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* *V.cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V.cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	1	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	23	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	3	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	81	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	11	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	19	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	30	
424	<i>Enterococcus</i>	31	
425	<i>Candida albicans</i>	13	
	合計	206	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	27	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	13	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	32	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	83	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	21	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	28	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	18	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	101	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	6	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	10	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	16	

病原菌検出状況報告書

2019年8月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>		
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	1	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	2	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	2	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		7	

(\*) : 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	2	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		25	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		0	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	29	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>	2	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	13	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計		45	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	88	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	12	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	21	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	34	
424	<i>Enterococcus</i>	62	
425	<i>Candida albicans</i>	18	
合計		259	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	27	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	3	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	10	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	19	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	50	
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計		120	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	35	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	20	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	16	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		109	

分離材料: 陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	2	
032	<i>Sterptococcus B</i>	1	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	7	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計		10	

病原菌検出状況報告書

2019年9月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>		
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>	1	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>		
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		5	

(\*) : 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\* *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		26	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
合計		0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	15	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	3	
036	<i>Cornmebacterium diphtheriae</i>		
合計		18	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	48	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	17	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	26	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	33	
424	<i>Enterococcus</i>	44	
425	<i>Candida albicans</i>	12	
合計		194	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	27	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	14	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	10	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	45	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計		106	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	12	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	18	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	26	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	21	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	1	
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		108	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	1	
032	<i>Sterptococcus B</i>	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計		14	

病原菌検出状況報告書

2019年10月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&amp;O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>		
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		3	

(\*) : 海外旅行者分再掲

\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	3	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		24	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計		8	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	61	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	13	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	26	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	15	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	16	
424	<i>Enterococcus</i>	43	
425	<i>Candida albicans</i>	7	
合計		186	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella Typhi</i>	17	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	24	
032	<i>Streptococcus B</i>	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計		61	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	19	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	17	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	17	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		89	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	5	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplsma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	2	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計		8	

病原菌検出状況報告書

2019年11月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)	1	
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

(\*) : 海外旅行者分再掲  
\* 毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	15	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	1	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	8	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	29	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	7	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	74	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	25	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	28	
424	<i>Enterococcus</i>	44	
425	<i>Candida albicans</i>	18	
	合計	213	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	14	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	18	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	29	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	76	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare complex</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	32	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	7	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	107	

分離材料:陰部尿道頸摩擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	6	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	2	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	8	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	16	

病原菌検出状況報告書

2019年12月分 集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	1	
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)以外	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型( )		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
106	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型( )		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型( )		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	7	

( )\*:海外旅行者分再掲  
\* Verotoxigenic性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。  
\*\* *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラールゼ陰性		
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	22	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	12	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	81	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	20	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラールゼ陰性	12	
424	<i>Enterococcus</i>	47	
425	<i>Candida albicans</i>	9	
	合計	203	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	23	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus aureus</i> コアグラールゼ陰性	16	
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	62	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium-intracellulare complex</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	11	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	26	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	17	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	18	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	6	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	
	合計	94	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	9	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	3	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	12	